

# 令和 7 年度 ハナトピア岩沼リニューアル・長寿命化改修工事 (第 2 工区)

## INDEX

意 匠				設 備	
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
A-01	建築改修工事特記仕様書-1	A-301	公衆トイレ（撤去）平面図・屋根伏図・断面図・立面図・基礎伏図・床伏図・小屋伏図・外部/内部仕上表・建具表	E-01	電気設備改修工事特記仕様書
A-03	建築改修工事特記仕様書-3	A-302	公衆トイレ（撤去）断面詳細図・平面詳細図・部分詳細図	E-02	（改修後）外灯設備図
A-04	建築改修工事特記仕様書-4	A-303	公衆トイレ（撤去）天井伏図・展開図	E-22	（改修前）外灯設備図
A-05	建築改修工事特記仕様書-5			E-45	（改修後）外構図
A-06	建築改修工事特記仕様書-6	A-401	（改修前）外構図	E-46	物販室（改修後）動力・コンセント設備図
A-07	建築改修工事特記仕様書-7	A-402	（改修後）外構図	E-47	物販室（改修後）電灯設備図
A-09	建築改修工事特記仕様書-9	A-403	（改修前・後）外構詳細図1	E-48	物販室（改修前）電灯設備図
A-10	建築改修工事特記仕様書-10	A-404	（改修前・後）外構詳細図2	E-49	公衆トイレ（改修前）電灯・弱電設備図
A-11	建築物解体工事特記仕様書-1	A-405	（撤去）看板等撤去図		
A-12	建築物解体工事特記仕様書-2 / 案内図			M-01	機械設備改修工事特記仕様書
A-13	（改修前）配置図	A-501	（改修後）サイン工事特記仕様書	M-24	物販室（改修後）空調・換気設備平面図
A-14	（改修後）配置図	A-503	（改修後）サインキープラン2	M-25	物販室（改修後）衛生設備平面図
A-201	物販室（改修前）仕上表・平面図	A-504	（改修後）サインキープラン3	M-26	物販室（改修前）空調・衛生設備平面図
A-202	物販室（改修後）仕上表・平面図・機器表	A-505	（改修後）サイン詳細図1	M-27	公衆トイレ 撤去平面図
A-203	物販室（改修前・後）立面図・断面図	A-506	（改修後）サイン詳細図2		
A-204	物販室（改修前・後）矩計図・雑詳細図	A-508	（改修後）サイン詳細図4		
A-205	物販室（改修前）展開図	A-510	（改修後）サイン詳細図6		
A-206	物販室（改修後）展開図	A-511	（改修後）サイン基礎図		
A-207	物販室（改修前・後）天井伏図				
A-208	物販室（改修前・後）建具表・法チェック				
A-209	物販室（改修後）雑詳細図				
A-210	物販室（改修後）ｸﾞﾘｰﾝｽﾄﾗｯﾌﾟ埋設基礎詳細図	A-701	仮設計画図		

岩沼市総務部財政課  
株式会社 構建築設計事務所

[illegible]

4-1  
外壁改修工事  
モルタル塗り仕上げ外壁

2. 欠損部改修  
工法

③. 浮き部改修  
工法

・シーリング材  
充填材料の種類  
・1成分又は2成分形ポリウレタン系  
・シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填  
・行う・行わない  
・シーリング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。

・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法  
工法の種類      ひび割れ幅(mm)      延べ長さ(m)  
・パテ状エポキシ樹脂      0.2未満  
・可とう性エポキシ樹脂

・充填工法  
材料      平均深さ(mm)      平均広さ(m<sup>2</sup>)      延べ箇所数  
・ポリマーセメントモルタル      5～10未満  
10～15未満  
15～20未満  
20～25未満  
25～30未満  
・エポキシ樹脂モルタル      30～35未満  
35～40未満

・モルタル塗替え工法  
材料      平均深さ(mm)      平均広さ(m<sup>2</sup>)      延べ箇所数  
・現場調査材料  
・既調査材料

・現場調査材料  
(セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)  
・既調査材料( )

既製目地材  
・使用する(形状・図示による )  
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置  
図示による

工法の種類      アンカーピン本数(本/m<sup>2</sup>)      注入箇所数(箇所/m<sup>2</sup>)      注入量(mL/箇所)      延べ広さ(m<sup>2</sup>)  
一般部指定部      一般部指定部      一般部指定部      一般部指定部  
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法      16      25      -      -      25  
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法      13      20      12      20      25  
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法      13      20      12      20      50  
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法      9      16      -      -      25  
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法      9      16      9      16      25  
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法      9      16      9      16      50  
・充填工法      -      -      -      -      -  
③モルタル塗替え工法      -      -      -      -      0.6

アンカーピンの材質  
ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付アンカーピンの材質  
ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度

注入工法用材料  
・ポリマーセメントスラリー

広がり速度      長さ変化量      引張接着性      曲げ性能      吸水性      耐久性  
(cm/s)      (収縮)(%)      (材齢28日)(N/mm2)      (材齢28日)(N/mm2)      (72時間)(%)      (劣化曲げ強さ)(N/mm2)

3以上      3以下      0.5以上      5.0以上      15以下      5.0以上

保水係数      0.35～0.55  
粘着係数      0.50～1.00

充填工法用材料  
・エポキシ樹脂モルタル  
・ポリマーセメントモルタル  
モルタル塗替え工法用材料  
・現場調査材料  
(セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)  
・既調査材料( )  
既製目地材  
・使用する(形状・図示による )  
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置  
図示による

2. ひび割れ部  
改修工法

3. 欠損部改修  
工法

4. 浮き部改修  
工法

・樹脂注入工法  
工法の種類      ひび割れ幅(mm)      注入口間隔(mm)      注入量(mL/m)      延べ長さ(m)  
自動式低圧エポキシ樹脂注入工法      0.2以上～1.0未満      200～300      130  
・手動式エポキシ樹脂注入工法      0.2以上～0.3未満      50～100      40  
・機械式エポキシ樹脂注入工法      0.3以上～0.5未満      100～200      70  
0.5以上～1.0未満      150～250      130

注入状況の確認方法  
コアの抜取りを行う  
抜取り個数  
長さ500mごと及びその端数につき1個  
・抜取り部の補修方法  
図示による

・タイル部分張替え工法  
接着剤の種類  
・ポリマーセメントモルタル  
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系  
施工数量：平均広さ( )m<sup>2</sup>      延べ箇所数( )箇所

・タイル張替え工法  
張替え用材料  
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系  
・張付けモルタル (・現場調査材料      ・既調査モルタル)  
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置  
改修標準仕様書4.4.2による  
・図示による  
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験  
行う・行わない  
施工数量：平均広さ( )m<sup>2</sup>      延べ箇所数( )箇所  
・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り  
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理  
・目荒し工法(改修標準仕様書4.3.10(3)による)

・タイル張りの工法  
・外装タイル  
・密着張り      ・改良圧着張り  
・ユニットタイル  
・マスク張り      ・モザイクタイル張り

・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り  
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理  
・目荒し工法(改修標準仕様書4.3.10(3)による)

・シーリング材の種類  
打継ぎ目地・ひび割れ誘発目地  
ポリウレタン系  
伸縮調整目地その他の目地  
変成シリコーン系  
・シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。

工法の種類      アンカーピン本数(本/m<sup>2</sup>)      注入箇所数(箇所/m<sup>2</sup>)      注入量(mL/箇所)      延べ広さ(m<sup>2</sup>)  
一般部指定部      一般部指定部      一般部指定部      一般部指定部  
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法      16      25      -      -      25  
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法      13      20      12      20      25  
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法      13      20      12      20      50  
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法      9      16      -      -      25  
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法      9      16      9      16      25  
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法      9      16      9      16      50  
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法      9      16      9      16      50  
・タイル部分張り替え工法      -      -      -      -      -  
・タイル張り替え工法      -      -      -      -      -

アンカーピンの材質  
ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付アンカーピンの材質  
ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm程度

・タイル部分張替え工法  
接着剤の種類  
・ポリマーセメントモルタル  
・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系  
施工数量：平均広さ( )m<sup>2</sup>      延べ箇所数( )箇所

5. 目地改修工法

4-4  
外壁改修工事  
塗り仕上げ外壁

1. 既存塗膜等の除去・下地調整

2. 下地調整塗材

3. 仕上塗材仕上げ

4. 5. 1. 5><4.5.2><表4.5.1>

・タイル張替え工法  
張替え用材料  
・接着剤JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系  
・張付けモルタル (・現場調査材料      ・既調査モルタル)  
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置  
改修標準仕様書4.5.1による  
外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整剤塗りの接着力試験  
行う・行わない  
施工数量：平均広さ( )m<sup>2</sup>      延べ箇所数( )箇所

・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り  
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理  
・目荒し工法(改修標準仕様書4.3.10(3)による)

・タイル張りの工法  
・外装タイル  
・密着張り      ・改良圧着張り  
・ユニットタイル  
・マスク張り      ・モザイクタイル張り

・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り  
モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理  
・目荒し工法(改修標準仕様書4.3.10(3)による)

・シーリング材の種類  
打継ぎ目地・ひび割れ誘発目地  
ポリウレタン系  
伸縮調整目地その他の目地  
変成シリコーン系  
・シーリングのその他事項は、改修特記仕様書第3章 防水改修工事による。

下地調整塗材  
・ポリマーセメントモルタル

新規仕上塗材の種類  
・薄付け仕上塗材  
種類(呼び名)      仕上の形状      工法      防火材料  
・外装薄塗材Si      ・砂壁状      ・吹付け  
・ゆず肌状      ・ローラー塗り  
・ゆず肌状      ・さざ波状  
・可とう形外装塗材Si      ・砂壁状      ・吹付け  
・ゆず肌状      ・ローラー塗り  
・ゆず肌状      ・さざ波状  
・外装薄塗材E      ・砂壁状      ・吹付け  
・ゆず肌状      ・ローラー塗り  
・ゆず肌状      ・さざ波状  
・可とう形外装塗材E      ・砂壁状      ・吹付け  
・ゆず肌状      ・ローラー塗り  
・ゆず肌状      ・さざ波状  
・凹凸状      ・吹付け  
・外装薄塗材S      ・砂壁状      ・吹付け

・厚付け仕上塗材  
種類(呼び名)      仕上の形状      工法      上塗り      防火材料  
・外装厚塗材C      ・吹出し  
・凸部処理      ・吹付け  
・平たん状      ・こて塗り  
・凹凸状      ・ひき起こし  
・かき落とし  
・外装厚塗材Si      ・吹出し  
・凸部処理      ・吹付け  
・平たん状      ・こて塗り  
・凹凸状      ・ローラー塗り  
・ひき起こし

4. マスチック  
塗材塗り

5. 外壁用塗膜  
防水材塗り

①. 改修工法

5  
建具改修工事

2. 防火戸

③. 見本の製作等

④. 防犯建物部品

・複層仕上塗材  
種類(呼び名)      仕上の形状      工法      上塗材の種類      耐候性      防火材料  
・複層塗材CE  
・複層塗材SE  
・複層塗材Si  
複層塗材E      ・凸部処理  
・凹凸状      ・吹付け  
樹脂  
・アクリル系  
・外観      つやあり  
・タリク  
溶媒      水系  
・可とう形複層塗材CE      ・凸部処理  
・凹凸状      ・吹付け  
樹脂  
・アクリル系  
・外観      つやあり  
・タリク  
溶媒      水系  
・防水形複層塗材CE  
・防水形複層塗材SE  
・防水形複層塗材Si  
防水形複層塗材E      ・凸部処理  
・凹凸状      ・吹付け  
樹脂  
・アクリル系  
・外観      つやあり  
・タリク  
溶媒      水系  
・可とう形改修用仕上塗材  
種類(呼び名)      仕上の形状      工法      上塗材の種類      耐候性      防火材料  
・可とう形改修塗材CE      ・平たん状      ・ローラー塗り      樹脂  
・耐候形1種  
・可とう形改修塗材SE      ・さざ波状      ・ローラー塗り      外観  
・耐候形2種  
・可とう形改修塗材E      ・ゆず肌状      ・吹付け      溶媒  
・耐候形3種

種別  
・A種      ・B種      <4.1.5><4.6.2><表4.6.1>

仕上の形状      <4.1.5><4.7.2,3><表4.7.1>

工法  
・仕上塗料の耐候性  
・下地劣化緩衝材の適用  
・適用する  
・適用しない  
コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(コンクリート打ち放し仕上げ外壁改修)による。  
モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁改修)による。  
吹付け工法の模様材の種類  
・(・所要量(kg/m<sup>2</sup>))  
外壁用仕上塗料の種類  
・(・所要量(kg/m<sup>2</sup>))  
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(塗仕上げ外壁等改修)による。

建具の種類      かぶせ工法      撤去工法      適用箇所  
③アルミニウム製建具      ・      ・      ③建具表による      ・  
・樹脂製建具      ・      ・      ・建具表による      ・  
・鋼製建具      ・外部      ・      ・建具表による      ・  
・      ・内部      ・      ・建具表による      ・  
③鋼製軽量建具      ・      ③      ③建具表による      ・  
・ステンレス製建具      ・      ・      ・建具表による      ・  
・木製建具      ・      ・      ・建具表による      ・

新規に建具を設ける場合  
壁部分の開口の開け方  
図示による  
新規建具周囲の補修工法及び範囲  
図示による  
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。  
・指定する      適用箇所(・建具表による )      <5.1.4>  
・指定しない  
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動  
・連動させる      適用箇所(・建具表による )  
・連動させない  
建具見本の製作      ・行う(建具符号： )      5.1.5  
建具見本製作の目的等：( )  
特殊な建具の仮組      ・行う(建具符号： )  
・行わない  
・適用する(・建具表による )      <5.1.7>  
・適用しない

5

建具改修工事

⑤．アルミニウム製建具

性能値等  
耐風圧性の等級（ ）  
（建具符号 ○建具表による ）  
気密性の等級（ ）  
（建具符号 ○建具表による ）  
水密性の等級（ ）  
（建具符号 ○建具表による ）  
外部に面する建具の種別  
・A種（建具符号 ・建具表による ）  
・B種（建具符号 ・建具表による ）  
・C種（建具符号 ・建具表による ）  
枠の見込み寸法  
（○建具表による ）  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
  
材料  
ステンレス鋼板  
SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1  
・  
ステンレス製のくつずりの仕上げ  
HL  
・  
  
形状及び仕上げ  
表面処理  
外部に面する建具  
種別  
BB-1 ・BB-2 （改修標準仕様書表5.2.2）  
着色  
・標準色 ・特注色  
屋内の建具  
種別  
BC-1 ・BC-2 （改修標準仕様書表5.2.2）  
着色  
・標準色 ・特注色  
結露水の処理方法  
・水貯め式 ・排水式  
  
工法  
水切り板、ぜん板  
図示による ・

<5.2.2～5><表 5.2.2>

⑥．網戸等

種類  
○防虫網  
・防鳥網  
材質  
合成樹脂製  
・ガラス繊維入り合成樹脂製  
・ステンレス(SUS316)製  
線径  
0.25mm以上  
1.5mm  
綱目  
16～18メッシュ  
綱目寸法15mm

7．樹脂製建具

性能値等  
耐風圧性の等級（ ）  
気密性の等級（ ）  
水密性の等級（ ）  
外部に面する建具の種別  
・A種（建具符号 ・建具表による ）  
・B種（建具符号 ・建具表による ）  
・C種（建具符号 ・建具表による ）  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ・T-1 ・T-2 ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8 ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
外部に面する建具の日射熱取得性の等級  
・  
枠の見込み寸法  
・建具表による  
・  
  
材料  
ガラス  
複層ガラス  
・  
ステンレス製のくつずりの仕上げ  
HL  
・  
  
形状及び仕上げ  
表面色  
・標準色 ・特注色  
  
工法  
水切り板、ぜん板  
図示による ・

<5.2.3、5.3.3>

⑦．鋼製建具

性能値等  
簡易気密型ドアセット  
適用する  
（建具符号： ・建具表による ）  
適用しない  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
断面材のホルムアルデヒド放散量等  
改修標準仕様書5.7.2(2)(f)による  
  
表面材の合板の種類  
規格等  
備考  
・普通合板  
表面の樹種 ・  
板面の品質（ 広葉樹1等 ・ ）  
接着の程度（ ・1類 ・2類 ）  
・天然木化粧合板  
樹種名（ ）  
接着の程度（ ・1類 ・2類 ）

<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>

⑧．鋼製建具

性能値等  
簡易気密型ドアセット  
適用する  
（建具符号： ・建具表による ）  
適用しない  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ）  
  
材料  
ステンレス鋼板  
SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1  
・  
ステンレス製のくつずりの仕上げ  
HL  
・  
  
形状及び仕上げ  
表面仕上げ  
HL  
・鏡面仕上げ  
  
工法  
ステンレス鋼板の曲げ加工  
普通曲げ  
角出し曲げ

<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>

⑨．鋼製軽量建具

性能値等  
簡易気密型ドアセット  
適用する  
（建具符号：LSD21、LSD22 ・ ）  
適用しない  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ・ ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ・ ）  
  
材料  
銅板  
・亜鉛めっき銅板  
・ビニル被覆銅板  
・カラー銅板  
・ステンレス銅板  
ステンレス鋼板  
SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1  
・  
召合わせ、縦小口包み板の性質  
銅板  
・  
ステンレス製のくつずりの仕上げ  
HL  
・  
  
形状及び仕上げ  
銅板類の厚さ  
改修標準仕様書表5.5.1による  
・ mm 使用箇所（ ）  
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法  
建具表による  
・

<5.2.2><5.4.2><5.6.2～5>

⑩．ステンレス製建具

性能値等  
簡易気密型ドアセット  
適用する  
（建具符号： ・建具表による ・ ）  
適用しない  
外部に面する建具の耐風圧性  
耐風圧性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ・ ）  
防音ドア・防音サッシ  
遮音性の等級（ ・ ）  
（建具符号： ・建具表による ・ ）  
断熱ドア・断熱サッシ  
断熱性の等級（ ・ ）  
耐震性能  
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による  
  
材料  
ステンレス鋼板  
SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1  
・  
ステンレス製のくつずりの仕上げ  
HL  
・  
  
形状及び仕上げ  
表面仕上げ  
HL  
・鏡面仕上げ  
  
工法  
ステンレス鋼板の曲げ加工  
普通曲げ  
角出し曲げ

<5.2.2><5.4.2～4><表5.4.2>

⑪．木製建具

建具材の加工、組立時の含水率  
A種  
・  
建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量  
F  
・  
フラッシュ戸  
表面材のホルムアルデヒド放散量等  
改修標準仕様書5.7.2(2)(f)による  
  
表面材の合板の種類  
規格等  
備考  
・普通合板  
表面の樹種 ・  
板面の品質（ 広葉樹1等 ・ ）  
接着の程度（ ・1類 ・2類 ）  
・天然木化粧合板  
樹種名（ ）  
接着の程度（ ・1類 ・2類 ）

<5.7.2～4>

⑫．建具用金物

金物の種類及び見え掛け部の材質等  
改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による  
・  
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
改修標準仕様書表5.8.2による  
・建具表による  
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
改修標準仕様書表5.8.3による  
・建具表による  
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ  
改修標準仕様書表5.8.4による  
・建具表による  
木製建具に使用する戸車及びレール  
改修標準仕様書表5.8.5による  
・建具表による  
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置  
○建具表による  
・  
  
マスターキー  
・製作する  
・製作しない  
○既存のマスターキーに合わせる  
その他の鍵の製作本数  
各室3本1組（室札付き）  
  
鍵箱  
・無し ・有り  
  
戸の開閉方式  
○建具表による ・  
引き戸用駆動装置  
性能値  
○改修標準仕様書表5.9.1による（防錆 ・適用する ○適用しない）  
・以下による  
種類・開閉方式（ ）  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置  
性能値  
改修標準仕様書表5.9.2による（防錆 ・適用する ・適用しない）  
・以下による  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目  
・建具表による  
・  
タッチスイッチの種類  
○無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ

<5.8.1～3>  
<5.8.4>  
<5.9.2、3>

⑬．鍵

マスターキー  
・製作する  
・製作しない  
○既存のマスターキーに合わせる  
その他の鍵の製作本数  
各室3本1組（室札付き）  
  
鍵箱  
・無し ・有り  
  
戸の開閉方式  
○建具表による ・  
引き戸用駆動装置  
性能値  
○改修標準仕様書表5.9.1による（防錆 ・適用する ○適用しない）  
・以下による  
種類・開閉方式（ ）  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置  
性能値  
改修標準仕様書表5.9.2による（防錆 ・適用する ・適用しない）  
・以下による  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目  
・建具表による  
・  
タッチスイッチの種類  
○無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ

<5.8.4>

⑭．自動ドア開閉装置

性能値  
○改修標準仕様書表5.9.1による（防錆 ・適用する ○適用しない）  
・以下による  
種類・開閉方式（ ）  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置  
性能値  
改修標準仕様書表5.9.2による（防錆 ・適用する ・適用しない）  
・以下による  
耐電圧（ ）  
温度上昇（ ）  
耐久性（サイクル）（ ）  
防錆（ ）  
電源（ ）  
引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目  
・建具表による  
・  
タッチスイッチの種類  
○無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ

<5.9.2、3>

⑮．ガラス

フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類  
建具表による  
・  
型板ガラスの厚さによる種類  
建具表による  
・  
網入板又は線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類  
建具表による  
・合わせガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ  
建具表による  
・  
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類  
・類 ・-1類 ・-2類 ・類  
強化ガラス  
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称  
建具表による  
・  
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類  
類  
・熱線吸収板ガラス  
板ガラスによる種類、厚さによる種類  
建具表による  
・  
性能による種類  
・1種 ・2種

<3.7><5.14.2～4>

⑯．ガラス

フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類  
建具表による  
・  
型板ガラスの厚さによる種類  
建具表による  
・  
網入板又は線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類  
建具表による  
・合わせガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ  
建具表による  
・  
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類  
・類 ・-1類 ・-2類 ・類  
強化ガラス  
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称  
建具表による  
・  
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類  
類  
・熱線吸収板ガラス  
板ガラスによる種類、厚さによる種類  
建具表による  
・  
性能による種類  
・1種 ・2種

<3.7><5.14.2～4>

⑰．軽量シャッター

開閉方式の種類  
手動式  
・電動式（手動併用）  
耐風圧強度（ ）Pa  
安全装置  
電動シャッターの障害物感知装置  
（設置箇所 ・建具表による ・ ）



5

建具改修工事

・複層ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ  
・建具表による

断熱性による区分  
・T1   ・T2   ・T3   ・T4   ・T5   ・T6  
日射取得性、日射遮蔽性による区分  
・G   ・S  
乾燥気体の種類  
・空気   ・アルゴン

・熱線反射ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類  
・建具表による

日射熱遮へい性による区分  
・1種   ・2種   ・3種  
耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合）  
・A類   ・B類

・倍強度ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類  
・建具表による

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	・シーリング材 ・グレイジングチャンネル	・建具の製造所の仕様による ・図示による
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	・建具の製造所の仕様による ・図示による
ステンレス製	・シーリング材	・建具の製造所の仕様による ・図示による
樹脂製	・グレイジングガasket	・建具の製造所の仕様による ・図示による

<5.14.5>

呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地 位置 (mm)	防火性能
・160×160	・95				
・200×200	・95				

壁用金属枠及び補強材  
図示による

力骨  
材質  
・ステンレス鋼(SUS304)  
寸法  
径5.5mm  
形状  
はしご形状複筋及び単筋

化粧目地モルタルの色（・白   ・グレー）  
シーリングの種類   （・SR-1   ・PS-1）  
金属製化粧カバー  
材質  
・ステンレス製  
・アルミニウム製  
寸法  
図示による  
形状  
図示による  
目地部の横力骨の納まり  
ガラスブロック製造所の仕様による  
・図示による

①. 改修範囲

②. 既存壁の撤去及び下地補修

③. 既存壁の撤去及び下地補修

④. 施工一般

⑤. 製材

②0. ガラス  
ブロック積み

②1. ガラス用  
フィルム

7. 造作用単板  
積層材

⑧. 合板等

9. 接合具等

⑩. 接着剤

⑪. 防腐・防蟻  
処理

<6.1.3>  
既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲  
壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
○図示による  
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲  
壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
○図示による  
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修  
既存のまま  
・図示による

<6.2.2>  
ビニル床シート等の除去  
○仕上材のみ（接着剤とも）  
・下地モルタルともく（・図示による   ・除去範囲全て）  
合成樹脂塗床材の除去工法  
・機械的除去工法  
・目荒し工法  
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。

<6.3.2>  
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修  
改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り  
（全塗厚が25mmを超える場合の処置   図示による）

<6.5.2>  
材料のホルムアルデヒド放散量  
F  
又は改修標準仕様書6.5.2(1)(ウ)(b)による

<6.5.2>  
○JAS 1083-5 製材 第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
外部トイレ 外壁		2級	A種   ・B種	
		2級	A種   ・B種	

・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
見え掛り面		上小節	A種   ・B種	
見え掛り面 以外		小節以上	A種   ・B種	

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
		1等	10%以下 ・A種   ・B種	
		1等	10%以下 ・A種   ・B種	

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率
		（   ） ・造作材の場合 （ A種   ・B種）	・適用する ・適用しない	A種 ・B種
		（   ） ・造作材の場合 （ A種   ・B種）	・適用する ・適用しない	A種 ・B種

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

<6.5.2>

施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質
					1等   ・2等
					1等   ・2等

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け 材面	見付け材 面の品質
		化粧薄板： 芯材：			1等 ・2等	
		化粧薄板： 芯材：			1等 ・2等	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率
				15%以下
				15%以下

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け材 面の品質	含水率
	化粧薄板： 芯材：				15%以下
	化粧薄板： 芯材：				15%以下

⑦. 造作用単板  
積層材

⑧. 合板等

9. 接合具等

⑩. 接着剤

⑪. 防腐・防蟻  
処理

<6.5.2>  
・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材

施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理
				・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理
			14%以下	・適用する ・適用しない
			14%以下	・適用する ・適用しない

・JAS 3079 に基づく直交集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)

・「合板の日本農林規格」による普通合板

<6.5.2>

施工箇所	厚さ (mm)	単板の 樹種名	接着の 程度	板面の品質	防虫処理
	5.5		1類 ・2類	広葉樹 2等以上 ・1等 針葉樹 C-D以上	・適用する ・適用しない

○「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	等級	単板の 樹種名	接着の 程度	板面の 品質	厚さ (mm)	防虫 処理	強度 等級
外部トイレ 外壁	2級以上 ・1級		1類 ・特類	C-D以上	12	○適用する ・適用しない	○適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理
			・1類   ・特類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理
			・1類   ・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
			・1類   ・2類		・適用する ・適用しない

・パーティクルボード

施工箇所	表裏面の状態に よる区分	曲げ強さに よる区分 13タイプ	耐水性に よる区分 P又はM	難燃性に よる区分	厚さ (mm)
					15

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)
------	---------



7 塗装改修工事	⑤ . 塗装	<table><tr><th colspan="4">&lt;7.5.2～7.12.2&gt;</th></tr><tr><th rowspan="2">塗装の種類</th><th rowspan="2">塗装面</th><th colspan="2">工程</th></tr><tr><th>塗替え</th><th>新規</th></tr><tr><td rowspan="4">・合成樹脂調合ベント塗り (SOP) 種類</td><td>木部屋外</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>木部屋内</td><td>B種</td><td>B種</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)</td><td>A種</td><td>B種</td></tr><tr><td>1種 ・2種</td><td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td><td>B種</td><td>B種</td></tr><tr><td>・クリヤラッカー塗り (CL)</td><td>B種・A種</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>B種</td><td>A種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td rowspan="4">○耐候性塗料塗り (DP)</td><td>鉄鋼面</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>上塗り等級 ( 1 ) 級</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>上塗り等級 ( 1 ) 級</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="4">○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td><td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td><td>・</td><td>・A-1種 ・B-1種 ・C-1種</td></tr><tr><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td rowspan="4">○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>A種</td><td>A種・B種</td></tr><tr><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td rowspan="4">・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)</td><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>A種</td><td>A種・B種</td></tr><tr><td rowspan="4">・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>A種</td><td>A種・B種</td></tr><tr><td rowspan="4">・ステイン塗り</td><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>A種</td><td>A種・B種</td></tr><tr><td rowspan="4">・木材保護塗料塗り (WP)</td><td>コンクリート面等</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>B種</td><td>A種</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>B種</td><td>B種・A種</td></tr><tr><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>A種</td><td>A種・B種</td></tr><tr><td colspan="4">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、木部外、せっこうボード面、せっこうボード面) の塗替えの場合のしき止め</td></tr><tr><td colspan="4">B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めとする</td></tr><tr><td colspan="4">合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め</td></tr><tr><td colspan="4">B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めとする</td></tr><tr><td colspan="4">クリヤラッカー塗り A 種の工程2の適用</td></tr><tr><td colspan="4">・適用しない</td></tr><tr><td colspan="4">・適用する (着色剤：・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)</td></tr><tr><td colspan="4">ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用</td></tr><tr><td colspan="4">・適用する</td></tr><tr><td colspan="4">・適用しない</td></tr><tr><td colspan="4">オイルステイン塗りの工程等</td></tr></table>	<7.5.2～7.12.2>				塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	・合成樹脂調合ベント塗り (SOP) 種類	木部屋外	B種	A種	木部屋内	B種	B種	鉄鋼面	B種	B種・A種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	A種	B種	1種 ・2種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	B種	B種	・クリヤラッカー塗り (CL)	B種・A種	B種	A種	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	B種	A種	B種・A種	○耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・	・	上塗り等級 ( 1 ) 級	・	・	亜鉛めっき鋼面	・	・	上塗り等級 ( 1 ) 級	・	・	○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種	・ステイン塗り	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種	・木材保護塗料塗り (WP)	コンクリート面等	B種	B種・A種	屋内の木部	B種	A種	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、木部外、せっこうボード面、せっこうボード面) の塗替えの場合のしき止め				B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めとする				合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め				B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めとする				クリヤラッカー塗り A 種の工程2の適用				・適用しない				・適用する (着色剤：・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)				ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用				・適用する				・適用しない				オイルステイン塗りの工程等				8-1 鉄筋工事	① . 鉄筋	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.1&gt;</th></tr><tr><th>鉄筋の種類等</th><th>呼 び 径 (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>種類の記号</td><td>D10、D13</td><td></td></tr><tr><td>SD295</td><td></td><td></td></tr><tr><td>SD345</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.2.1>			鉄筋の種類等	呼 び 径 (mm)	備 考	種類の記号	D10、D13		SD295			SD345			・			・			② . 溶接金網	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.2&gt;</th></tr><tr><th>種 類</th><th>鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径 (mm)</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>○溶接金網</td><td>WFP 3mm × 100</td><td>高上げコンクリート</td></tr><tr><td>・鉄筋格子</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.2.2>			種 類	鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径 (mm)	使用部位	○溶接金網	WFP 3mm × 100	高上げコンクリート	・鉄筋格子			③ . 鉄筋の継手	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.3.4&gt;&lt;8.4.2、3&gt;</th></tr><tr><th>部 位</th><th>継 手 方 法</th><th>呼 び 径 (mm)</th></tr><tr><td>柱、梁の主筋</td><td>ガス圧接 ・ 機械式継手</td><td></td></tr><tr><td>耐力壁の鉄筋</td><td>・溶接継手</td><td></td></tr><tr><td>その他の鉄筋 ( )</td><td>・重ね継手</td><td></td></tr><tr><td>○重ね継手</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.3.4><8.4.2、3>			部 位	継 手 方 法	呼 び 径 (mm)	柱、梁の主筋	ガス圧接 ・ 機械式継手		耐力壁の鉄筋	・溶接継手		その他の鉄筋 ( )	・重ね継手		○重ね継手			④ . 鉄筋の定着	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.3.4&gt;</th></tr><tr><td>鉄筋の定着長さ</td><td>○ 図示による</td><td></td></tr><tr><td>機械式定着工法</td><td>・適用する</td><td></td></tr><tr><td>適用箇所</td><td>・図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>種類</td><td>・摩擦圧接接合 ・螺合グラウト固定</td><td></td></tr><tr><td>嵌合グラウト固定</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工法</td><td>第三者機関の評定等</td><td>評定等の評価内容による</td></tr><tr><td>必要定着長さ</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>補強筋形状</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>かぶり厚さ</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>品質確認</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>検査</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr></table>	<8.3.4>			鉄筋の定着長さ	○ 図示による		機械式定着工法	・適用する		適用箇所	・図示による ( )		種類	・摩擦圧接接合 ・螺合グラウト固定		嵌合グラウト固定			工法	第三者機関の評定等	評定等の評価内容による	必要定着長さ	評定等の評価内容による		補強筋形状	評定等の評価内容による		かぶり厚さ	評定等の評価内容による		品質確認	評定等の評価内容による		検査	評定等の評価内容による		5 . 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.3.5&gt;</th></tr><tr><td>最小かぶり厚さ</td><td>・図示による</td><td></td></tr><tr><td>軽量コンクリートを適用する場合</td><td>・あり 適用箇所 ( )</td><td></td></tr><tr><td>・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm</td><td></td><td></td></tr><tr><td>耐久性上不利な箇所がある場合 (塩害等を受けるおそれのある部分等)</td><td>・あり 適用箇所 ( )</td><td></td></tr><tr><td>・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.3.5>			最小かぶり厚さ	・図示による		軽量コンクリートを適用する場合	・あり 適用箇所 ( )		・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm			耐久性上不利な箇所がある場合 (塩害等を受けるおそれのある部分等)	・あり 適用箇所 ( )		・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm			6 . 圧接完了後の試験	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.3.8&gt;</th></tr><tr><td>超音波探傷試験</td><td>行う (全圧接部)</td><td></td></tr></table>	<8.3.8>			超音波探傷試験	行う (全圧接部)		7 . 機械式継手	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.4.2&gt;</th></tr><tr><td>適用箇所</td><td>図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>H12建告第1463号に適合する性能</td><td>・A級</td><td></td></tr><tr><td>種類</td><td>・ねじ式鉄筋継手</td><td></td></tr><tr><td>充填方式</td><td>・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式</td><td></td></tr><tr><td>・端部ねじ加工継手</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・モルタル充填式継手</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工法</td><td>第三者機関の評定等</td><td>評定等の評価内容による</td></tr><tr><td>鉄筋相互のあき</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>品質の確認</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>検査</td><td>評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>施工完了後の継手部の試験</td><td>・外観試験</td><td></td></tr><tr><td>試験対象</td><td>全数</td><td></td></tr><tr><td>試験項目</td><td>・評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>試験方法</td><td>・評定等の評価内容による</td><td></td></tr><tr><td>・超音波測定試験</td><td></td><td></td></tr><tr><td>試験対象</td><td>・抜き取り</td><td></td></tr><tr><td>ロット</td><td>・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度にする。</td><td></td></tr><tr><td>試験の箇所数</td><td>1ロットに対して ( ) 箇所</td><td></td></tr><tr><td>・全数</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.4.2>			適用箇所	図示による ( )		H12建告第1463号に適合する性能	・A級		種類	・ねじ式鉄筋継手		充填方式	・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式		・端部ねじ加工継手			・モルタル充填式継手			工法	第三者機関の評定等	評定等の評価内容による	鉄筋相互のあき	評定等の評価内容による		品質の確認	評定等の評価内容による		検査	評定等の評価内容による		施工完了後の継手部の試験	・外観試験		試験対象	全数		試験項目	・評定等の評価内容による		試験方法	・評定等の評価内容による		・超音波測定試験			試験対象	・抜き取り		ロット	・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度にする。		試験の箇所数	1ロットに対して ( ) 箇所		・全数			8-2 コンクリート工事	① . コンクリートの種類	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.1.3&gt;</th></tr><tr><td>コンクリートの種類</td><td>・ 類 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)</td><td></td></tr><tr><td>・ 類 (JIS A 5308に適合したコンクリート)</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.1.3>			コンクリートの種類	・ 類 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)		・ 類 (JIS A 5308に適合したコンクリート)			② . コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度	<table><tr><th colspan="4">&lt;8.1.3&gt;&lt;8.1.4&gt;&lt;8.2.5&gt;&lt;8.9.2&gt;</th></tr><tr><th>設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th><th>スランプ (cm)</th><th>気乾単位容積質量 (t/m<sup>3</sup>)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>○21</td><td>○ 18</td><td></td><td>床スラブ補修・土間</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.1.3><8.1.4><8.2.5><8.9.2>				設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	適用箇所	○21	○ 18		床スラブ補修・土間	・	・			③ . セメント	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.5&gt;</th></tr><tr><td>種類</td><td>普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された) 規定の他、水和熱が7日目で352 J / g 以下、かつ28日目402 J / g 以下のものとする</td><td></td></tr><tr><td>適用箇所 ( )</td><td>・ 高炉セメントB種 適用箇所 ( )</td><td></td></tr><tr><td>・ フライアッシュセメントB種 適用箇所 ( )</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.2.5>			種類	普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された) 規定の他、水和熱が7日目で352 J / g 以下、かつ28日目402 J / g 以下のものとする		適用箇所 ( )	・ 高炉セメントB種 適用箇所 ( )		・ フライアッシュセメントB種 適用箇所 ( )			④ . 骨材	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.5&gt;</th></tr><tr><td>アルカリシリカ反応性による区分</td><td>A ・ B</td><td></td></tr></table>	<8.2.5>			アルカリシリカ反応性による区分	A ・ B		⑤ . 混和材料	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.5&gt;</th></tr><tr><td>○ 混和剤</td><td>混和剤の種類</td><td>改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による</td></tr><tr><td>・ 混和材</td><td>混和材の種類</td><td>改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による</td></tr></table>	<8.2.5>			○ 混和剤	混和剤の種類	改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による	・ 混和材	混和材の種類	改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による	6 . 構造体用モルタル	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.2.6&gt;</th></tr><tr><td>構造体用モルタル</td><td>圧縮強度 ( )</td><td></td></tr><tr><td>フロー値 ( )</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.2.6>			構造体用モルタル	圧縮強度 ( )		フロー値 ( )			7 . 暑中コンクリート	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.10.2&gt;</th></tr><tr><td>構造体強度補正值</td><td>6N/mm<sup>2</sup></td><td></td></tr></table>	<8.10.2>			構造体強度補正值	6N/mm <sup>2</sup>		8 . マスコンクリート	<table><tr><th colspan="3">(6.13.1)(6.13.2)</th></tr><tr><td>適用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>セメントの種類</td><td>・ 普通ポルトランドセメント</td><td></td></tr><tr><td>・ 中層熱ポルトランドセメント</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 低熱ポルトランドセメント</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 高炉セメントB種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ フライアッシュセメントB種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ シリカセメント</td><td></td><td></td></tr><tr><td>混和材料</td><td>・ 混和剤</td><td></td></tr><tr><td>混和剤の種類</td><td>標準仕様書6.13.2(2)(7)による</td><td></td></tr><tr><td>混和材の種類</td><td>標準仕様書6.13.2(2)(1)による</td><td></td></tr><tr><td>スランプ</td><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>構造体強度補正值</td><td>標準仕様書表6.13.1による</td><td></td></tr></table>	(6.13.1)(6.13.2)			適用箇所	・ 図示による ( )		セメントの種類	・ 普通ポルトランドセメント		・ 中層熱ポルトランドセメント			・ 低熱ポルトランドセメント			・ 高炉セメントB種			・ フライアッシュセメントB種			・ シリカセメント			混和材料	・ 混和剤		混和剤の種類	標準仕様書6.13.2(2)(7)による		混和材の種類	標準仕様書6.13.2(2)(1)による		スランプ	15cm		構造体強度補正值	標準仕様書表6.13.1による		⑨ . 無筋コンクリート	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.11.1&gt;</th></tr><tr><td>コンクリートの種類</td><td>普通コンクリート</td><td></td></tr><tr><td>設計基準強度</td><td>18N/mm<sup>2</sup></td><td></td></tr><tr><td>スランプ</td><td>15cm又は18cm</td><td></td></tr><tr><td>セメントの種類</td><td>普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種</td><td></td></tr><tr><td>・ 高炉セメントB種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ フライアッシュセメントB種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>適用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr></table>	<8.11.1>			コンクリートの種類	普通コンクリート		設計基準強度	18N/mm <sup>2</sup>		スランプ	15cm又は18cm		セメントの種類	普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種		・ 高炉セメントB種			・ フライアッシュセメントB種			適用箇所	・ 図示による ( )		10 . 流動化コンクリート	<table><tr><th colspan="3">(6.15.1)</th></tr><tr><td>適用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr></table>	(6.15.1)			適用箇所	・ 図示による ( )		11 . 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地	<table><tr><th colspan="3">(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)&lt;3.7.3&gt;</th></tr><tr><td>打継ぎの位置</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>目地寸法</td><td>・ 標準仕様書 9.7.3(1)(7)による</td><td></td></tr><tr><td>ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr></table>	(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)<3.7.3>			打継ぎの位置	・ 図示による ( )		目地寸法	・ 標準仕様書 9.7.3(1)(7)による		ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法	・ 図示による ( )		⑩ . 構造体コンクリートの仕上り	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.1.4&gt;</th></tr><tr><td>合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ</td><td>種類</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・ A種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○ B種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ C種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)</td><td>種類</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・ a種</td><td>化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り</td><td></td></tr><tr><td>○ b種</td><td>仕上塗材塗り</td><td></td></tr><tr><td>・ c種</td><td>セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り</td><td></td></tr><tr><td>胴縁下地</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリートの仕上りの平たんさ (床)</td><td>種類</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>○ a種</td><td>合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式)</td><td></td></tr><tr><td>・ b種</td><td>カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り</td><td></td></tr><tr><td>・ c種</td><td>タイル張り、モルタル塗り、二重床</td><td></td></tr></table>	<8.1.4>			合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ	種類	適用箇所	・ A種			○ B種			・ C種			コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)	種類	適用箇所	・ a種	化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り		○ b種	仕上塗材塗り		・ c種	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り		胴縁下地			コンクリートの仕上りの平たんさ (床)	種類	適用箇所	○ a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式)		・ b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り		・ c種	タイル張り、モルタル塗り、二重床		13 . 打増し厚さ (打放し仕上部)	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.7.8&gt;</th></tr><tr><td>打増し厚さ</td><td>・ 打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る)</td><td></td></tr><tr><td>・ 20mm</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 10mm ・ 20mm</td><td></td><td></td></tr></table>	<8.7.8>			打増し厚さ	・ 打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る)		・ 20mm			・ 打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る)			・ 10mm ・ 20mm			⑪ . 型枠	<table><tr><th colspan="3">(6.8.2)&lt;8.2.7&gt;</th></tr><tr><td>せき板の材料及び厚さ</td><td>○ 合板 ( 12mm )</td><td></td></tr><tr><td>・ 断熱材を兼用した型枠材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>使用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>・ M C R工法用シート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>適用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>打増し厚さ</td><td>・ 20mm</td><td></td></tr><tr><td>打増し範囲</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>スリーブの材種・規格等</td><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr></table>	(6.8.2)<8.2.7>			せき板の材料及び厚さ	○ 合板 ( 12mm )		・ 断熱材を兼用した型枠材			使用箇所	・ 図示による ( )		・ M C R工法用シート			適用箇所	・ 図示による ( )		打増し厚さ	・ 20mm		打増し範囲	・ 図示による ( )		スリーブの材種・規格等	・ 図示による ( )		15 . 型枠の加工及び組立	<table><tr><th colspan="3">&lt;8.7.8&gt;</th></tr><tr><td>シアコネクタをセパレーターとして使用</td><td>使用箇所</td><td>・ 図示による ( )</td></tr></table>	<8.7.8>			シアコネクタをセパレーターとして使用	使用箇所	・ 図示による ( )
	<7.5.2～7.12.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・合成樹脂調合ベント塗り (SOP) 種類	木部屋外	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	木部屋内	B種	B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	A種	B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1種 ・2種	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	B種	B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・クリヤラッカー塗り (CL)	B種・A種	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	B種	A種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上塗り等級 ( 1 ) 級	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	亜鉛めっき鋼面	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	上塗り等級 ( 1 ) 級	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ステイン塗り	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・木材保護塗料塗り (WP)	コンクリート面等	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の木部	B種	A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の鉄鋼面	B種	B種・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	屋内の亜鉛めっき面	A種	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、木部外、せっこうボード面、せっこうボード面) の塗替えの場合のしき止め																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
クリヤラッカー塗り A 種の工程2の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・適用する (着色剤：・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
オイルステイン塗りの工程等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.2.1>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋の種類等	呼 び 径 (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類の記号	D10、D13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
SD295																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
SD345																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.2.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種 類	鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径 (mm)	使用部位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○溶接金網	WFP 3mm × 100	高上げコンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・鉄筋格子																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.3.4><8.4.2、3>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
部 位	継 手 方 法	呼 び 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
柱、梁の主筋	ガス圧接 ・ 機械式継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
耐力壁の鉄筋	・溶接継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
その他の鉄筋 ( )	・重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.3.4>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋の定着長さ	○ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
機械式定着工法	・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
適用箇所	・図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	・摩擦圧接接合 ・螺合グラウト固定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
嵌合グラウト固定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工法	第三者機関の評定等	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
必要定着長さ	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
補強筋形状	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
かぶり厚さ	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
品質確認	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
検査	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.3.5>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
最小かぶり厚さ	・図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
軽量コンクリートを適用する場合	・あり 適用箇所 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
耐久性上不利な箇所がある場合 (塩害等を受けるおそれのある部分等)	・あり 適用箇所 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.3.8>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
超音波探傷試験	行う (全圧接部)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.4.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
適用箇所	図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
H12建告第1463号に適合する性能	・A級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	・ねじ式鉄筋継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
充填方式	・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・端部ねじ加工継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・モルタル充填式継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工法	第三者機関の評定等	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
鉄筋相互のあき	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
品質の確認	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
検査	評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工完了後の継手部の試験	・外観試験																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
試験対象	全数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
試験項目	・評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
試験方法	・評定等の評価内容による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・超音波測定試験																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
試験対象	・抜き取り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ロット	・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度にする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
試験の箇所数	1ロットに対して ( ) 箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・全数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.1.3>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートの種類	・ 類 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 類 (JIS A 5308に適合したコンクリート)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.1.3><8.1.4><8.2.5><8.9.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○21	○ 18		床スラブ補修・土間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.2.5>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された) 規定の他、水和熱が7日目で352 J / g 以下、かつ28日目402 J / g 以下のものとする																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
適用箇所 ( )	・ 高炉セメントB種 適用箇所 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ フライアッシュセメントB種 適用箇所 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.2.5>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
アルカリシリカ反応性による区分	A ・ B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.2.5>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ 混和剤	混和剤の種類	改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ 混和材	混和材の種類	改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
<8.2.6>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
構造体用モルタル	圧縮強度 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
フロー値 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.10.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
構造体強度補正值	6N/mm <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
(6.13.1)(6.13.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
適用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
セメントの種類	・ 普通ポルトランドセメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 中層熱ポルトランドセメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 低熱ポルトランドセメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 高炉セメントB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ フライアッシュセメントB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ シリカセメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
混和材料	・ 混和剤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
混和剤の種類	標準仕様書6.13.2(2)(7)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
混和材の種類	標準仕様書6.13.2(2)(1)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
スランプ	15cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
構造体強度補正值	標準仕様書表6.13.1による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.11.1>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートの種類	普通コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
設計基準強度	18N/mm <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
スランプ	15cm又は18cm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
セメントの種類	普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 高炉セメントB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ フライアッシュセメントB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
適用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
(6.15.1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
適用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)<3.7.3>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
打継ぎの位置	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
目地寸法	・ 標準仕様書 9.7.3(1)(7)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.1.4>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ a種	化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ b種	仕上塗材塗り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ c種	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
胴縁下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリートの仕上りの平たんさ (床)	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ c種	タイル張り、モルタル塗り、二重床																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.7.8>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
打増し厚さ	・ 打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 20mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 10mm ・ 20mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(6.8.2)<8.2.7>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
せき板の材料及び厚さ	○ 合板 ( 12mm )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 断熱材を兼用した型枠材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
使用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ M C R工法用シート																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
適用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
打増し厚さ	・ 20mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
打増し範囲	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
スリーブの材種・規格等	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<8.7.8>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
シアコネクタをセパレーターとして使用	使用箇所	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8 耐震改修工事 共通事項	① . 適用範囲	<table><tr><td>・ 改修標準仕様書 8 章 耐震改修工事</td><td></td></tr><tr><td>○改修標準仕様書において 8 章耐震改修工事以外の改修工事で 8 章を引用している部分</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事</td></tr><tr><td>・ 鉄骨プレースの設置工事</td><td></td></tr><tr><td>・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)</td><td></td></tr><tr><td>・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)</td><td></td></tr><tr><td>・ 連続繊維補強工事</td><td></td></tr><tr><td>・ 耐震スリット新設工事</td><td></td></tr><tr><td>・ 免震改修工事</td><td></td></tr><tr><td>・ 制振改修工事</td><td></td></tr><tr><td>・ 土工事及び地業工事</td><td></td></tr></table>	・ 改修標準仕様書 8 章 耐震改修工事		○改修標準仕様書において 8 章耐震改修工事以外の改修工事で 8 章を引用している部分		工事内容	・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・ 鉄骨プレースの設置工事		・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)		・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)		・ 連続繊維補強工事		・ 耐震スリット新設工事		・ 免震改修工事		・ 制振改修工事		・ 土工事及び地業工事		② . 既存部分の処理等	<table><tr><td>&lt;8.21.2、3&gt;&lt;8.22.2、3&gt;&lt;8.23.2、3&gt;&lt;8.24.4&gt;&lt;8.25.2&gt;&lt;8.28.2&gt;</td><td></td></tr><tr><td>既存構造体の撤去</td><td>撤去範囲</td></tr><tr><td>○ 図示による ( )</td><td></td></tr><tr><td>はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置</td><td>○ 図示による ( )</td></tr><tr><td>既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度</td><td>・ 既存柱、梁面</td></tr><tr><td>・ 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。</td><td></td></tr><tr><td>・ 既存壁</td><td></td></tr><tr><td>・ 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。</td><td></td></tr><tr><td>既存杭の撤去等</td><td>・ 撤去範囲及び撤去方法</td></tr><tr><td>・ 図示による ( )</td><td></td></tr></table>	<8.21.2、3><8.22.2、3><8.23.2、3><8.24.4><8.25.2><8.28.2>		既存構造体の撤去	撤去範囲	○ 図示による ( )		はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置	○ 図示による ( )	既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度	・ 既存柱、梁面	・ 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。		・ 既存壁		・ 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。		既存杭の撤去等	・ 撤去範囲及び撤去方法	・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 改修標準仕様書 8 章 耐震改修工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○改修標準仕様書において 8 章耐震改修工事以外の改修工事で 8 章を引用している部分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工事内容	・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 鉄骨プレースの設置工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 連続繊維補強工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 耐震スリット新設工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 免震改修工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 制振改修工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 土工事及び地業工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<8.21.2、3><8.22.2、3><8.23.2、3><8.24.4><8.25.2><8.28.2>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
既存構造体の撤去	撤去範囲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置	○ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度	・ 既存柱、梁面																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 打継ぎ面等の15～30%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 既存壁																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ 2～5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
既存杭の撤去等	・ 撤去範囲及び撤去方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 図示による ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

[illegible]

10

1.フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材
	・置敷式 ・支柱調整式	・500×500		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット

寸法精度

標準仕様書20.2.2(2)(オ) a)～(c)による

・以下による

パネルの長さの寸法精度

( )

パネルの平面形状(角度)の寸法精度

( )

フリーアクセスフロアの高さの寸法精度

( )

帯電防止性能

・評価値(U) 0.6以上

・評価値(U) 1.2以上

感電防止性能

漏えい抵抗(R) 1×10<sup>8</sup>

(20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能
・スタッド式(内蔵)	・スラット	・バネ	・ポリウレタン樹脂焼付又は ・ポリウレタン樹脂焼付 ・壁紙張り	・不燃
・スタッド式(露出)			・0 ・12 ・20 ・28 ・36	
・スタッドパネル式				
・パネル式				

パネル内に取付ける建具

・有り( 図示による )

・無し

パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。

表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による。

パネル材料のホルムアルデヒド放出量

F

(20.2.4)

走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材質	遮音性(dB/500Hz)
・平行方向	・手動式	・フック式		・銅板	・36未満
・移動式	・電動式	・ハンドル式		・壁紙張り	・36以上
・二方向	・部分電動式				
・移動式					

パネル表面仕上げ材の壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。

ハンガーレールの取付け下地の補強

取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する

・図示による

パネルをランナーに取り付ける部品

ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの

・

ハンガーレール及びランナー

パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの

・

(20.2.5)

表面材の材料	脚部種類	ドアエッジ材質
・メラミン樹脂系化粧板	・幅木タイプ	・製造所の仕様による
・ポリエステル樹脂系化粧板		・アルミニウム製
		・ステンレス製

材料の種類及び仕上げ

(20.2.6)

・SUS304 表面処理 HL程度

・銅製 表面処理 溶融亜鉛めっき

( 標準仕様書表14.2.2による種別( ) 種 )

・アルミニウム 表面処理

( 標準仕様書表14.2.1による種別( ) 種 )

色合い ・標準色( ) ・特注色( )

手すりの握り部分

材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考
・集成材	・クリアラッカー	・35程度		
( 材種: )		・45程度		
・ビニル製		・35程度		
		・45程度		

⑥.階段滑り止め

(20.2.7)

材種

・ステンレス製

・黄銅製押出型材

・アルミニウム製押出型材

・

形状

タイヤ型(タイヤの材質:ゴム又は合成樹脂等)

・タイヤレス型

寸法(幅)

○35mm程度 ・40mm程度 ・50mm程度

取付け工法

接着工法

・埋込み工法

(20.2.9)

・黒板及びホワイトボード

・黒板

区分

焼き付け

・

種類

銅製黒板

・ほうろう黒板

・

色

緑

・ホワイトボード

(20.2.10)

取付け箇所( )

寸法(mm)

○図示による

厚さ(mm)

5

(20.2.11)

衝突防止表示

○設置する( 設置場所: 図示による )

形状・寸法( 図示による )

材質( 図示による )

・設置しない

誘導標識、非常用進入口等の表示

消防法に適合する市販品

室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等

(案内用図記号はJIS Z 8210による)

○図示による

取付箇所

(20.2.12)

材質及び仕上げ

・SUS304(スリッパ止め加工 あり ・なし )

・銅製 表面処理 溶融亜鉛めっき

( 標準仕様書表14.2.2による種別( 種 ・ 種 ) )

(20.2.13)

適用安全使用温度

・

工法

銅製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材 )

・

(20.2.14)

形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの種類	スラット幅	ボックス・レールの材質	幅・高さ
○横形	○手動	・ギヤ式 ・コード式 ○ボール式	・アルミニウム合金製	・25	・銅製	○図示による
	・電動					
・縦形	・手動	・2本操作コード式 ・1本操作コード式	・アルミスラット ・加工スラット	・80 ・100	・アルミニウム合金製	・図示による
	・電動					

縦型ブラインドのスラットの材質

・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ

・クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工

(20.2.15)

操作方法	スクリーンの材種	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等
・スプリング式	・ガラス繊維製	製造所の仕様	○図示による	・
・コード式	○合成・天然繊維製			
・電動式	・木製			
○チェーン式				

スクリーンの仕様

消防法で定める防炎性能の表示があるもの

(20.2.16)

⑦.カーテン

形式

開閉操作

ひだの種類

生地の種類、品質、特殊加工等

取付け箇所

○シングル  
・ダブル  
・片引き  
・ダブル  
・引分け

○手引き  
・ひも引き  
・電動

○つまみひだ  
・箱ひだ、片ひだ  
・プレーンひだ

○図示による

生地仕様

消防法で定める防炎性能の表示があるもの

暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり

300mm以上

・

15.カーテンレール

(20.2.16)

材料による区分

・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材

ステンレス製

強さによる区分

10-90

仕上げ

アルマイト

形状

角形

材種

・集成材(仕上げ: )

アルミニウム製 押出し型材(市販品)

標準仕様書表14.2.1による種別

BC-1種 ・BC-2種

色合い

・標準色( )

・特注色( )

・銅製(仕上げ: )

(20.2.17)

天井点検口

16.ブラインドボックス及びカーテンボックス

17.天井点検口

18.床点検口

19.くつふきマット

20.流し台ユニット

21.旗竿

22.旗竿受金物

23.車止めさく

24.フェンス

25.間知石及びコンクリート間知ブロック積み

26.銅製書架及び物品棚

27.屋内掲示板

28.洗面カウンター

29.防煙垂れ壁

30.屋外掲示板

31.収納家具

1.一般事項

2.測定対象化学物質

3.測定方法

4.測定する室

5.測定結果等報告書の提出

6.その他

材の材質

アルミニウム製

表面の材質

塩ビ発泡シート張り

・

材種

・メラミン樹脂化粧板張り( 心材:集成材 )

・人工大理石

奥行き(mm)

・約450

・約600

・固定式

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
網入り磨き板ガラス	6.8	500	アルミ製枠付き
・線入り磨き板ガラス	・	・	

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式(巻取り型)	・不燃布(不燃認定品)	500 ・800	ガイドレール 固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)
・回転降下式	銅板製又はアルミ製	500 ・800	表面仕上げ 天井材張り

降下機構

煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型)

照明器具

・有り

・無し

施錠

・有り

・無し

製造所

・

合板類、MDF 及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量

F

材質、形状、寸法

図示による

試験採取および測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」(以下「厚労省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。

測定対象化学物質は、下記4 1),2)の区分に従い、表の から の1 4 物質及びTVOC又は表の から の9 物質及びTVOCとする。

1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。

2) トルエン換算で2.0μg/m<sup>3</sup>未満のピークは測定の対象としない。

3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。

表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値

化学物質名	室内濃度指針値	
ホルムアルデヒド	100 μg/m <sup>3</sup>	0.08 ppm
トルエン	260 μg/m <sup>3</sup>	0.07 ppm
キシレン	200 μg/m <sup>3</sup>	0.05 ppm
エチルベンゼン	3,800 μg/m <sup>3</sup>	0.88 ppm
スチレン	220 μg/m <sup>3</sup>	0.05 ppm
パラジクロロベンゼン	240 μg/m <sup>3</sup>	0.04 ppm
テトラカブ	330 μg/m <sup>3</sup>	0.04 ppm
アセトアルデヒド	48 μg/m <sup>3</sup>	0.03 ppm
ノナール	(暫定)41 μg/m <sup>3</sup>	0.007 ppm
フタル酸ジ-n-ブチル	17 μg/m <sup>3</sup>	0.0015 ppm
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100 μg/m <sup>3</sup>	0.0063 ppm
クルピリホス	1 μg/m <sup>3</sup>	0.00007 ppm
ダイアジノン	0.29 μg/m <sup>3</sup>	0.00002 ppm
フェノプロパル	33 μg/m <sup>3</sup>	0.0038 ppm
総揮発性有機化合物(TVOC)	400 μg/m <sup>3</sup>	(暫定目標値)

1) 1 4 物質及びTVOC濃度を測定する室等

・ 室名:

2) 9 物質及びTVOC濃度を測定する室

・ 室名:

・ 屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)

次の事項を記載した報告書を2部提出する。

1) 測定結果(アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20 に満たない場合には、「厚労省の測定方法」に定める計算式で20 湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25 湿度50%に補正した濃度を報告すること。)

2) 試料採取時の状況(気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数)

3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器

4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し

表の化学物質 から のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。

TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。

建築物解体工事特記仕様書【令和6年4月版】

工事概要

1 工事番号・名称

令和7年度 ハナトピア岩沼リニューアル・長寿命化改修工事(第2工区)

2 工事場所

岩沼市三色吉字雷神 地内

3 用途地域等

都市計画区域(○内・外) 用途地域(なし) 防火地域等(・防火・準防火・指定なし○22条) その他の地域・地区( )

4 主要用途

集会所

5 敷地面積

41,999㎡

6 工事の概要

・公衆トイレの解体：木造平屋建て 延床面積33.54㎡

7 別途工事

8 その他

9 特記仕様書の範囲

特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の印のもので構成する。  
○ 外構工事特記仕様書 ○ 植栽工事特記仕様書  
○ 電気設備工事特記仕様書 ○ 機械設備工事特記仕様書

建築物仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。  
なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。

2 特記仕様

1 項目は、番号に印のついたものを適用する。

2 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は印のついたものを適用する。○印と○印のついた場合は、共に適用する。

3 特記事項に記載の[ ]、( )及び< >内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章項目

特記事項

1 一般事項

1 改修工事特記による

・ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上指示に従うこと。

・ 議決業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。

・ 施工体系図を現場に掲示すること。

・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。

・ 工事に伴う環境調査要領 平成28年4月(東京都建設局編集)による調査に先立ち調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること  
調査範囲 図示

2 適用基準等

・ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号)

・ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱

・ 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック(国土交通大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)

3 工事実績情報(CORINS)の登録

適用する(請負精算額が900万円以上の場合) [1.1.4]

受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。

・ 適用しない

4 電気保安技術者

・ 適用する 適用しない [1.3.3]

5 事故報告

[1.3.8]

工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。

6 技能士

[1.6.2]

・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。  
下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。

工事種目

技能検定職種(技能検定作業)

以下当該工事

・ 該当する作業がある以下の職種(作業)の全て

仮設工事

・ とび(とび作業)

鉄筋工事

・ 鉄筋施工(鉄筋組立作業)

コンクリート工事

・ 型枠施工(型枠工事作業)

鉄骨工事

・ コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)

コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

・ 鉄工(構造物鉄工作業)

コンクリートブロック・ALCパネル

・ ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)

・ 押出成形セメント板工事

・ ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)

防水工事

・ 防水施工(・アスファルト防水工事作業  
・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業  
・アクリルゴム系塗膜防水工事作業  
・合成ゴムシート防水工事作業  
・塩化ビニル系シート防水工事作業  
・セメント系防水工事作業  
・シーリング防水工事作業  
・改質アスファルトシート防水工事作業  
・FRP防水工事作業)

石工事

・ 石材施工(石張り作業)

タイル工事

・ タイル張り(タイル張り作業)

木工事

・ 建築大工(大工工事作業)

屋根及びとい工事

・ 建築板金(内外装板金作業)  
・ かわらぶき(かわらぶき作業)

金属工事

・ 内装仕上施工(鋼製下地工事作業)  
・ 建築板金(内外装板金作業)  
・ バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)

左官工事

・ 左官(左官作業)

建具工事

・ サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)  
・ ガラス施工(ガラス工事作業)  
・ 自動ドア施工(自動ドア施工作業)

カーテンウォール工事

・ カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業)  
・ サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)  
・ ガラス施工(ガラス工事作業)

塗装工事

・ 塗装(建築塗装作業)

内装工事

・ 内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事作業  
・カーペット系床仕上作業  
・木質系床仕上工事作業  
・ボード仕上工事作業)

・ 表装(壁装作業)

排水工事

・ 配管(建築配管作業)

舗装工事

・ 路面表示施工(溶融ペイント/ドマーカ工事作業  
・ 加熱ペイント/シマカ作業)

植栽工事

・ 造園(造園工事作業)

営繕工事完成引渡要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。

白焼A4版折製本(黒表紙金文字入) 1部

白焼縮小(A3版)2つ折製本 1部

敷地の完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータ DVD-R等2部

作成する

営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。  
なお、原本は、DVD-R等で提出すること。

分類

サイズ

撮影箇所数

部数

提出様式

カラー

L

営繕工事写真

1部

工事用アルバムA4版

・白黒

・2L

撮影要領の完成写真程度

・部

ポケット式程度

・六切り

・箇所枚

・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)

アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。

9 火災保険等

2 仮設

改修工事特記による

1 仮囲い

設ける(位置、延長等は図示)  
・ 万能鋼板(H= ) ・ 波形鉄板(H= )  
・ 単管シート(H= ) ・ 防音シート(H= )  
・ 防音パネル(H= )  
・ パネルゲート(W= H= ) × 箇所  
・ シートゲート(W= H= ) × 箇所

・ 設けない

2 騒音、防塵等の対策

設ける(適用範囲、高さ等は図示)  
・ 防音パネル ・ 防音シート ・ 養生シート [2.2.1]

・ 設けない

3 交通誘導員

配置する( 日 × 人 = 人日) ・ 配置しない

4 監督職員事務所

・ 設ける [2.3.1]  
・ 既存建物内の一部を使用する。  
・ 構内に新設する(規模 ㎡程度)  
・ 備え付ける備品( )  
・ 設けない

5 工事表示板

営繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定)により設置する。  
工事表示板 設置枚数 枚  
事業コスト表示板 設置枚数 枚  
建設リサイクル法による標識を設置する。

6 工事用水

構内既存の施設 利用できる(有償・無償)  
・ 利用できない

7 工事用電力

構内既存の施設 利用できる(有償・無償)  
・ 利用できない

8 工事用通路

指定しない ・ 指定する(図示)

9 足場等

外部足場 ・ 設置する(設置範囲 工事に必要な範囲 <2.2.4>  
・ 設置しない ) <表2.2.1>  
防護シート ・ 設置する(設置範囲 工事に必要な範囲 )  
・ 設置しない

10 その他

3 解体

① 解体工法

解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等の選定を心がけ、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。  
解体方法及び手順は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準(建設リサイクル法規則第2条)」による。

② 施工計画書等

[1.2.1~2]

3 杭

杭の解体

・ 行う(杭頭から mまで ・全長 ) [3.9.2]

杭の解体工法  
・ 引き抜き工法(・振動 ・ケーシング ・ )  
・ 粉砕による解体

4 樹木等

樹木の伐採伐根

・ 行う(図示による) [3.11.1]

樹木の移植

・ 行う(図示による)

5 地下埋設物の埋設配管

地下埋設物及び埋設配管の解体

・ 行う(図示による) [3.12.1]

⑥ 解体後の整地

解体後の埋戻し及び盛り土

○ 行う [3.13.1]

埋戻し及び盛土の材料 (3.2.3)(表3.2.1)  
・ A種 B種 ・ C種 ・ D種  
・ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を現場内で破砕したもの(粒径40mm以下)を使用する。  
埋戻し範囲 ・ 図示による

C種の場合  
建設発生土受入れ量 m3  
発生場所  
受入条件

整地の高さ  
○ 現状GL  
○ 図示による

⑦ 建設発生土の処理

(3.2.5)

・ 構内指示の場所に敷きならす。  
・ 構内指示の場所にたい積する。  
○ 構外指示の場所に搬出する。  
受入れ施設名・所在地(km)  
平間碎石・岩沼市小川字上川原68番地(2.7km)  
・ 土壌汚染対策法に基づく特定有害物質の含有を調査する。  
調査範囲及び項目 図示

8 有害物質含有調査

4 建設廃棄物の処理

① 再資源化等

[1.3.10][4.4.1]

建設廃棄物の種類

中間処理施設又は再資源化施設の名称等

所在地(km)

○コンクリート

機イーストコア  
TKRﾌﾗﾝﾄ

岩沼市下野郷字中野馬場34-1(9.6km)

・コンクリート及び鉄から成る建設資材

○アスファルト、コンクリート

前田道路機  
仙台破砕工場

亶理郡亶理町連隈小山字西山15-20(7.6km)

○木材

機イーストコア  
空港リサイクルセンター

岩沼市下野郷字中野馬場34-1(9.6km)

・金属類

・小形二次電池

建設廃棄物の種類

再資源化の有無

再資源化施設の名称等

所在地(km)

・蛍光ランプ

・する

HIDランプ

・しない

・硬質ポリ塩化ビニル管・継手

・する

○ガラス

○する

東北黒沢建設工業機  
TKRﾌﾗﾝﾄ

仙台市若林区卸町東4-4-28(22.8km)

現場利用する再資源化された建設廃棄物

[4.4.1]

種類

利用する場所(箇所)等

鉄筋コンクリートを現地で破砕し、再生材クラッシャーラン(0~40)として利用する場合は、標準仕様書(表22.3.3)の再生材クラッシャーランによることとし、すりへり減量を50%以下にすること。

2 産業廃棄物広域認定制度の活用

③ 最終処分

(安定型)

[4.4.3]

○ 陶器

東北黒沢建設工業機  
TKRﾌﾗﾝﾄ

仙台市若林区卸町東4-4-28(22.8km)

○ プラスチック

機イーストコア  
空港リサイクルセンター

岩沼市下野郷字中野馬場34-1(9.6km)

(管理型)(遮断型)

種類

受入施設名称等

所在地(Km)

備考

・石膏ボード

○混合廃棄物

仙台環境開発機最終処分場

仙台市A青葉区芋沢字青野木457-1(29.8km)

1~3の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。  
また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること。

[4.5.1]

○CCA処理木材

処理施設名称等

所在地(Km)

備考

・ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード

・

<対象となる石膏ボード>  
小名浜吉野石膏(株) いわき工場 昭和48年10月~平成9年4月の間に製造されたもの  
日東石膏ボード(株) 八戸工場 平成4年10月~平成9年4月の間に製造されたもの

5 特別管理産業廃棄物等の処理計画

1 施工調査

[5.1.2]

材料名

仕様等(型式、厚さ、数量)

調査の範囲  
図示  
・ 工事対象範囲

2 特別管理産業廃棄物等の処理計画

[5.1.3][1.2.2]

種類別に具体的な処理計画を定め施工計画書に記載する。  
特別管理産業廃棄物の種類

処分場の名称

所在地(km)

・廃石綿

3 PCBを含む機器類等

PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器

・ 有(数量は図示) [5.4.1]  
・ 無

PCB含有シーリング材

・ 有(施工範囲は図示) [5.4.1]  
・ 無

PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納めて適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員を通じて保管事業者に引き渡す。

4 特殊な建設副産物の回収及び処分

[7.3.1]

回収又は処分を行う副産物の種類

対象機器名称

回収業者又は処分場の名称等

保管場所・処分場の所在地等

・フロン

・ハロン

・イオン化式感知器

・六フッ化硫黄(SF6)ガス

JOBNO 令和7年度  
ハナトピア岩沼リニューアル・長寿命化改修工事(第2工区)建築物解体工事特記仕様書-1

DATE SCAL(A1) / DRAWN CHK  
(A3) /

株式会社 構 建築設計事務所 一級建築士 第 357230 号 永野まずみ



①. 石綿含有建材の除去工事

施工調査  
○石綿含有建材の事前調査  
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。  
調査範囲(○施工範囲全て ・ 図示 )  
貸与資料( )

- ・分析による石綿含有建材の調査  
分析対象  
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、  
クリソライト、クロシドライト、トレモライト  
分析方法

材 料 名	定性分析方法	定量分析方法	
	JIS A 1481 または JIS A 1481-2	JIS A1481-3または JIS A 1481-4	
	・	箇所	箇所
	・	箇所	箇所
	・	箇所	箇所

サンプル数	1箇所あたり 3 サンプル
採取箇所	・ 図示 ・

・石綿粉じん濃度測定 <9.1.1>  
測定点 測定時期、場所及び測定箇所数

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定個所数
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点
・	測定2		調査対象室外部の付近	・計 点
・	測定3		処理作業室内	・計 点
	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 点
	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/sec以下の位置
	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点
・	測定7	処理作業後（シート養生中）	処理作業室内	・計 点
・	測定8	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	・計 点
・	測定9		調査対象室外部の付近	・計 点

測定方法  
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定 4	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定
・測定 5	

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレン フィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
測定4	25	5	30
測定5	25	10	120
測定	47	10	240
測定			

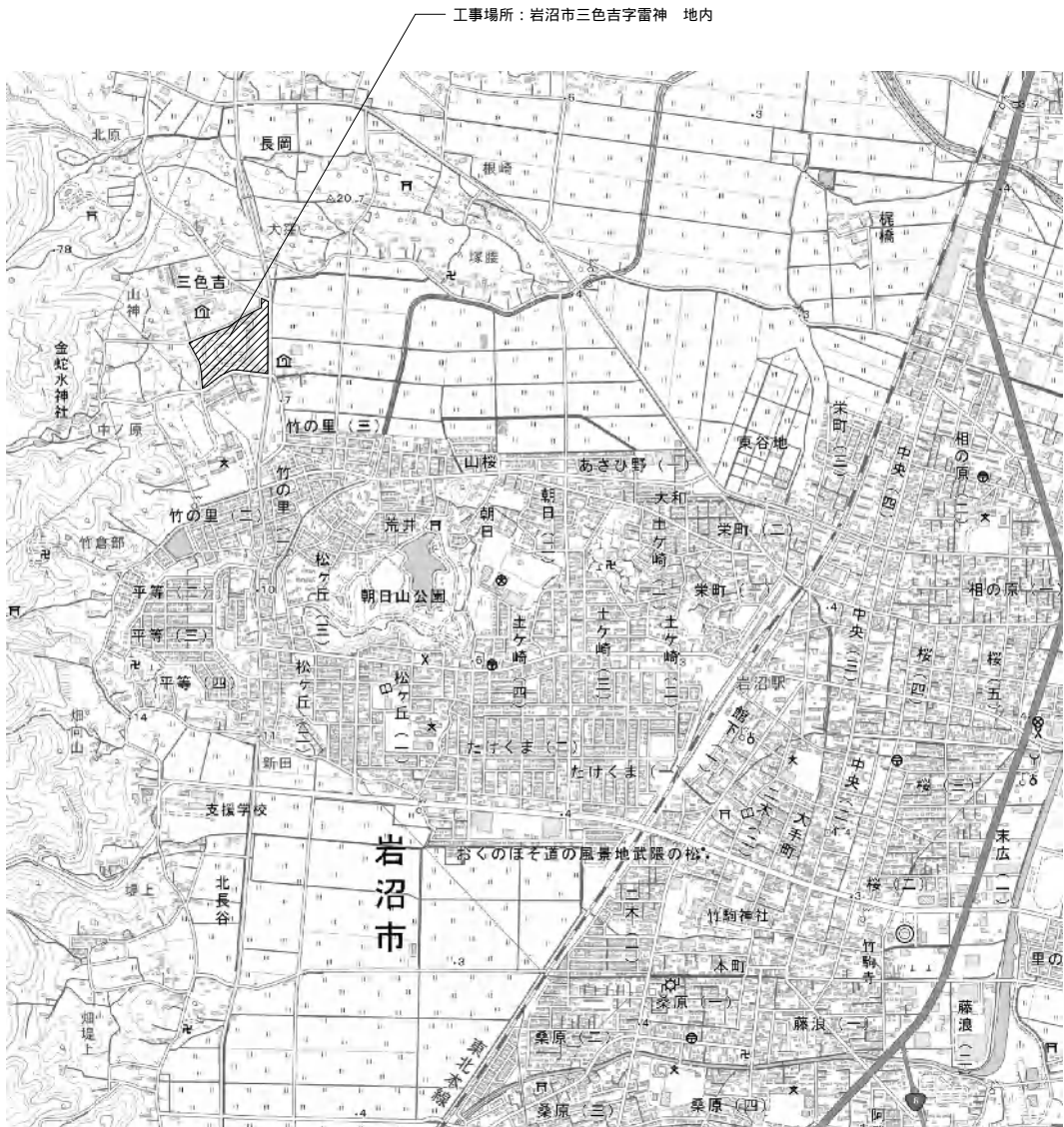
石綿含有建材の処理

- ・石綿含有吹付け材の除去  
除去対象範囲      ・ 図示  
除去工法              ・ 9.1.3(2)(ア)による
- 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置  
    ・ 湿潤化      ・ 固形化
- 除去した石綿含有吹付け材等の処分  
    ・ 埋立処分（管理型最終処分場）  
    ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

- ・石綿含有保温材等の除去
- 除去対象範囲      ・図示
- 除去工法      ・破砕して除去      ・手ばらし
- 除去した石綿含有保温剤等の飛散防止
- ・湿潤化      ・固化
- 除去した石綿含有保温材等の処分
- ・埋立処分（管理型最終処分場）
- ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

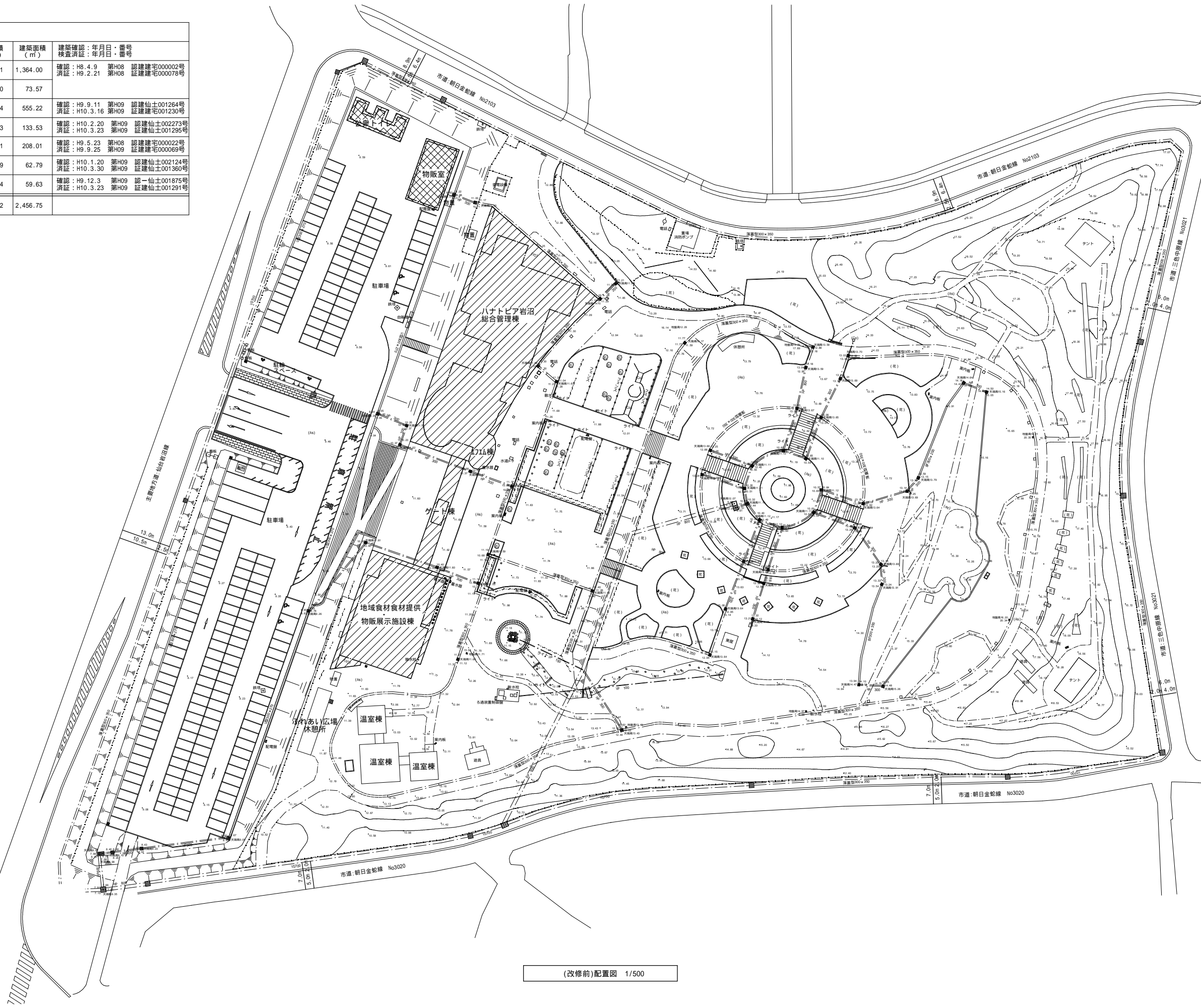
- ・石綿含有成形板の除去
- 除去対象範囲 ① 図示
- 除去した石綿含有成形板の処分
  - ・石綿含有せつこうボード
    - ・埋立処理（管理型最終処分場）
  - ・石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板
    - ・埋立処理（安定型最終処分場）
    - ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）
- 作業場所周辺養生
  - ・行う
  - ・行わない

- ・ 石綿含有仕上塗材の除去
- 除去対象範囲　　・ 図示
- 工法
  - ・ 集じん装置付き超高压水洗工法（100Mpa以上）
  - ・ 湿式集じん装置付きディスクグラインダー工法
  - ・ 乾式集じん装置付きディスクグラインダー工法
  - ・ 剥離剤（ケレン）工法
  - ・ 超音波薬品工法
- 除去した石綿含有仕上塗材の処分
  - ・ 埋立部分（安定型最終処分場）
  - ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）



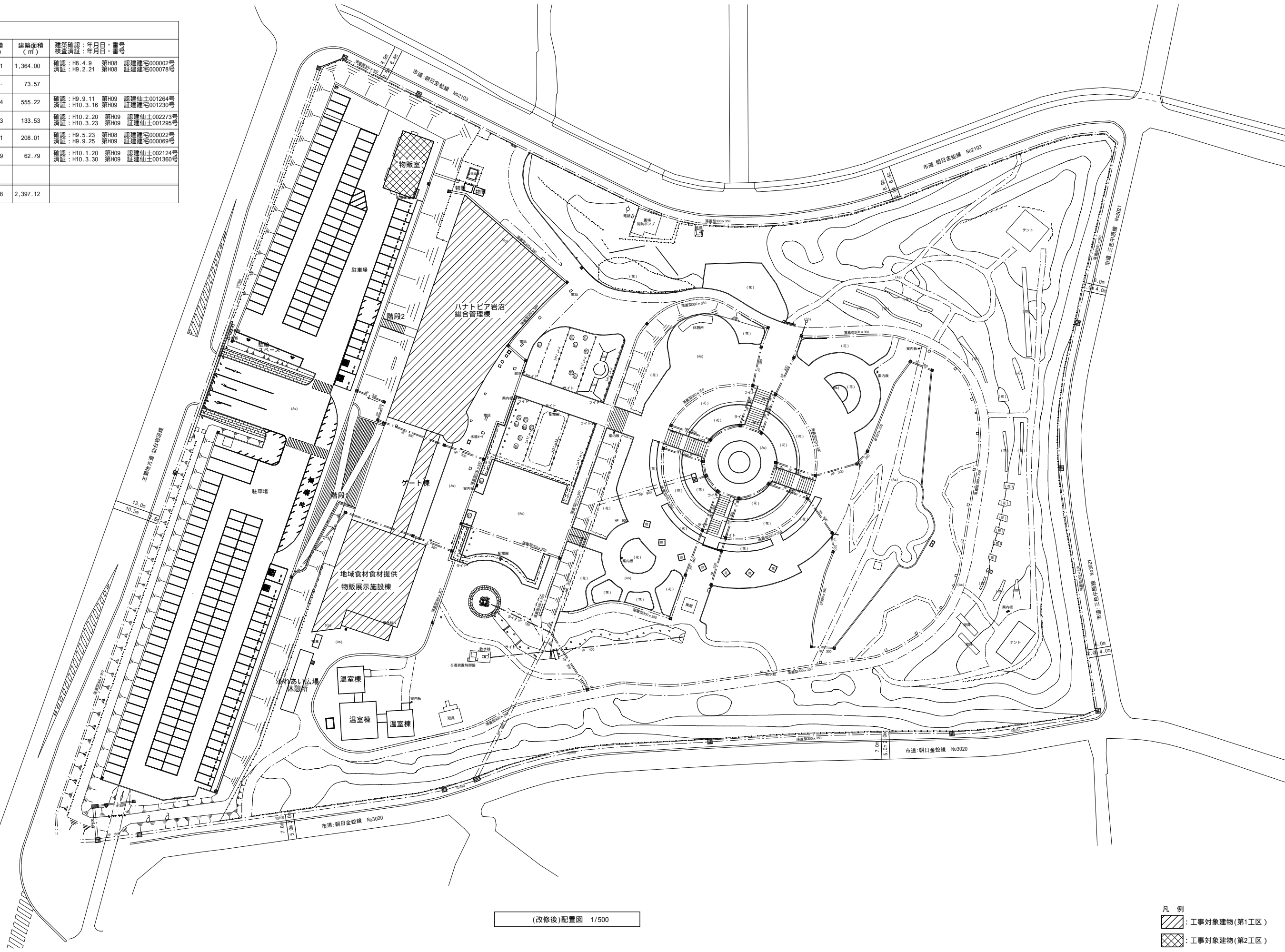
案内図

(改修前)面積表				
名 称	構造・階数	床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築確認：年月日・番号 検査済証：年月日・番号
総合管理棟	Ⅱ-1、S-1 一部RC-2	1,057.21	1,364.00	確認：H8.4.9 第H08 認建建宅000002号 済証：H9.2.21 第H08 証建建宅000078号
ゲート棟	S-1	15.00	73.57	
地域食材提供 物販展示施設棟	Ⅲ-1	487.14	555.22	確認：H9.9.11 第H09 認建仙土001264号 済証：H10.3.16 第H09 証建建宅001230号
物販室	S-1	133.53	133.53	確認：H10.2.20 第H09 認建仙土002273号 済証：H10.3.23 第H09 証建仙土001295号
温室棟	S-1	208.01	208.01	確認：H9.5.23 第H08 認建建宅000022号 済証：H9.9.25 第H09 証建建宅000069号
ふれあい広場休憩所	Ⅱ-1	62.79	62.79	確認：H10.1.20 第H09 認建仙土002124号 済証：H10.3.30 第H09 証建仙土001360号
公衆トイレ	Ⅲ-1	33.54	59.63	確認：H9.12.3 第H09 認一仙土001875号 済証：H10.3.23 第H09 証建仙土001291号
合 計		1,997.22	2,456.75	



- 凡 例
- : 工事対象建物(第1工区)
  - : 工事対象建物(第2工区)

(改修後)面積表				
名 称	構造・階数	床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築確認：年月日・番号 検査済証：年月日・番号
総合管理棟	Ⅱ-1、S-1 一部RC-2	1,057.21	1,364.00	確認：H8.4.9 第H08 認建仙土000002号 済証：H9.2.21 第H08 証建仙土000078号
ゲート棟	S-1	-	73.57	
地域食材提供 物販展示施設棟	Ⅲ-1	492.64	555.22	確認：H9.9.11 第H09 認建仙土001264号 済証：H10.3.16 第H09 証建仙土001230号
物販室	S-1	133.53	133.53	確認：H10.2.20 第H09 認建仙土002273号 済証：H10.3.23 第H09 証建仙土001295号
温室棟	S-1	208.01	208.01	確認：H9.5.23 第H08 認建仙土000022号 済証：H9.9.25 第H09 証建仙土000069号
ふれあい広場休憩所	Ⅱ-1	62.79	62.79	確認：H10.1.20 第H09 認建仙土002124号 済証：H10.3.30 第H09 証建仙土001360号
合 計		1,954.18	2,397.12	

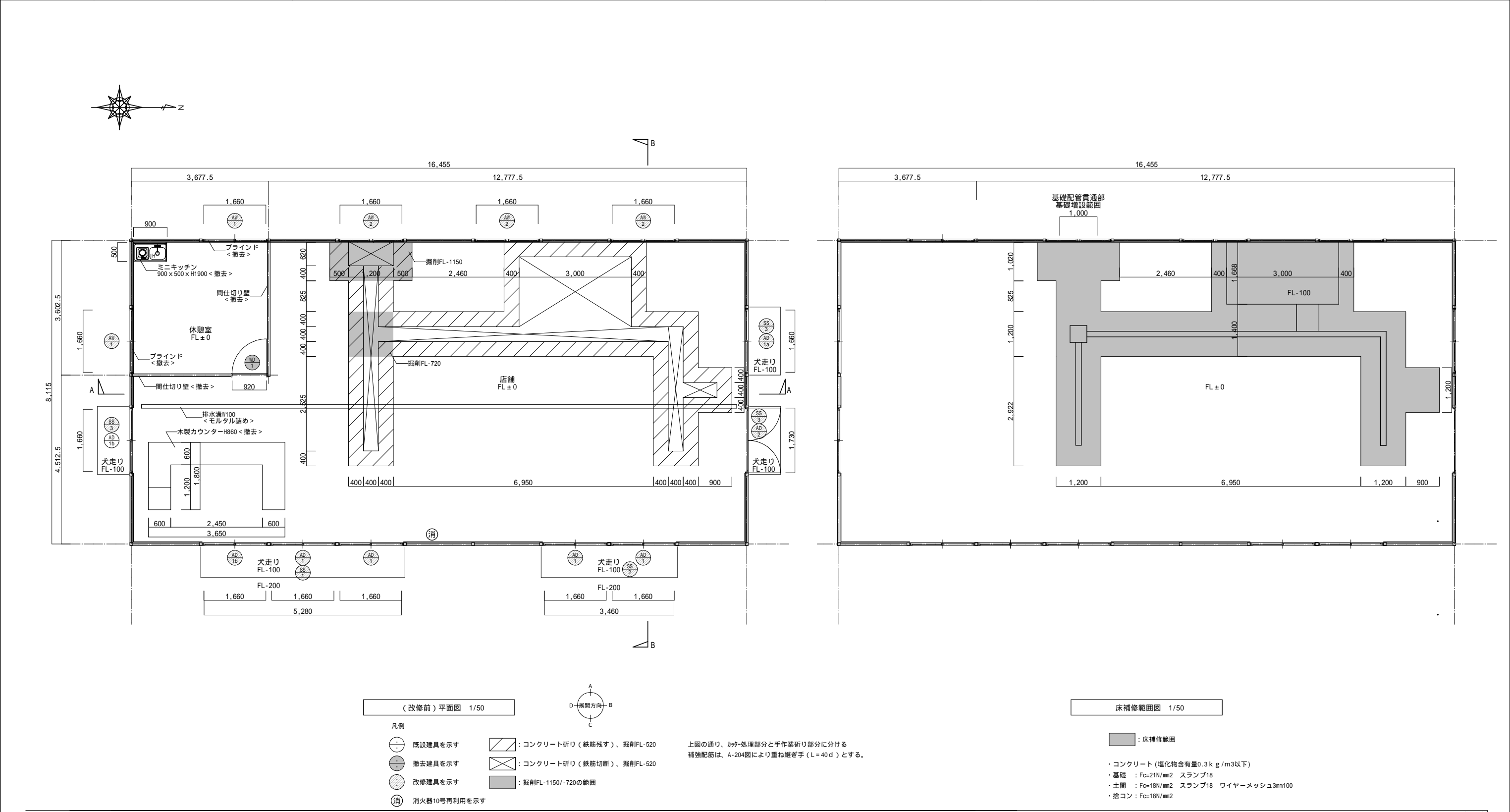


(改修後)配置図 1/500

- 凡 例
- : 工事対象建物(第1工区)
  - : 工事対象建物(第2工区)

（改修前）外部仕上表				
屋根	ルーフデッキ t0.5   ペフ t4裏貼り   勾配1/100<既存のまま>	犬走り	コンクリート刷毛引き<既存のまま>	
軒天	ルーフデッキ表し<既存のまま>	外部建具	アルミサッシ、軽量手動シャッター<既存のまま>	
樋	軒樋：塩ビ製<既存のまま>   壁樋：塩ビ製60   <既存のまま>			
壁	カラー鉄板 t0.35両面銅板サンドイッチパネル   硬質ウレタンフォーム入り<既存のまま>			
破風	カラー鉄板<既存のまま>			
基礎巾木	コンクリート打放し<既存のまま>			

（改修前）内部仕上表							
室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
休憩室	コンクリート金ゴテ<埋設配管・排水溝設置部はつり>	コンクリート打ち放し<既存のまま>   H = 100	カラー鉄板表し<既存のまま>、間仕切り壁：LGS下地+ケイ酸カルシウム板<撤去>	LGS下地+化粧石膏ボード t9.5<撤去>	塩ビ製<撤去>	2,500	ミニキッチン<撤去>、吊戸棚<撤去>、ブラインド<撤去>
店舗	コンクリート金ゴテ<埋設配管・排水溝設置部はつり>	コンクリート打ち放し<既存のまま>   H = 100	カラー鉄板表し<既存のまま>、間仕切り壁：LGS下地+ケイ酸カルシウム板<撤去>	LGS下地+化粧石膏ボード t9.5<撤去>	塩ビ製<撤去>	3,000	排水溝W100<モルタル詰め>、カウンター<撤去>、消火器10号<再利用>



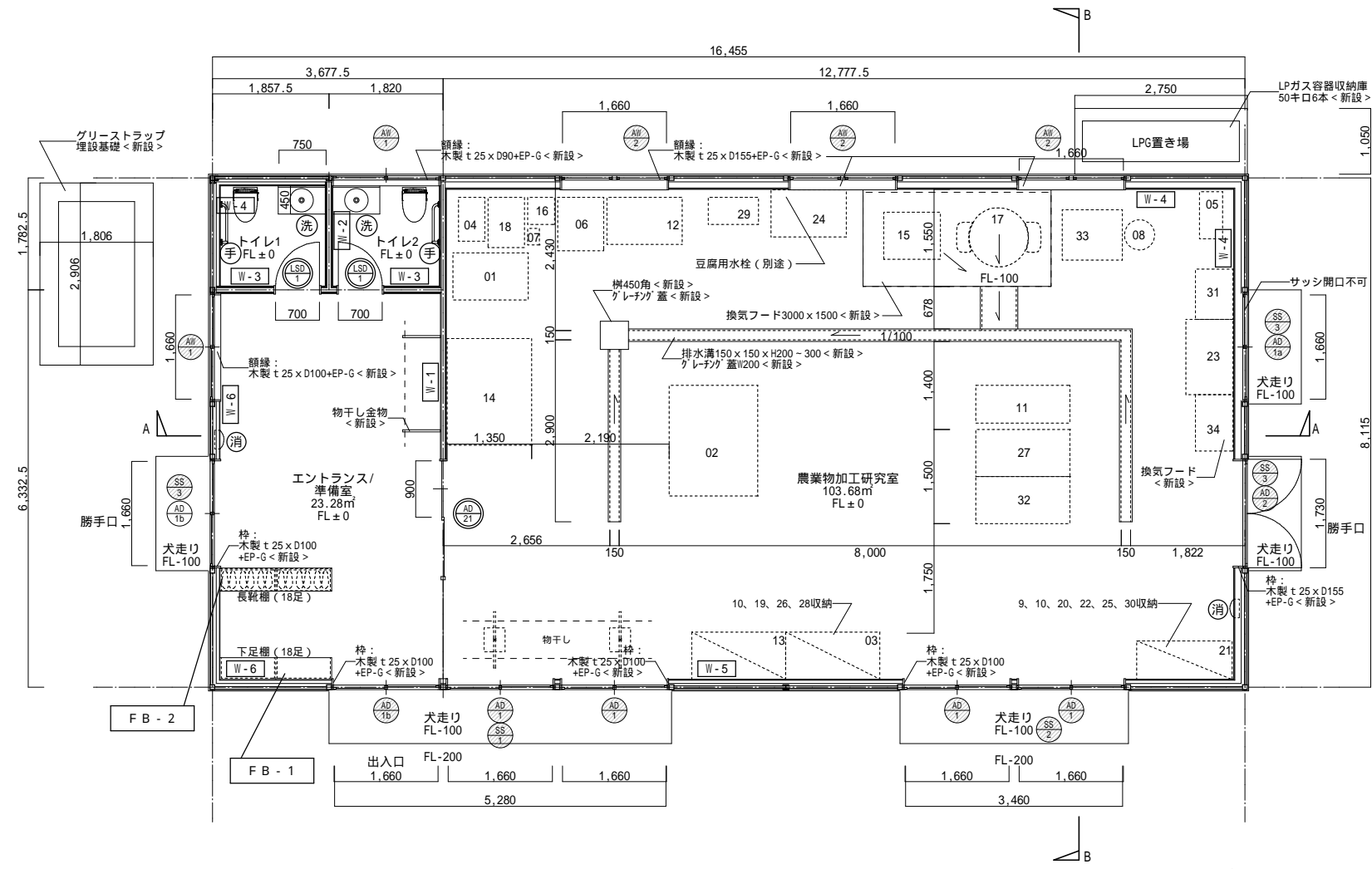
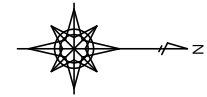
（改修後）外部仕上表				
屋根	ルーフデッキ t0.5   ペフ t4裏貼り   勾配1/100<既存のまま>	犬走り	コンクリート刷毛引き<既存のまま>	
軒天	ルーフデッキ表し<既存のまま>	外部建具	アルミサッシ、軽量手動シャッター<既存のまま>	
壁	カラー鉄板 t0.35両面銅板サンドイッチパネル   硬質ウレタンフォーム入り<DP塗装>	樋	軒樋：塩ビ製<既存のまま>    縦樋：塩ビ製60   <既存のまま>	
破風	カラー鉄板<DP塗装>	その他	LPガス容器収納庫   基礎共<新設>、グリーストラップ埋設基礎<新設>	
基礎巾木	コンクリート打放し<既存のまま>			

（改修後）内部仕上表									
室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	サイン	備考	
農作物加工研究室	合成樹脂塗床（欠込目地10×10@5000）<新設>	R巾木の上合成樹脂塗床<新設>H=100	外壁部：LGS50型/90型+GB-S t12.5+ケイカル板 t6EP-G   腰壁部ステンレス貼り<新設> 間仕切：LGS65型+GB-S t12.5+ケイカル板 t6EP-G   腰壁部ステンレス貼り<新設>	LGS下地+ケイカル板 t6 EP<新設>	塩ビ製<新設>	3,000		厨房機器<移設・新設（別途工事）>、消火器ボックス半埋込タイプ<新設>、消火器10号<再利用>、排水溝<新設>	
エントランス/準備室	合成樹脂塗床（欠込目地10×10@5000）<新設>	R巾木の上合成樹脂塗床<新設>H=100	外壁部：LGS50型+GB-R t12.5EP-G<新設> 間仕切：LGS65型+GB-R t12.5二重張りEP-G<新設>	LGS下地+化粧石膏ボード t9.5<新設>	塩ビ製<新設>	2,500		長靴棚、下足棚<新設>、物干し金物<新設>	
トイレ1・トイレ2	合成樹脂塗床（欠込目地10×10@5000）<新設>	R巾木の上合成樹脂塗床<新設>H=100	外壁部：LGS50型+GB-S t12.5EP-G   腰壁部メラミン化粧板 t3<新設> 間仕切：LGS65型+GB-S t12.5EP-G   腰壁部メラミン化粧板 t3<新設>	LGS下地+ケイカル板 t6 EP<新設>	塩ビ製<新設>	2,500	○		

水性硬質外気系塗床  
(ABC商会タフクリアートMH同等品)

R巾木：バルブ繊維混入セメントけい酸カルシウム板

ステンレスパネル：SUS304   HL   t1.0



（改修後）平面図   1/50

共 通 凡 例		壁 凡 例
(手)	トイレ手摺（ステンレス製樹脂被覆タイプ）を示す   -2ヶ所	W-1   間仕切り壁：LGS下地65型+GB-R t12.5/GB-S t12.5両面張り（梁迄）。
(洗)	手洗いカウンター/鏡を示す   -2ヶ所	W-2   トイレ壁：LGS下地+GB-S t12.5+12.5両面二重張り（梁迄）。
(消)	粉末消火器10号（既存再取付、1本新設） ホル製半埋込型ボックス（UFB-1F-2720-PWH同等品）   -2ヶ所	W-3   トイレ壁：LGS下地+GB-S t12.5+GB-R t12.5両面二重張り（梁迄）。
F B - 1	新設家具を示す	W-4   外壁部：LGS下地90型+GB-S t12.5片面張り（天井迄）。
(○)	既設建具を示す	W-5   外壁部：LGS下地50型+GB-S t12.5片面張り（天井迄）。
(○)	改修建具を示す	W-6   外壁部：LGS下地50型+GB-R t12.5片面張り（天井迄）。
(○)	新設建具を示す	

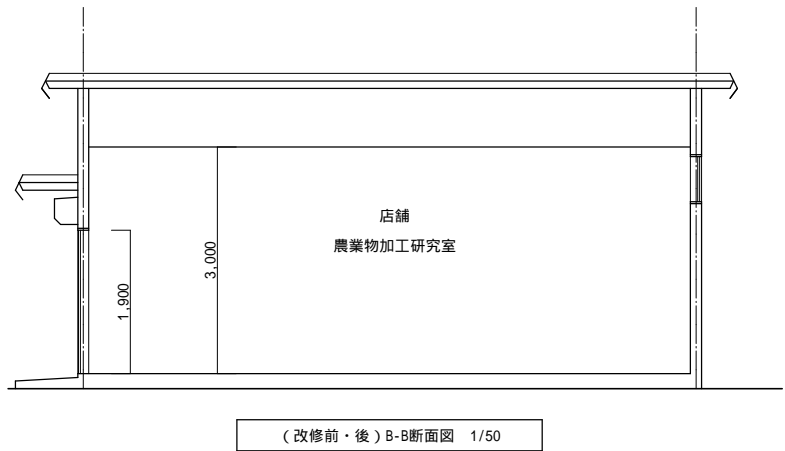
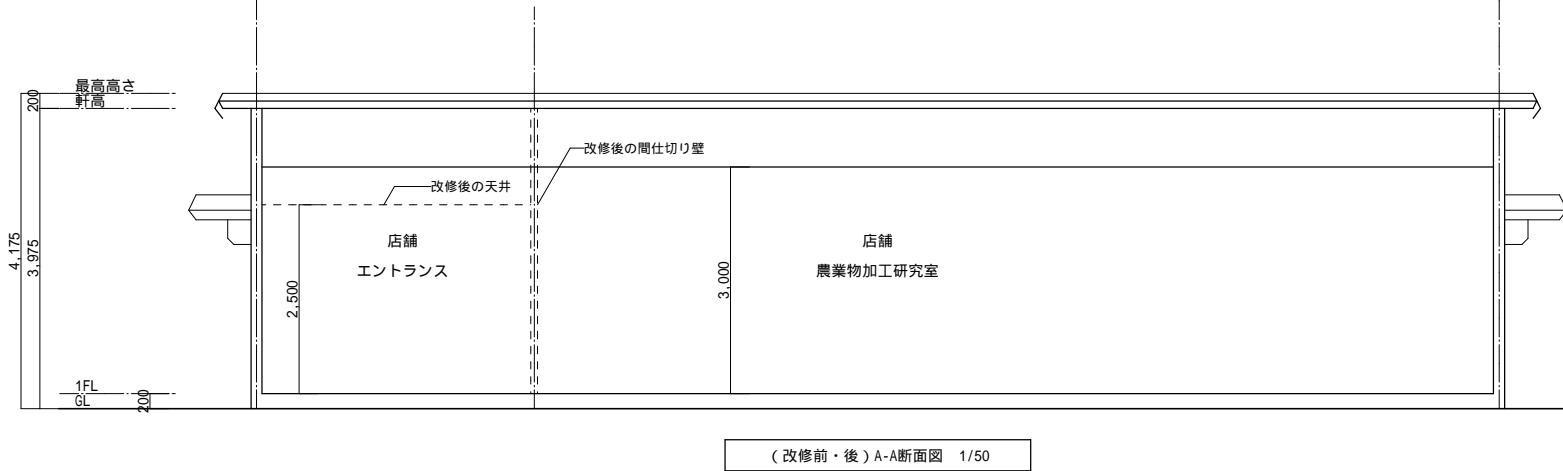
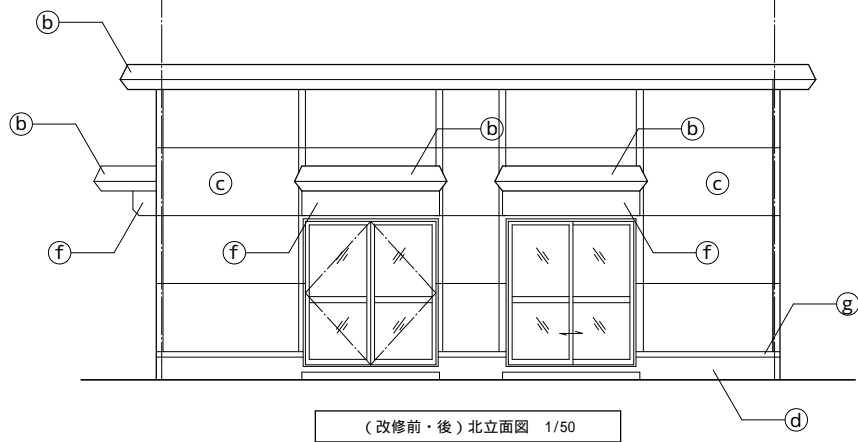
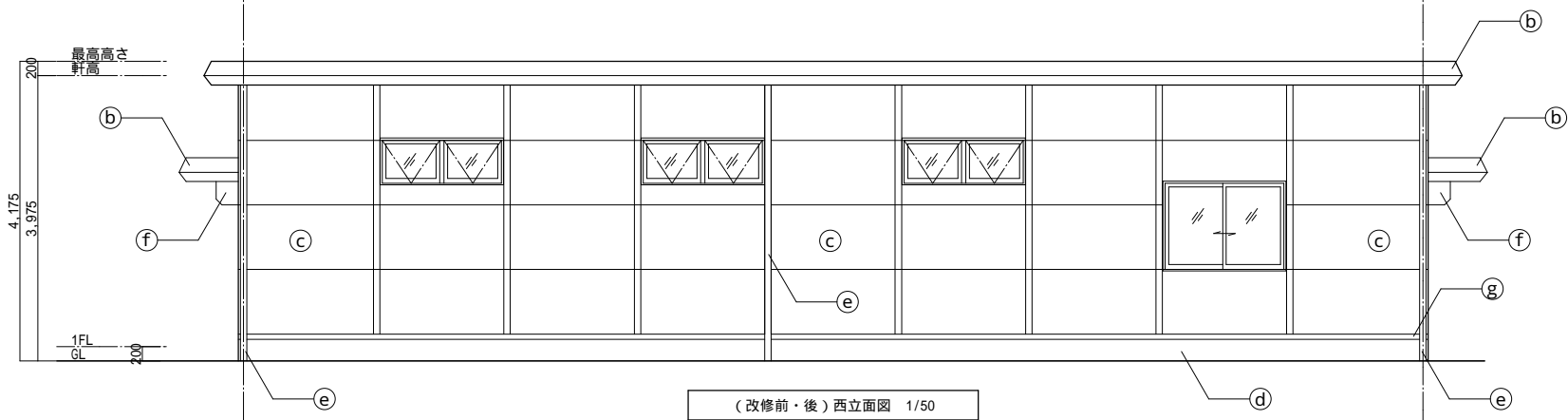
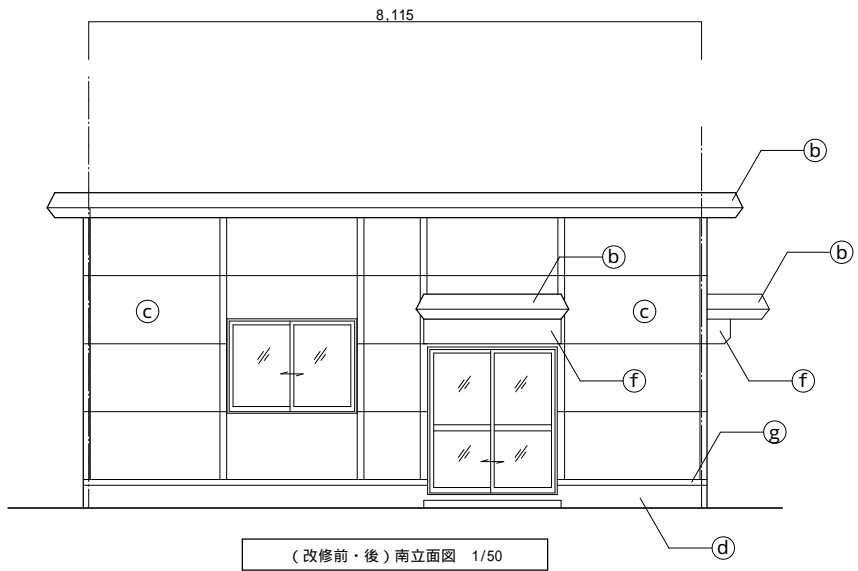
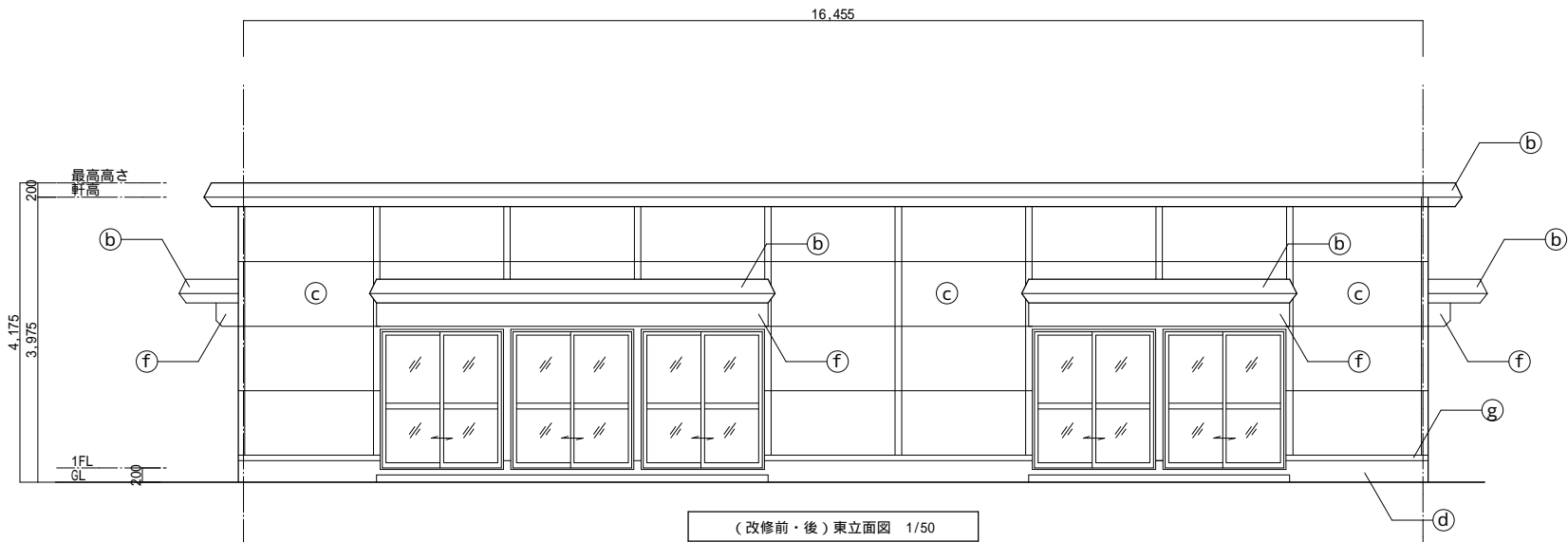
移設厨房機器リスト   機器移設は別途工事

	品名	数量	概略寸法mm			電気kw		ガスLP kw	給水 A	給湯	排水	フード	取得年月日
			W	L	H	100V	200V						
01	浸漬水槽	1	1200	750	800						グレーチング		昭和63年9月30日
03	食器棚（DC-157-A   SUS304）	1	1500	750	1800								昭和63年9月30日
04	味噌チョッパー（MMK-232）	1	420	700	850		0.75						平成22年5月31日
05	デジタル台ばかり（DP-6000   150kg）	1	370	646	785	○							平成6年5月1日
06	扇風機（SF-45MS-1WP）	1	850	735	1230	○							平成22年10月8日
07	業務用ミキサー（MX-152SP-W）	1	188	262	512	○							平成22年10月8日
08	呉受タンク（ステンレス製）	1	480	480	300								平成1年1月17日
09	寄せ鍋   フンタッチ寄せ込 430   x525   390   x575ステンレス製	1											平成1年1月17日
10	箱型   上型・下型（ステンレス製   22T用）	4											平成1年1月17日
11	水切り流し台（25型   ステンレス製）	1	1500	600	550						グレーチング		平成1年1月17日
12	豆腐用水槽（ステンレス製）	1	1200	750	800						グレーチング		平成1年1月17日
13	食器戸棚（DC-157-A   SUS304）	1	1500	750	1800								平成1年1月17日
14	自動鶏鈴静機こうじ君122（120kg/回）	1	1700	1350	800		1.60				グレーチング		平成27年7月7日
15	大豆蒸缶（G-1F-30）	1	900	750	1300			29.3	20		50 （熱排水）	○	平成27年11月30日
16	豆摺機サワーボーイ（NSG-08C）2kg/分	1	430	430	1070		0.75				グレーチング		平成30年6月21日
17	間接加熱ケトル（JK-100）100L	1	1385	960	1810			34.4	20		排水ビッド	○	平成30年8月20日
18	フレッシュジュサー（MFJ-1）20kg/回	1	580	800	1400		0.60				グレーチング		平成30年11月12日
19	手押式打栓機（HC-HW）230   xD610	1	230	230	610								令和1年9月10日
20	セラミック替石	1											令和1年5月20日
21	ステンレスシェルフ（P1561-1900）	1	1520	610	1900								令和3年10月8日
22	スライサー（745E）1玉/分キャベツ	1	370	380	480		0.11						令和4年1月7日
25	特注品木製セイロ（2段   サワラ材）	1	635	585	270								平成25年9月6日
26	ステンレス製まな板立て（横型MY6）	1	400	345	190								平成25年9月12日
27	ステンレス作業台（SUS403）	1	1500	750	800								平成26年4月21日
28	ホクア純シチュウ風味つくし鍋（鍋44cm）	4	593	487	200								平成27年12月7日
29	2槽式洗濯機（日立   PS-65AS2W）	1	800	434	882	○				○			令和1年5月27日
30	木製セイロ（杉材）	1	635	585	270								令和1年9月10日
31	棚	1	800	600	970								不明
33	圧搾機	1	960	800	1720								不明

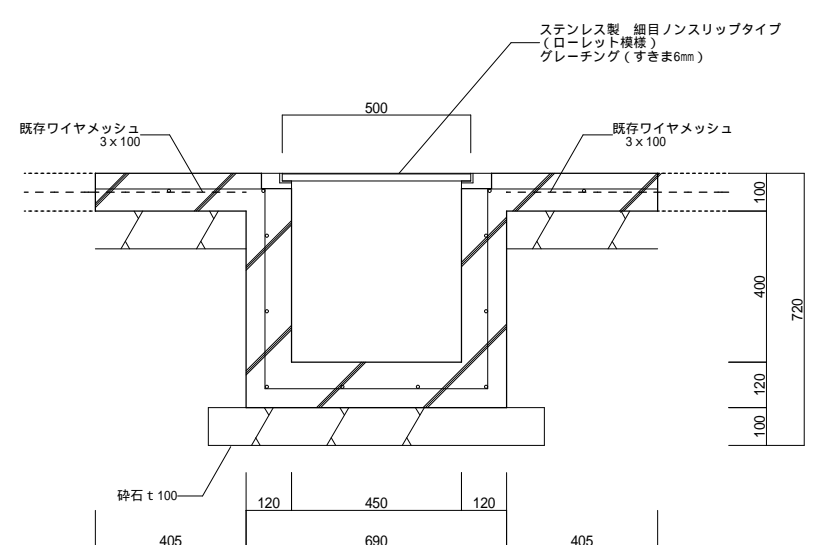
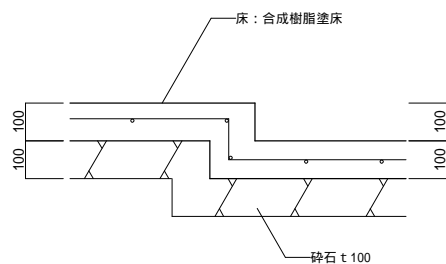
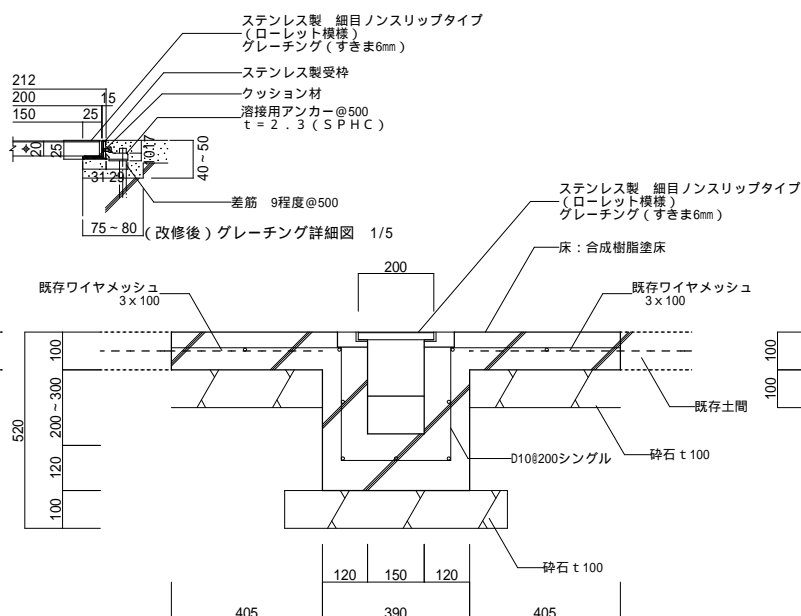
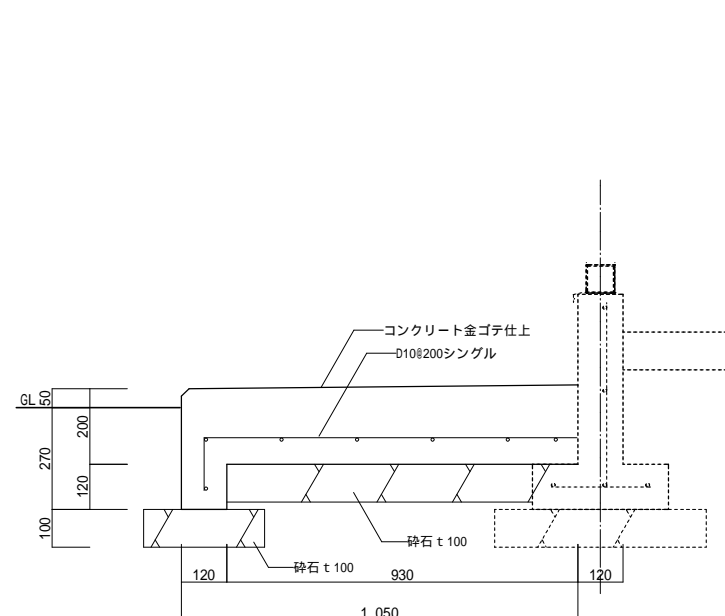
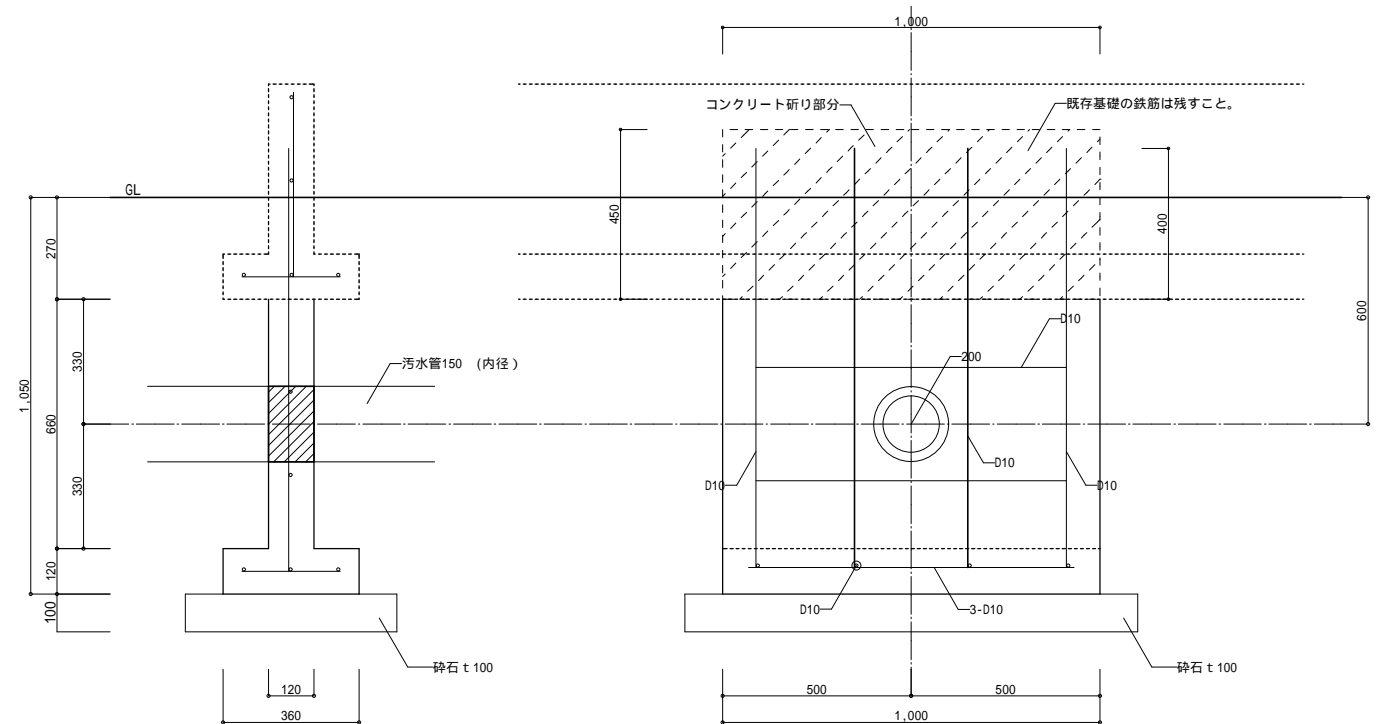
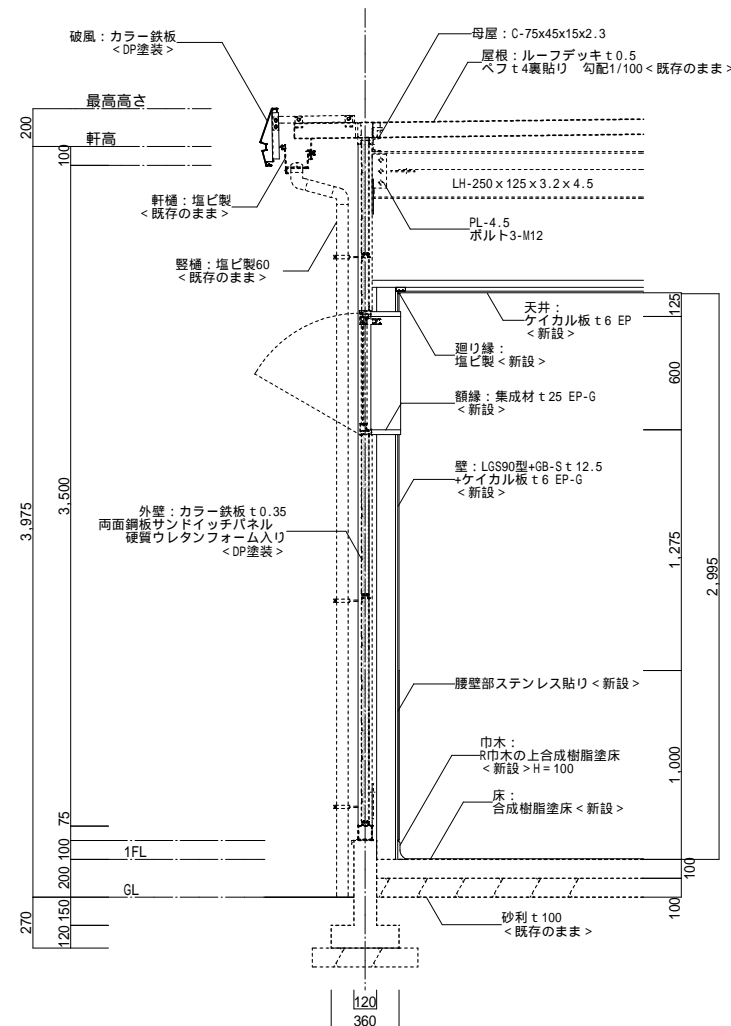
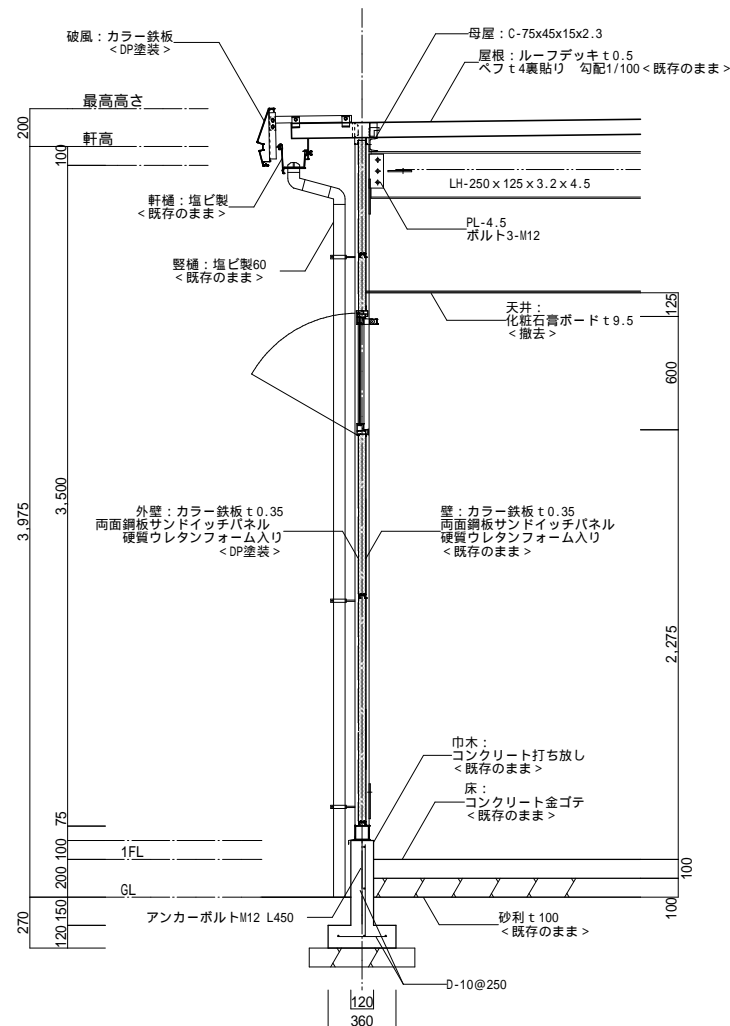
新設厨房機器リスト   機器本体・機器設置は別途工事

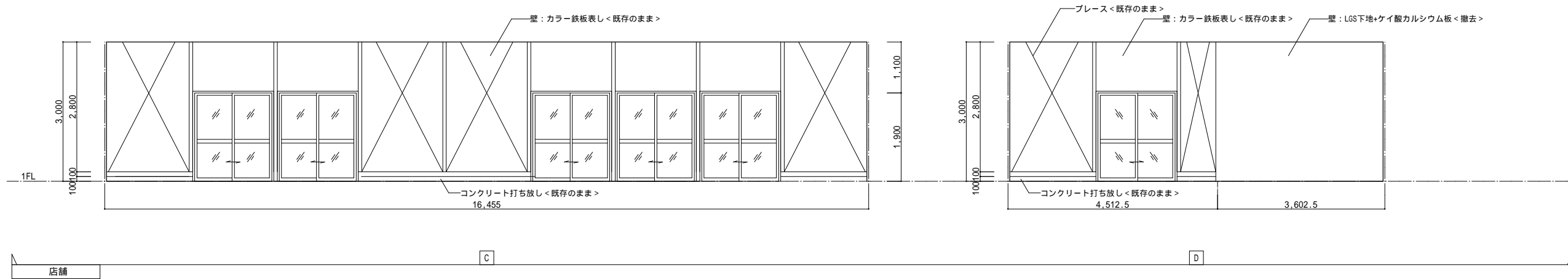
02	万能作業台AT-1	1	1760	1410	800						グレーチング		新規購入
23	一槽シンク   127（SUS304）	1	1200	750	800				○   ○		50 （熱排水）		新規購入
24	二槽シンク   127（SUS304）	1	1200	750	800				○   ○		50 （熱排水）		新規購入
32	ステンレス作業台（SUS304）	1	1500	750	800								新規購入
34	ガステーブル   096F（LPG）	1	900	600	800			28.5	20			○	新規購入

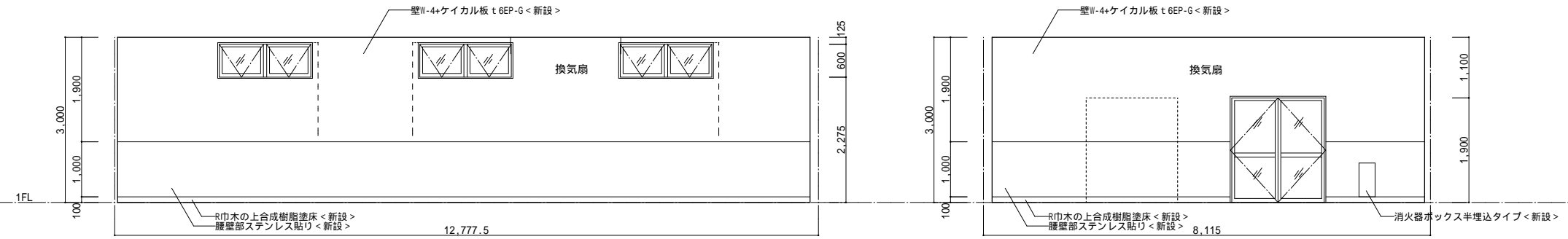
（改修前・後）仕上表	
(a)	ルーフデッキ t0.5   ペフ t4裏貼り   勾配1/100＜既存のまま＞
(b)	破風：カラー鉄板＜DP塗装＞
(c)	外壁：カラー鉄板 t0.35両面鋼板サンドイッチパネル＜DP塗装＞
(d)	巾木：コンクリート打放し＜既存のまま＞
(e)	軒樋：塩ビ製＜既存のまま＞
(f)	シャッターボックス＜DP塗装＞
(g)	水切り：カラー鉄板曲げ加工＜DP塗装＞





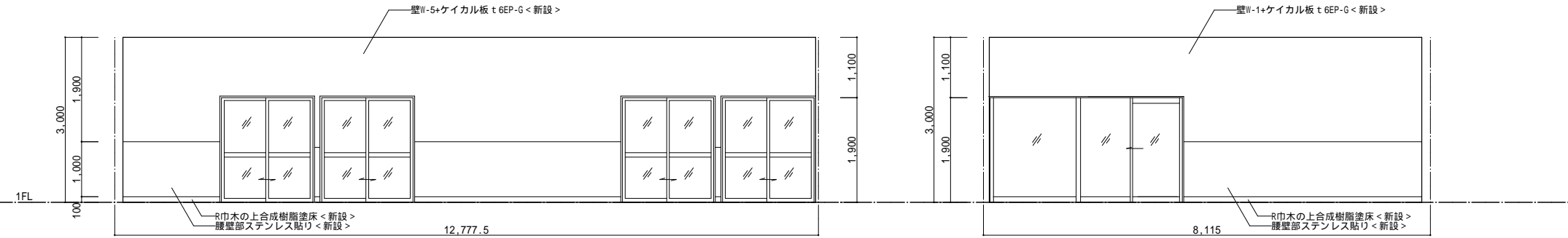




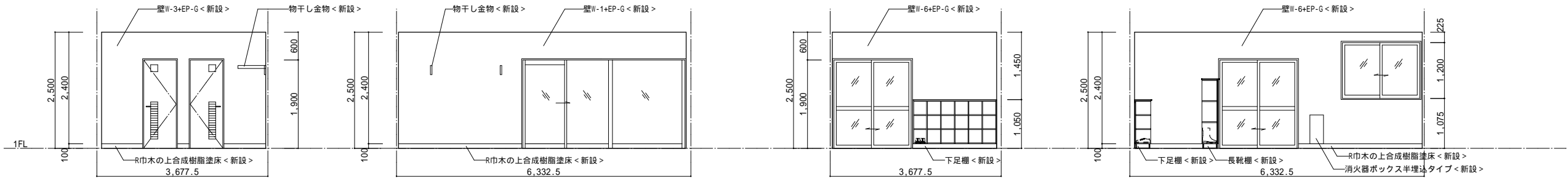


壁 凡 例	
W-1	間仕切り壁：LGS下地65型+GB-Rt12.5/GB-St12.5両面張り(梁迄)。
W-2	トイレ壁：LGS下地+GB-St12.5+12.5両面二重張り(梁迄)。
W-3	トイレ壁：LGS下地+GB-St12.5+GB-Rt12.5両面二重張り(梁迄)。
W-4	外壁部：LGS下地90型+GB-St12.5片面張り(天井迄)。
W-5	外壁部：LGS下地50型+GB-St12.5片面張り(天井迄)。
W-6	外壁部：LGS下地50型+GB-Rt12.5片面張り(天井迄)。

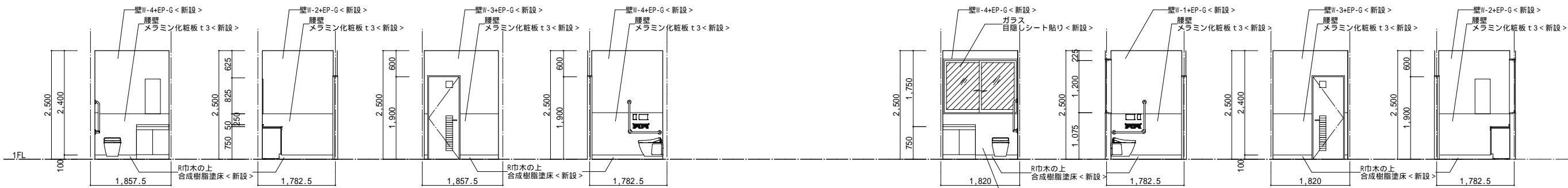
農業物加工研究室



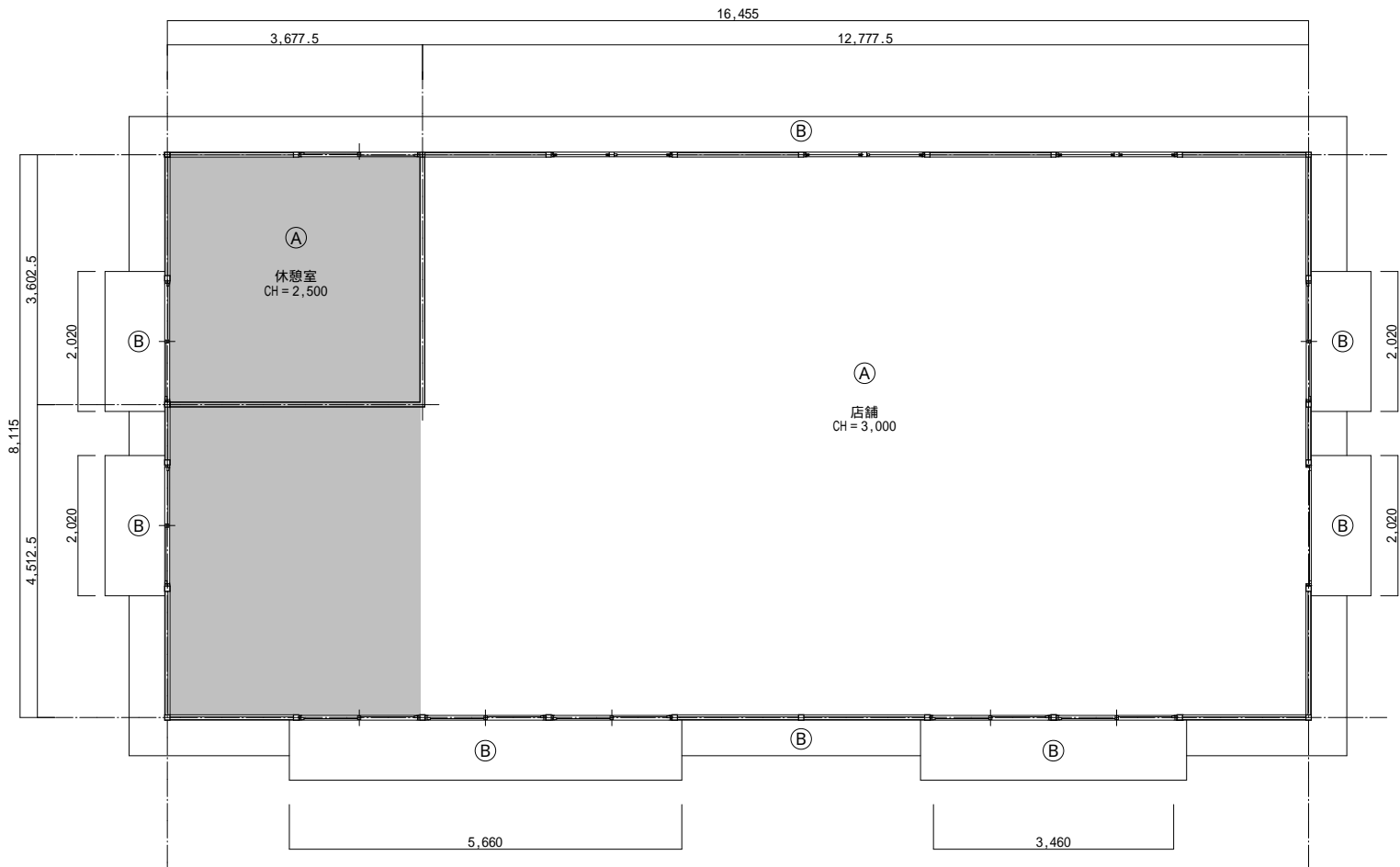
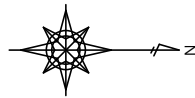
農業物加工研究室



エントランス/準備室

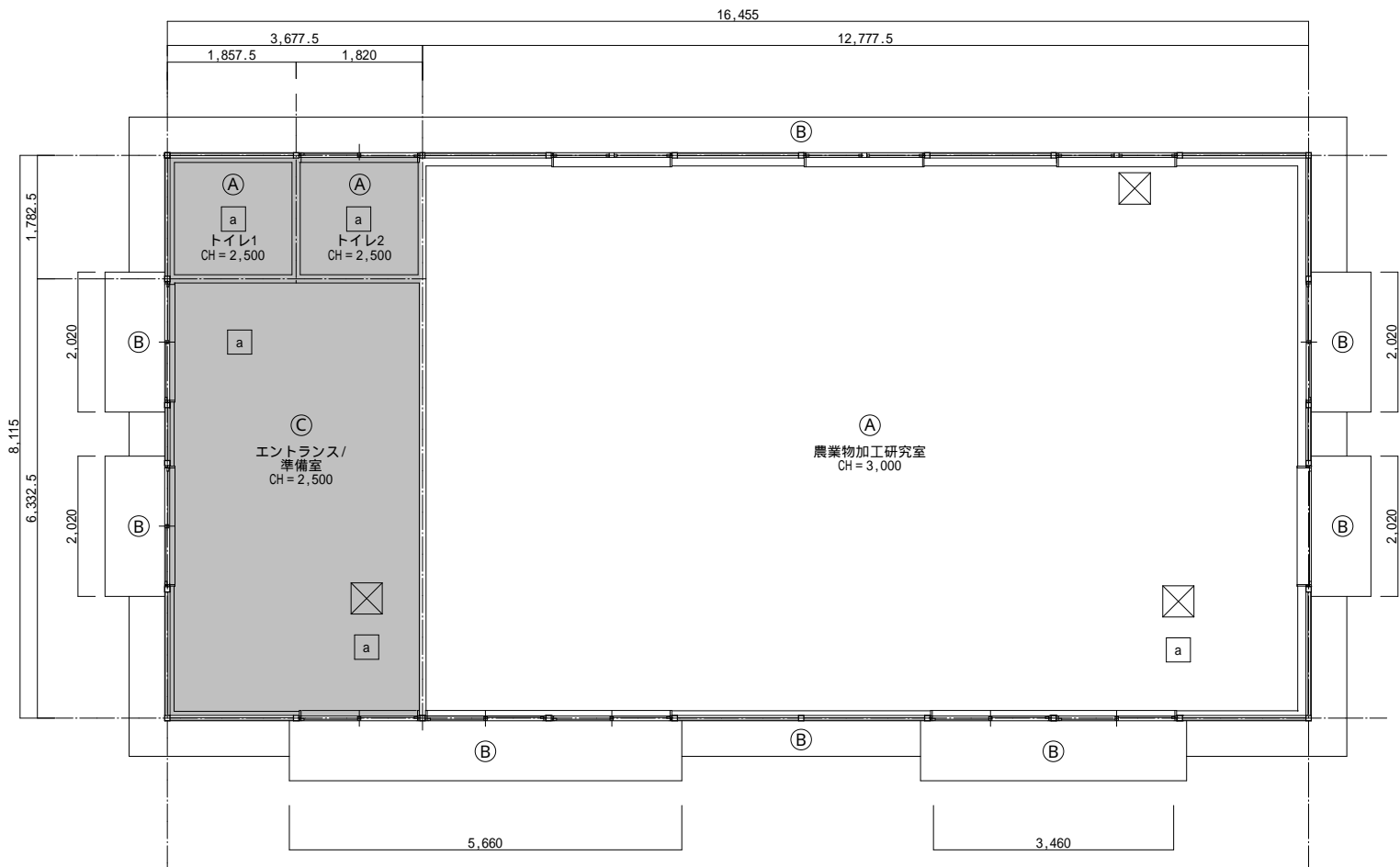


トイレ1



凡例	
Ⓐ	化粧石膏ボード t9.5<撤去>
Ⓑ	ルーフデッキ表し<既存のまま>
	LGS下地 撤去範囲

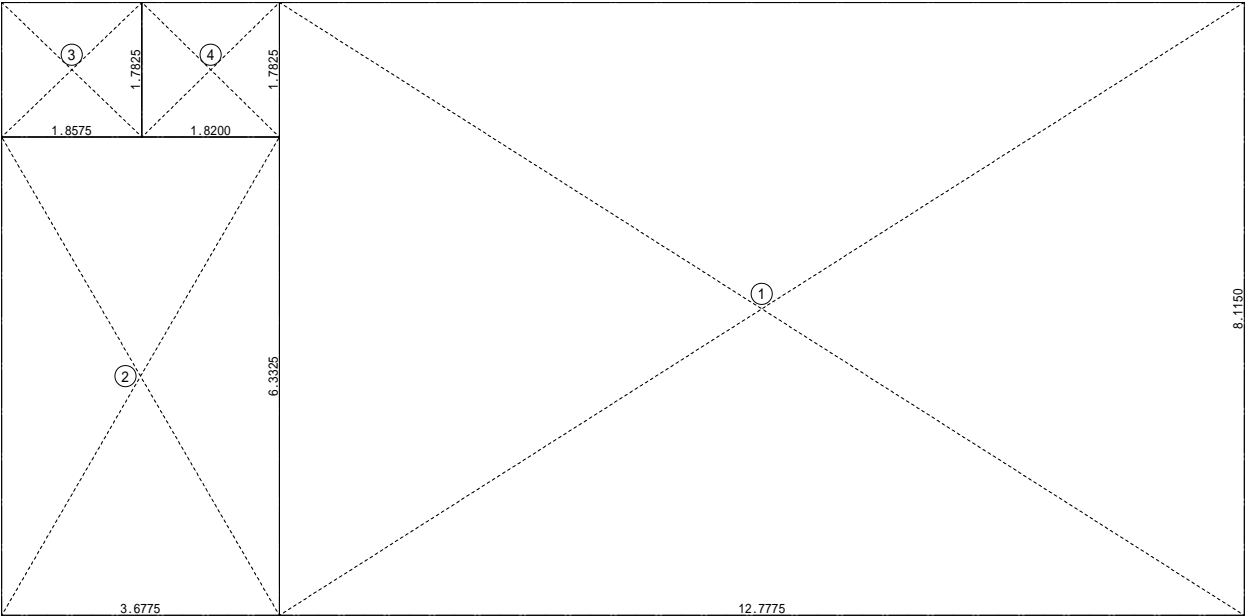
(改修前)天井伏図 1/50



凡例	
Ⓐ	LGS下地+ケイカル板 t6 EP<新設>
Ⓑ	ルーフデッキ表し<既存のまま>
Ⓒ	LGS下地+化粧石膏ボード t9.5<新設>
	LGS下地 新設範囲
⊗	天井点検口 450角
天井開口補強	
a	320×320 5ヶ所

(改修後)天井伏図 1/50

符号		個数		網戸<新設>		4		目隠しガラスシート<新設>		1		カギ1ヶ所<新設>		2		網戸<新設>		1		網戸<新設>、オペレーター<交換(埋込タイプ)>		3		<撤去>		1																			
取付場所				店舗 農薬物加工研究室				店舗 農薬物加工研究室				店舗 エントランス/準備室				店舗 農薬物加工研究室				休憩室 トイレ2、エントランス/準備室				店舗 農薬物加工研究室				休憩室																	
※ 図																																													
				1,660				1,660				1,660				1,730				1,660				1,660				920																	
種別	見込(建具・枠)			アルミ製引違い戸			60/			アルミ製引違い戸			60/			アルミ製引違い戸			60/			アルミ製両開き戸			60/			アルミ製引違い窓			60/			アルミ製外倒し窓(排煙窓 開口角度45°)			60/			木製フラッシュ片開き戸(額付)			40/		
仕 上 (建具・枠)				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				アルミ				ポリ合板													
ガラス				FL t 3				FL t 3				FL t 3				FL t 3				FL t 3				FL t 3				FL t 3				F t 4													
金 物				クレセント、水切板 付属金物一式				クレセント、水切板 付属金物一式				クレセント、水切板 付属金物一式				サムターン、ドアチェック 付属金物一式				サムターン、ドアチェック 付属金物一式				クレセント、水切板 付属金物一式				クレセント、水切板 付属金物一式				水切板、手動開放鎖付き 付属金物一式				シリンダーサムターン、ステンレス丁番、ドアチェック 付属金物一式									
備 考				網戸(横引きロール)<新設>												網戸(横引きロール)<新設>				網戸(横引きロール)<新設>				網戸(横引きロール)<新設>				オペレーター<交換(埋込タイプ)>、網戸<新設>																	
符号	個数			SS-1 DP塗装<塗替え>			1			SS-2 DP塗装<塗替え>			1			SS-3 DP塗装<塗替え>			3			LD-21			1			LSO-1			2			<div>凡例</div> <div><div><div></div></div>既設建具を示す</div> <div><div><div></div></div>撤去建具を示す</div> <div><div><div></div></div>改修建具を示す</div> <div><div><div></div></div>新設建具を示す</div> <div>硝子仕様</div> <div>FL フロート(透明)ガラス</div> <div>F 型板ガラス</div> <div>PW 網入ガラス</div> <div>T 強化ガラス</div> <div>LowE 高遮熱断熱ガラス</div> <div>特記事項</div> <div>1.外部建具ガラスは清掃のこと。</div> <div>2.額縁・枠は集成材 t 25EP-G仕上とする。</div>											
取付場所				店舗 農薬物加工研究室、エントランス/準備室				店舗 農薬物加工研究室				店舗 農薬物加工研究室、エントランス/準備室								農薬物加工研究室				トイレ1、トイレ2(反転)																					
※ 図																																													
				5,280				3,460				1,660								3,490				900																					
種別	見込(建具・枠)			軽量手動シャッター(2枚割り)						軽量手動シャッター						軽量手動シャッター									アルミ製FIX付片引き戸			70/			片開き軽量スチールドア			40/138											
仕 上 (建具・枠)				スチール焼付塗装 スラット t 0.6				スチール焼付塗装 スラット t 0.6				スチール焼付塗装 スラット t 0.6				スチール焼付塗装 スラット t 0.6												アルミ				焼付塗装/SOP塗装													
ガラス																												T3				F4													
金 物				ガイドレール、座板 付属金物一式				ガイドレール、座板 付属金物一式				ガイドレール、座板 付属金物一式				ガイドレール、座板 付属金物一式												引手 付属金物一式				丁番、レバーハンドル、戸当、DC、表示錠(非常時開放錠) スチールガラリ付、三方枠スチール													
備 考																																													

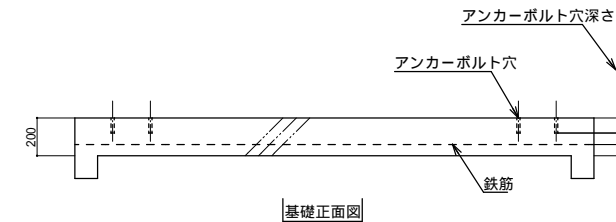
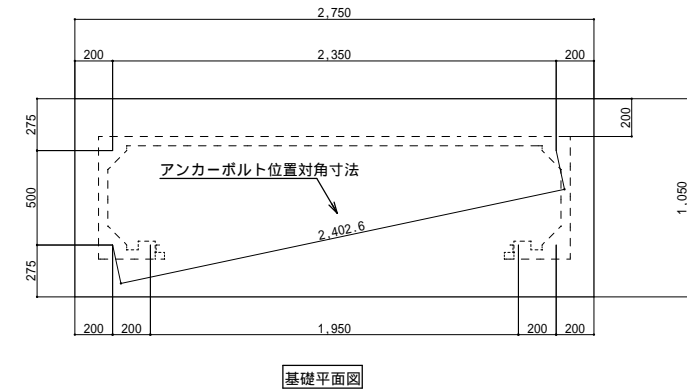
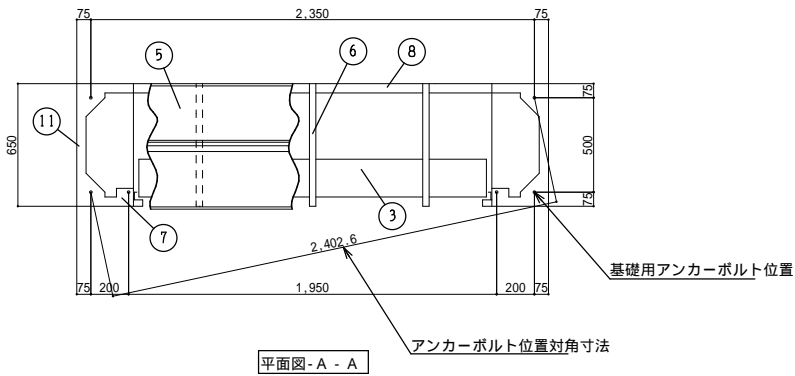
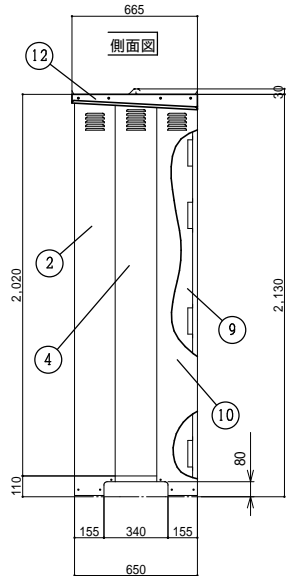
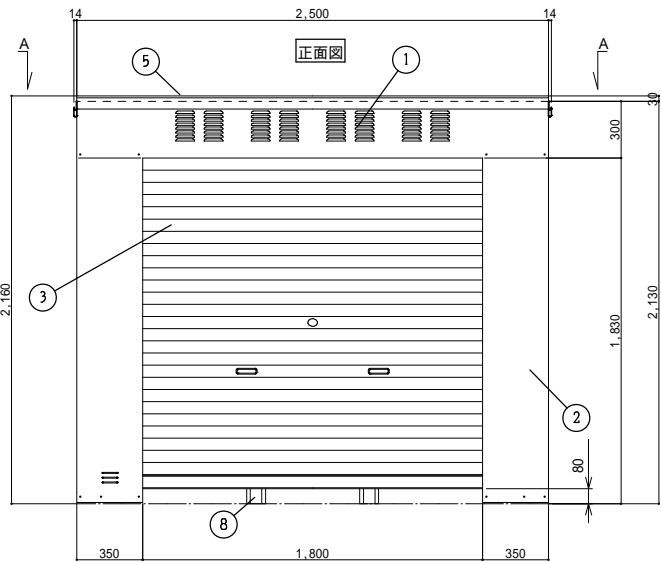


求積図 1/50

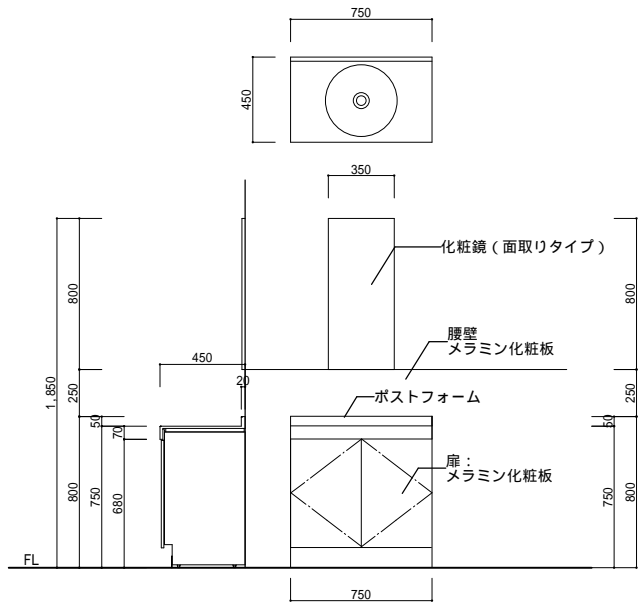
各室面積求積表

	記号	計算式(m)	面積(m <sup>2</sup> )
農薬物加工研究室	1	12.7775 × 8.1150	103.68
エントランス/準備室	2	3.6775 × 6.3325	23.28
トイレ1	3	1.8575 × 1.7825	3.31
トイレ2	4	1.8200 × 1.7825	3.24
	合計面積		133.53

部屋	面積	必要開口面積	開口記号	数式					合計	判定	
				W	x	H	x 箇所 x 台				
農作物加工研究室	103.68	採光 1/ 7	14.82	AD-1	1.66	x	1.90	x 1 x 4	= 12.616	15.903	OK
				AD-2	1.73	x	1.90	x 1 x 1	= 3.287		
		換気 1/20	5.19	AD-1	0.75	x	1.90	x 1 x 4	= 5.70	8.58	OK
				AW-2	0.80	x	0.60	x 2 x 3	= 2.88		
エントランス/準備室	23.28	排煙 1/50	2.08	AW-2	0.80	x	0.60	x 2 x 3	= 2.88	2.88	OK
		採光 1/ 7	3.33	AW-1	1.66	x	1.20	x 1 x 1	= 1.992	8.30	OK
				AD-1	1.66	x	1.90	x 1 x 2	= 6.308		
		換気 1/20	1.17	AW-1	0.75	x	1.20	x 1 x 1	= 0.90	3.75	OK
				AD-1	0.75	x	1.90	x 1 x 2	= 2.85		
排煙 1/50	0.47	AW-1	0.75	x	0.6	x 1 x 1	= 0.45	0.75	OK		
		AD-1	0.75	x	0.2	x 1 x 2	= 0.30				
トイレ1	3.31	排煙 1/50	0.066							H12建告第1436号-4-二-(2)	
トイレ2	3.24	排煙 1/50	0.065							H12建告第1436号-4-二-(2)	

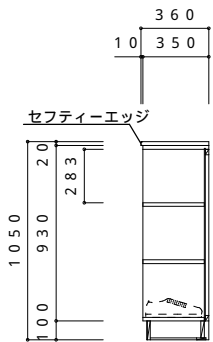
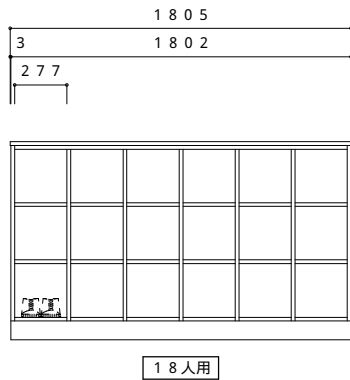


番 号	品 名	個 数	記 事
1	前梁	1	めっき鋼板
2	前柱	右1左1	めっき鋼板
3	シャッター	1	めっき鋼板 t0.4
4	側パネル	2	めっき鋼板
5	屋根	前1後1	高耐食めっき鋼板
6	母屋	3	めっき鋼板
7	左右前土台	右1左1	高耐食めっき鋼板
8	後土台	1	高耐食めっき鋼板
9	横桟	4	めっき鋼板
10	後柱	右1左1	めっき鋼板
11	左右土台	2	高耐食めっき鋼板
12	屋根受け雨樋	右1左1	高耐食めっき鋼板



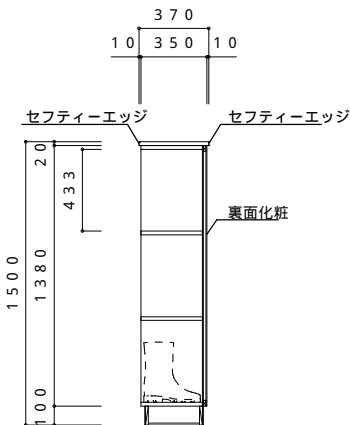
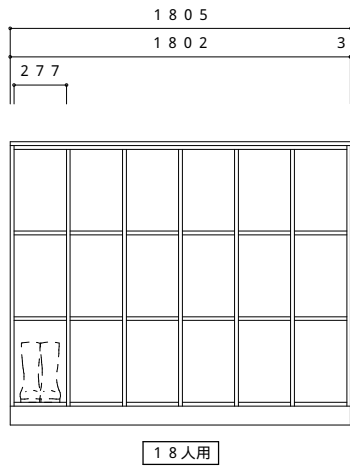
F B - 1	下足棚	物販室1F エントランス/準備室	1ヶ所	1 / 2 0
---------	-----	------------------	-----	---------

共通仕様はA-69による

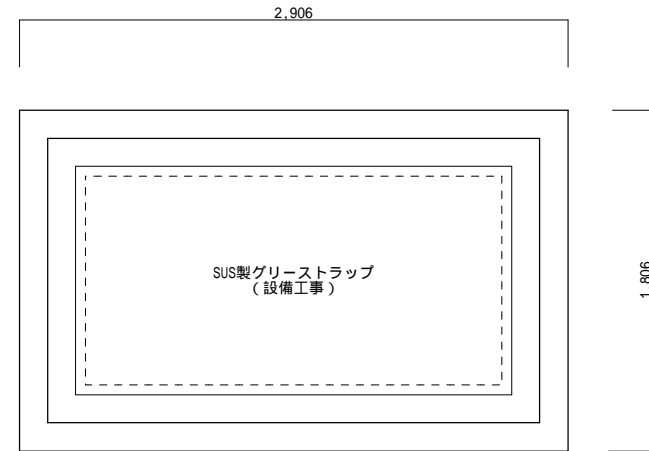


F B - 2	長靴棚	物販室1F エントランス/準備室	1ヶ所	1 / 2 0
---------	-----	------------------	-----	---------

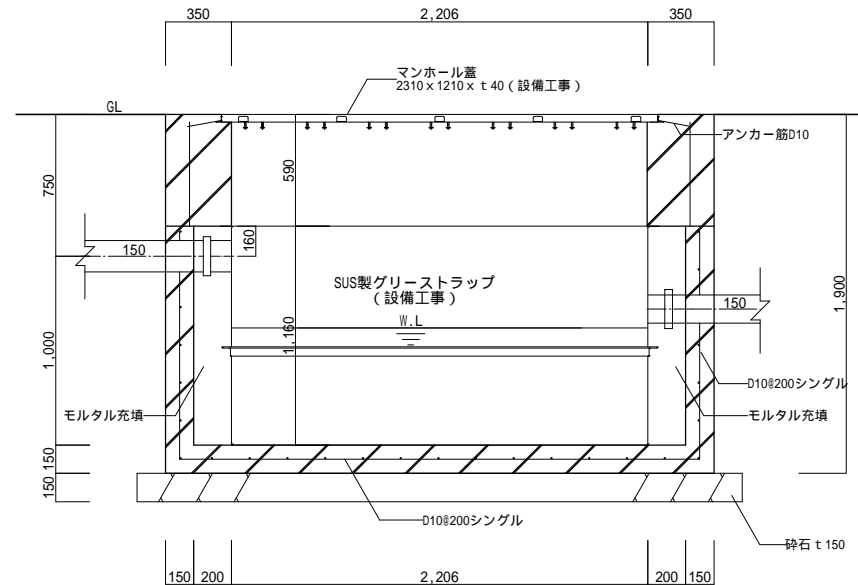
共通仕様はA-69による





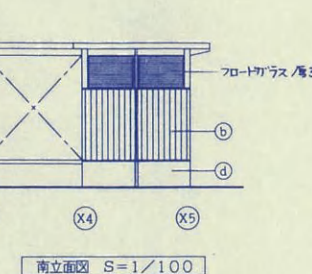
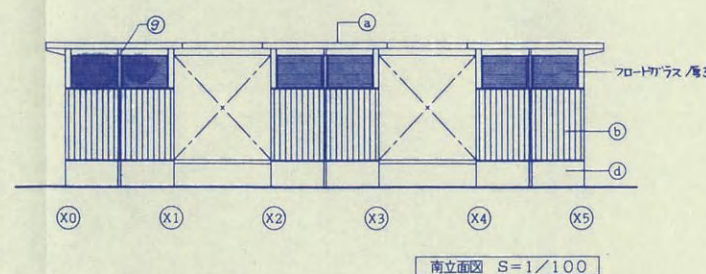
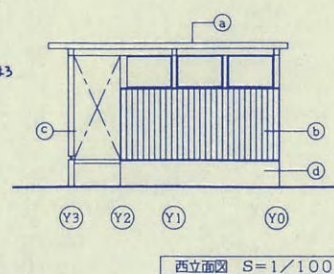
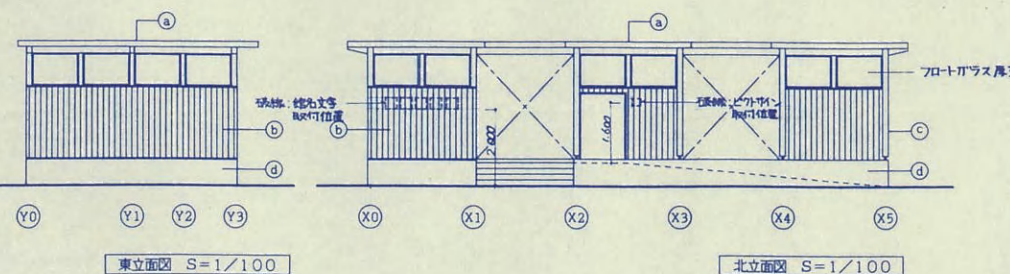
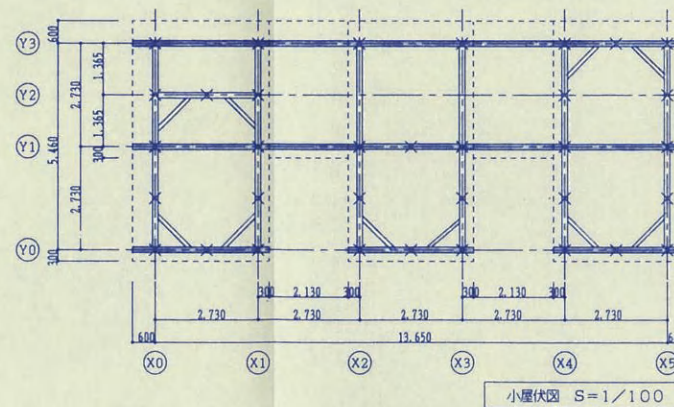
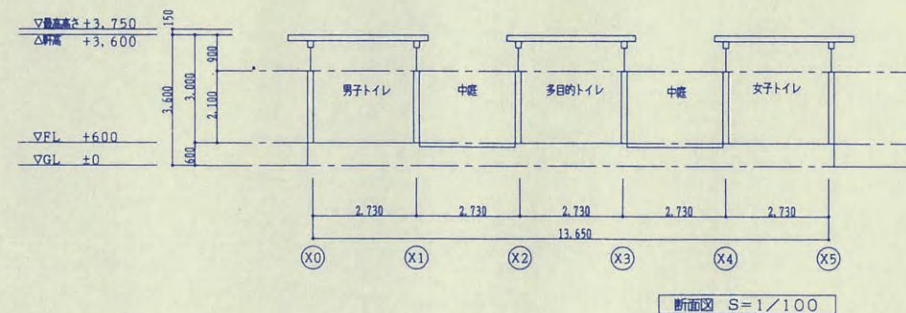
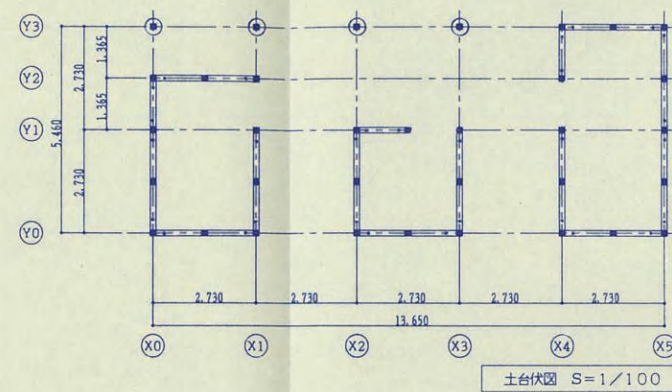
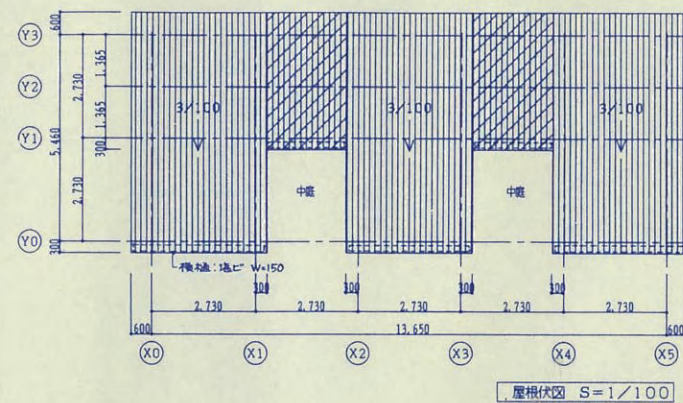
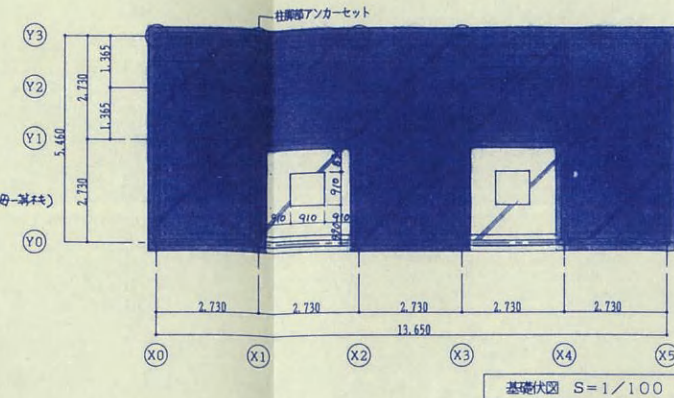
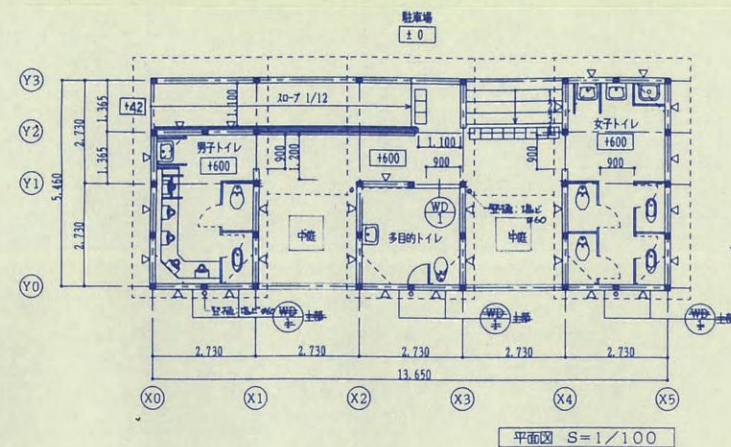


平面詳細図 1/20



断面詳細図 1/20





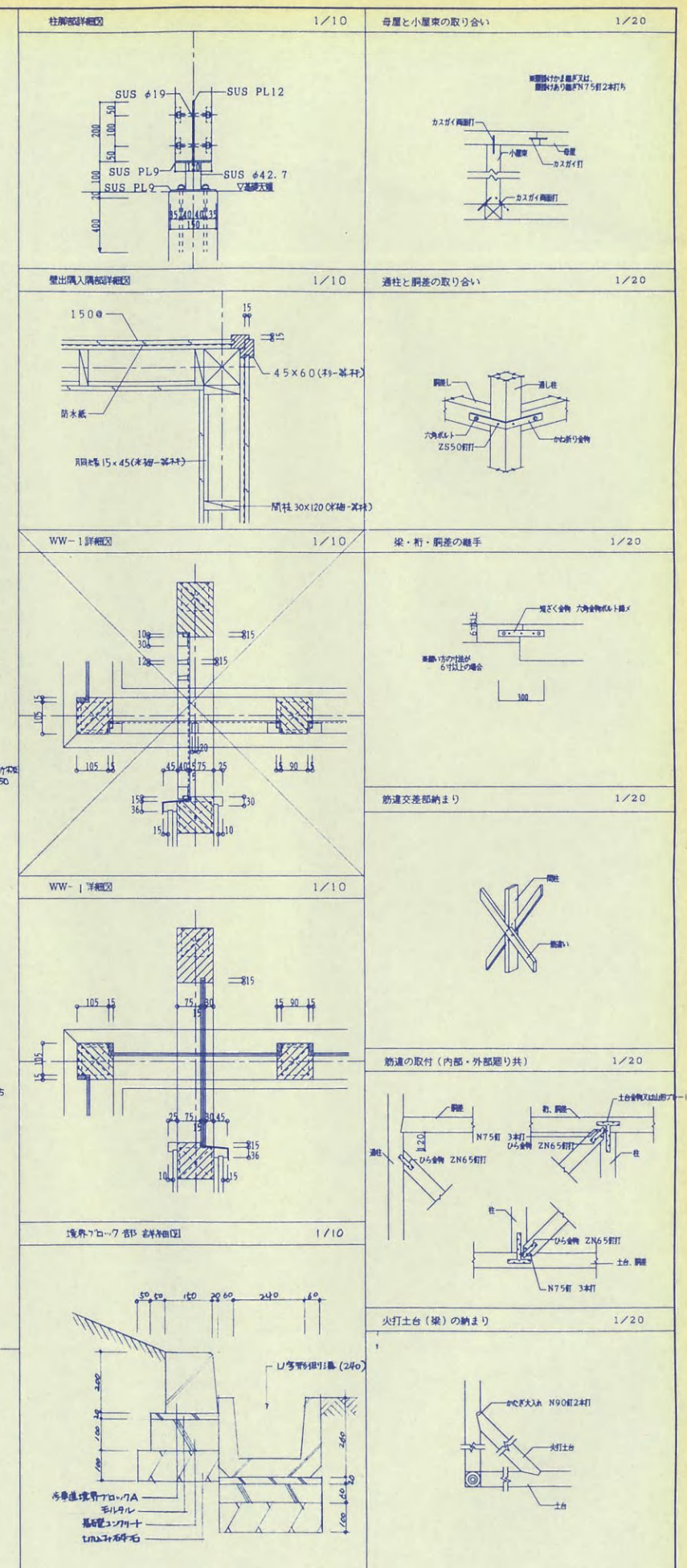
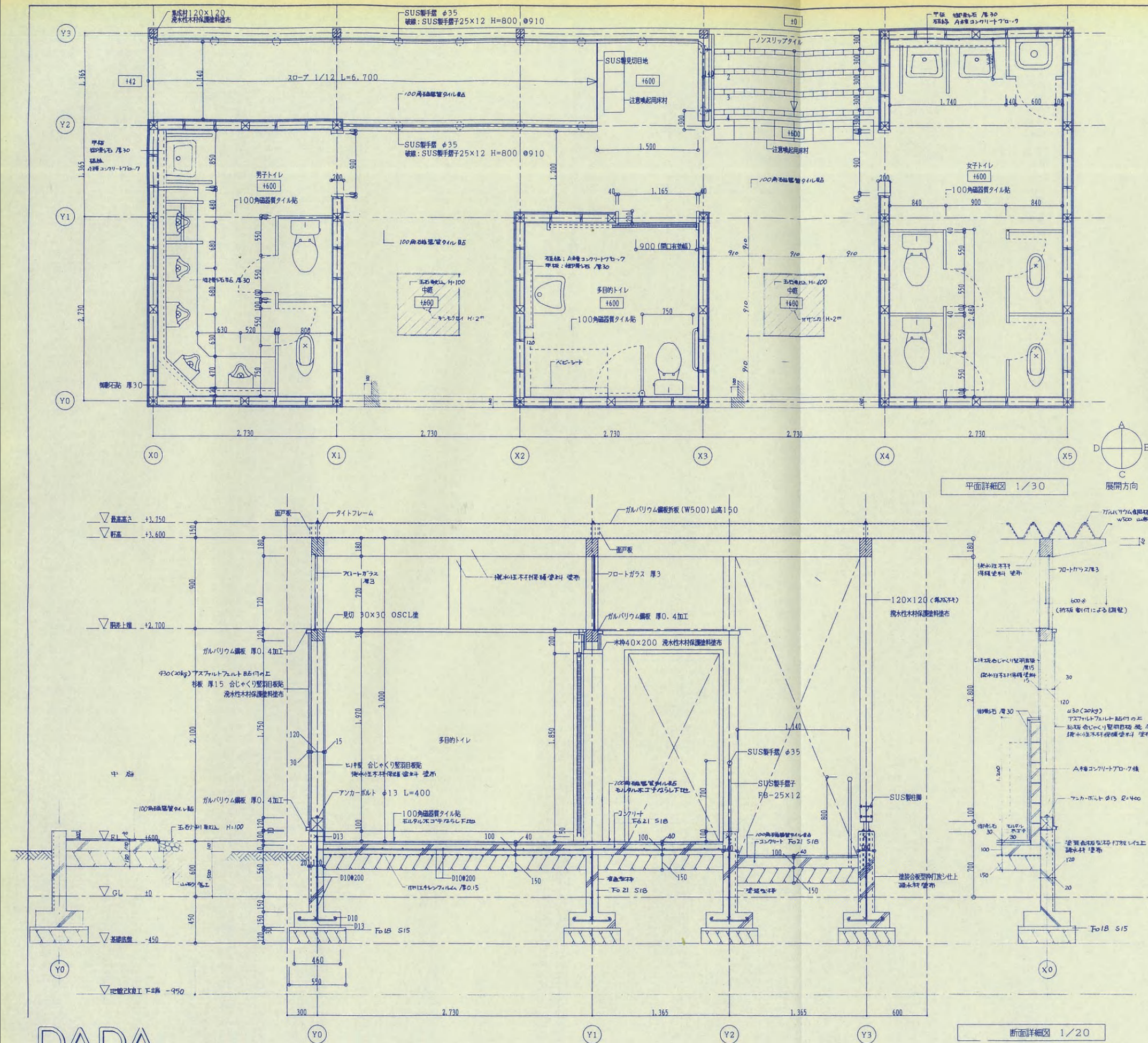
外部仕上表	屋根	a: 亜鉛鉄板折板 厚0.8 山高150 一部FRP樹脂溶折板(屋根状況参照) ※タイフーン取付位置: 現場監督員の指示による g: 壁勾当: 勾当 45° 桁間隔: 1.5m 桁幅: 1.5m w×1.50
	外壁	b: 杉板合しゃり窓取付部 厚15 浸水性木材保護塗料塗布 c: 外壁柱: 120角集成材 浸水性木材保護塗料塗布 d: 塗装板取付部 1mmシ e: 折板裏シ
	軒天	
	破風	f: 折板裏シ
	建具	WD-1: 木製クラッシュ 浸水性木材保護塗料塗布 三方枠: スチール製半自動ドア WW-1: 木製ガラリ窓 浸水性木材保護塗料塗布 防虫ネット取付
外部仕上	硝子	フロートガラス 1/3
	外部床	ポーチ部: コンクリート金平仕上 中庭: コンクリート金平仕上げ 奥テラス: 木目調 スロープ部: コンクリートホのき仕上 廊下部: コンクリート金平仕上
	開口部廻り	特記なき限り、外部建具(枠)廻りと外部の取合いはC種シーリングとする
	開口部補強	設備、電気及び配管工事(消火栓、分電盤、警備設備等)に関わる(体開口部の穴あけ、補強及び下地組みは建築工事とする
	シーリング	特記なき限り外壁はC種、内壁はB種とする
特記事項	見切縁	スチール製腐食戸(外部廻りのみ)
	サイン	ビクトサイン 3カ所 アルミ製(既設あり) 彫金文字 ステンレス製 10mm文字 300×300 5文字
	外部金物	木切: ガルバリウム鋼板 t=0.4加工 手摺: SUS製 φ35 手摺子h=800 φ910 独立柱仕舞金物: SUS製(詳細図参照)
	その他	植栽(中庭): キンモクセイ、サザンカ各1本 玉砂利敷込
	外構	

内部仕上表		室 名		
		多目的トイレ	男子トイレ	女子トイレ
	床	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼
	巾木	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼	モルタル木ゴデ駒シ下地 100角磁器質タイル貼
仕上	壁	ヒト割合じゃくり壁羽目板貼 厚15 水性木村保麗塗料塗布	ヒト割合じゃくり壁羽目板貼 厚15 水性木村保麗塗料塗布	ヒト割合じゃくり壁羽目板貼 厚15 水性木村保麗塗料塗布
	天井	折板表シ	折板表シ	折板表シ
備考	鎖			
	可動手摺 固定手摺 (設備工事)	固定手摺 (設備工事)	固定手摺 (設備工事)	固定手摺 (設備工事)

建具リスト	WD 1	多目的トイレ	1ヵ所	WW 1	多目的トイレ 男子トイレ 女子トイレ	6ヵ所	WW 1	多目的トイレ 男子トイレ 女子トイレ	30ヵ所
窓図 (1/50)									
材質仕上名称	片引き木製フラッシュ戸			木製ガラリ窓			木製神隠し窓		
硝子							フロートガラス 厚3		
支持金物									
開閉金物									
固定金物									
操作金物									
その他金物									
備考	半自動ドア			SUS製シャッター			1層ガラス 10mm 10mm 10mm 10mm		

建物は全て解体とする





建物は全て解体とする

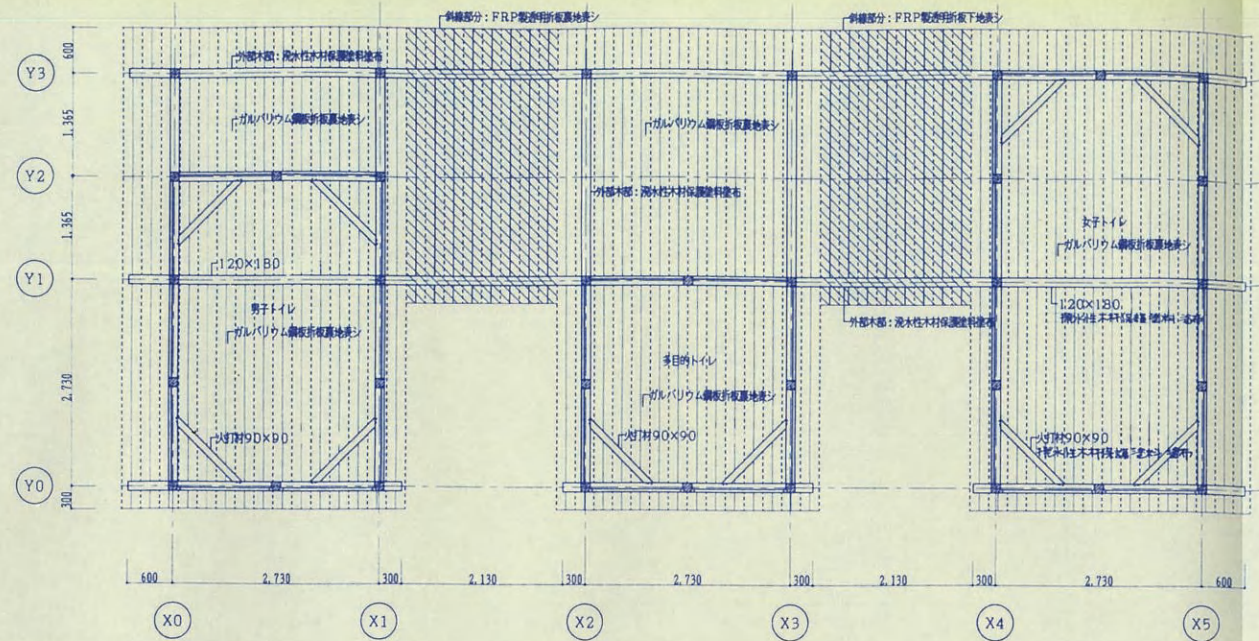
JOBNO 令和7年度  
ハナトラビ岩沼リニューアル・長寿命化改修工事(第2工区)断面詳細図・平面詳細図・部分詳細図

DATE SCAL (A 1) 1/100  
(A 3) 1/200

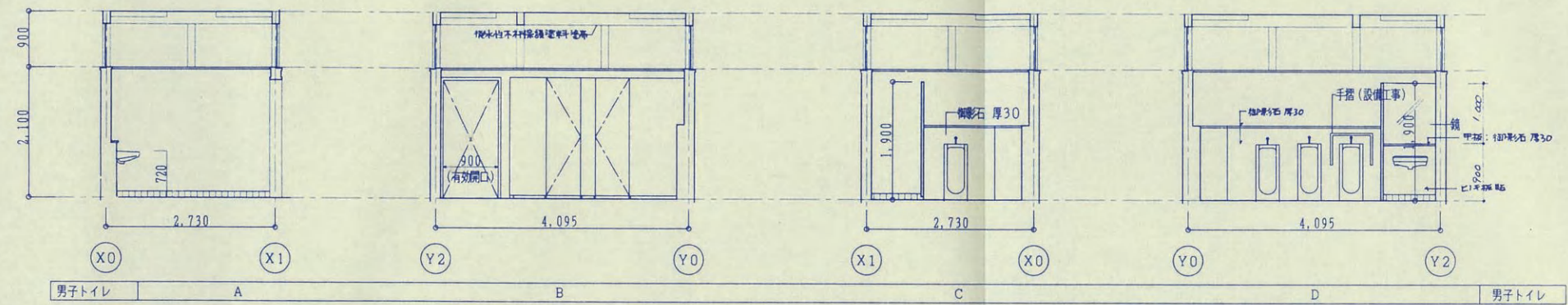
DRAWN CHECK  
A-302

株式会社 構 建築設計事務所 一般建築士 第 357230 号 永野ますみ

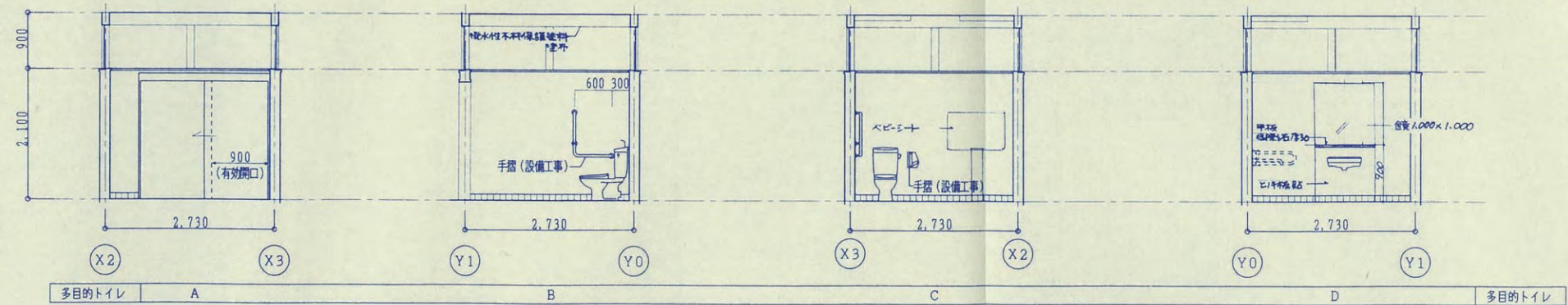




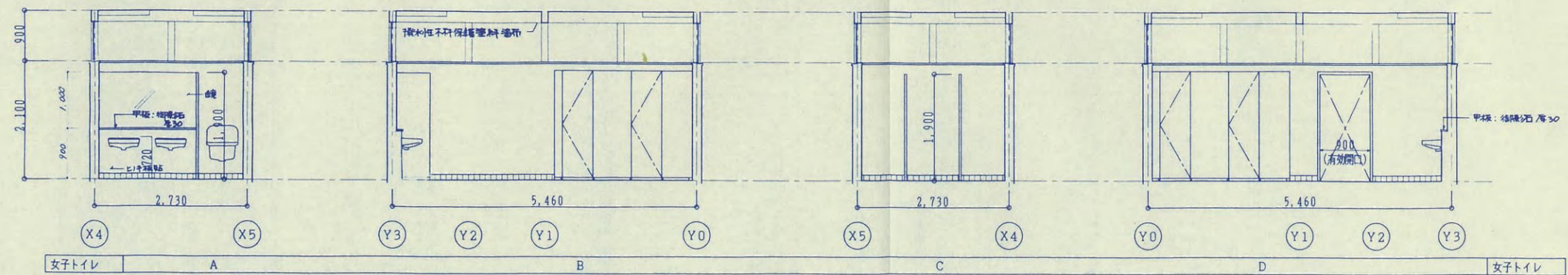
天井伏図 1/50



男子トイレ 仕上表	
床	100厚陶器タイル張り
巾木	100厚陶器タイル張り
壁	ビニルクロス張り 上部：高さ15 金チャック付防虫網 下部：高さ30
天井	FRP製汚水貯留槽下地
備考	無



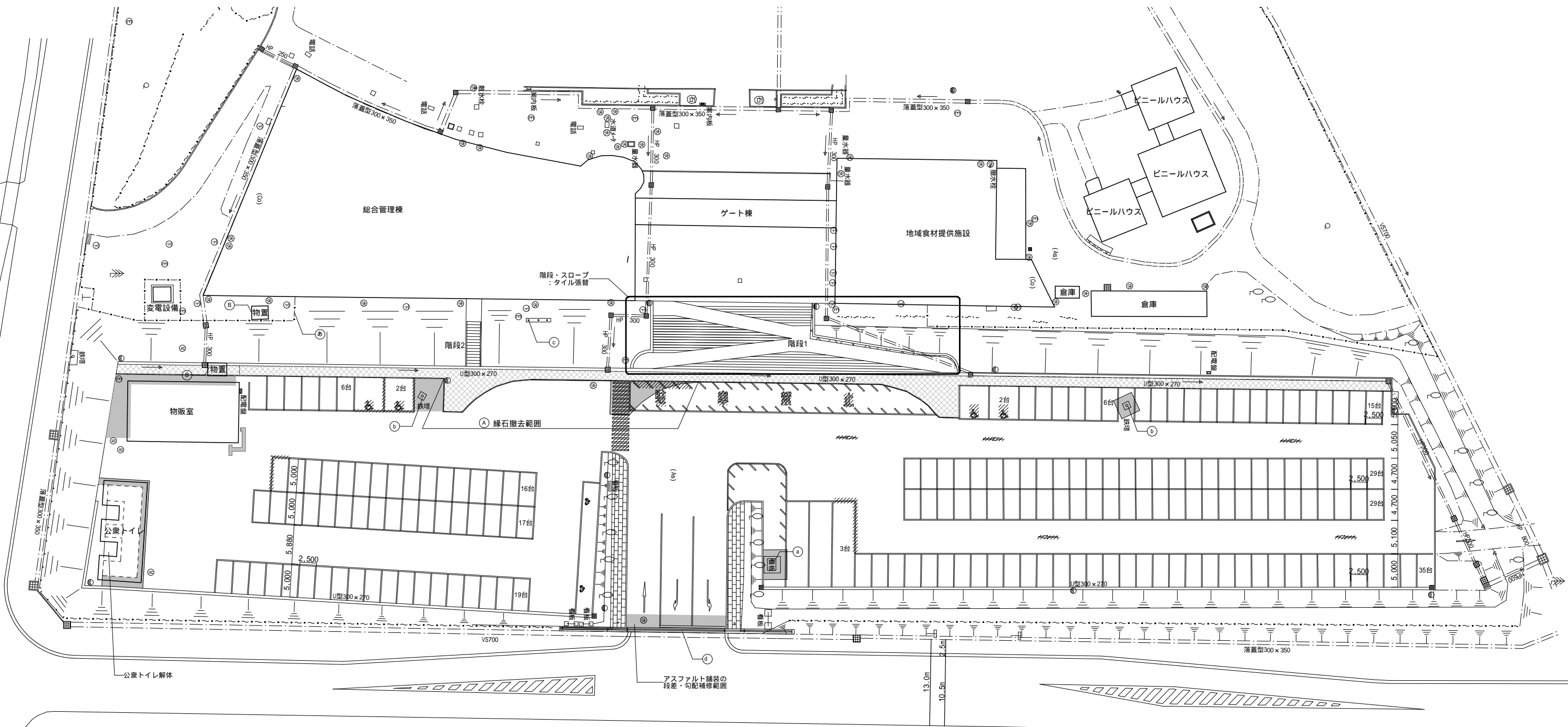
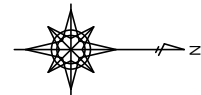
多目的トイレ 仕上表	
床	100厚陶器タイル張り
巾木	100厚陶器タイル張り
壁	ビニルクロス張り 上部：高さ15 金チャック付防虫網 下部：高さ30
天井	FRP製汚水貯留槽下地
備考	無



女子トイレ 仕上表	
床	100厚陶器タイル張り
巾木	100厚陶器タイル張り
壁	ビニルクロス張り 上部：高さ15 金チャック付防虫網 下部：高さ30
天井	FRP製汚水貯留槽下地
備考	無

建物は全て解体とする





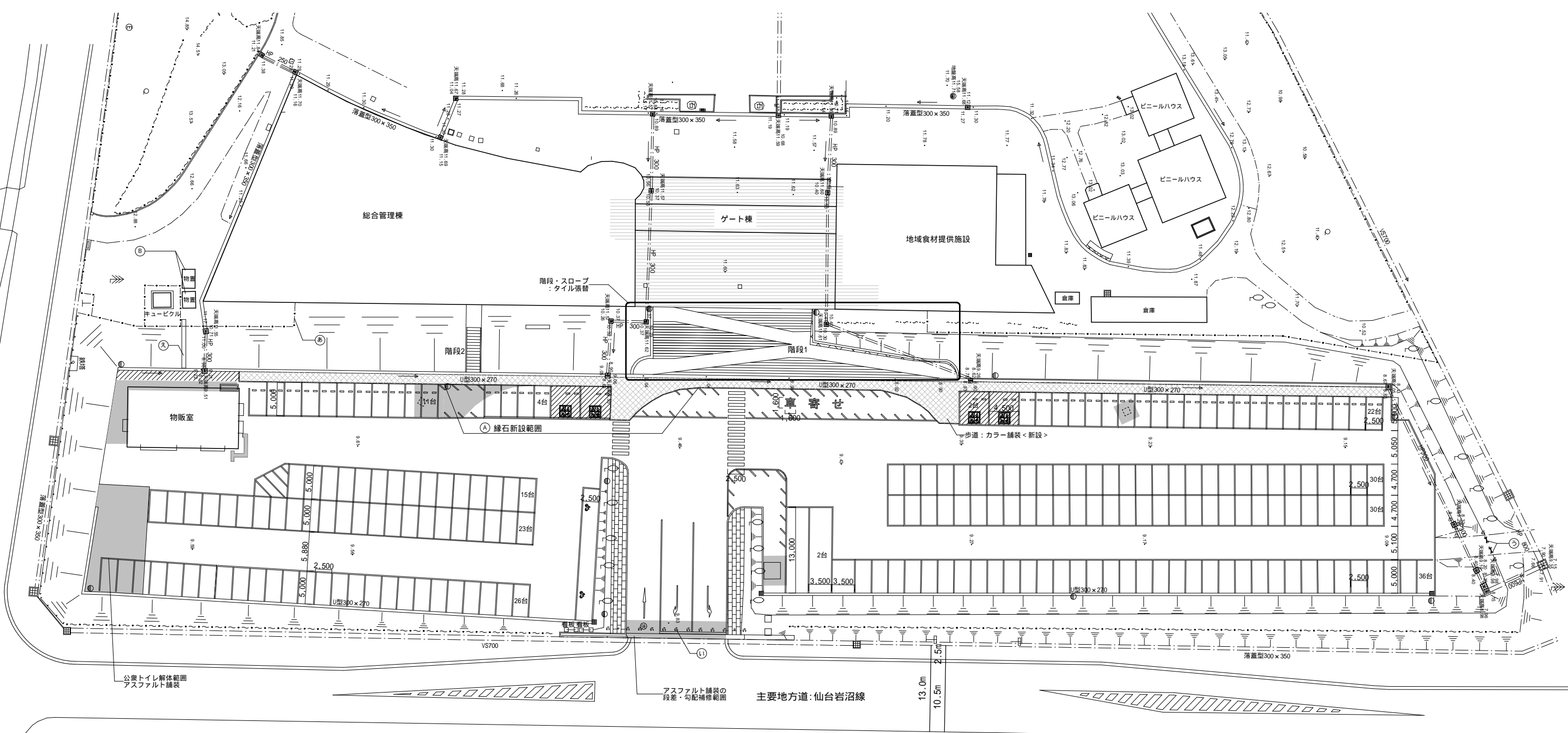
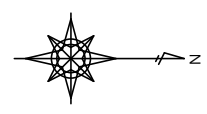
普通車：172台  
大型車：3台  
車いす：4台

(改修前) 外構図 1/300

(撤去) 数量表

名称	凡例	仕様	参考数量	名称	凡例	仕様	参考数量	名称	凡例	仕様	参考数量
舗装工事		アスファルト舗装(車道)撤去範囲	211 m <sup>2</sup>	区画線工事		区画ライン引き W150(溶融式白色)	45 m	(消去)		歩道 W200(溶融式白色)	45 m
		カラーアスファルト舗装(歩道)撤去範囲	336 m <sup>2</sup>			鉄塔	2 ケ所			文字「駐車禁止」W150(溶融式白色)	4 ケ所
	-	階段1:磁器質タイル300角 撤去範囲	237 m <sup>2</sup>			フラッグポールSUS製H6000 撤去 ポール切断部錆止め及び モルタル穴埋め天端均し	3 本			車いすマーク W150(溶融式白色)	4 ケ所
	-	階段1スロープ:磁器質タイル400角 撤去範囲	149 m <sup>2</sup>			門扉	1 ケ所			矢印 W150(溶融式白色)	5 ケ所
A		緑石	45.0 m	囲障工事		ゲリッドフェンス片開き戸 H1500(基礎共)	1 ケ所	その他		物置移設 (2400x1920xH2200、2770x1780xH2100)	2 ケ所

JOBNO 令和7年度 ハトピア岩沼リニューアル・長寿命化改修工事(第2工区) (改修前) 外構図 A-401



普通車: 197台  
大型車: 2台  
優先車: 4台

(改修後) 外構図 1/300

数量表				数量表			
名称	凡例	仕様	参考数量	名称	凡例	仕様	参考数量
舗装工事		アスファルト舗装(車道)補修範囲	416 m <sup>2</sup>	車止め	-	車止めブロック(L=600)(2ヶ1組)	41 組
		カラーアスファルト舗装(歩道)	310 m <sup>2</sup>		①	ボール型車止め・基礎共(上下式クサリ内蔵型錠付き)	11 ヶ所
		塗布式カラー舗装(優先駐車スペース)	90 m <sup>2</sup>		⑤	U型車止め・基礎共(取外し式 プタ付・錠付き)	2 ヶ所
		インターロッキング高圧洗浄範囲	630 m <sup>2</sup>	囲障工事	㊸	グリッドフェンス片開き戸 H1500(基礎共)	1 ヶ所
	-	階段1: 磁器質タイル300角	237 m <sup>2</sup>		㊹	既存種に合わせる	4.4 m <sup>2</sup>
	-	階段1段鼻: 磁器質タイル300角	454 m <sup>2</sup>				
	-	階段1スロープ: 磁器質タイル300角	149 m <sup>2</sup>				
	㊱	縁石	46.5 m				
区画線工事	-	区画ライン引き W150(熔融式白色)	1928 m	その他	㊱	区画ライン引き W150(熔融式白色)	1928 m
	-	歩道 W450(熔融式白色)	57.5 m		-	歩道 W450(熔融式白色)	57.5 m
	-	矢印 W150(熔融式白色)	3 ヶ所		-	文字「車寄せ」 W150(熔融式白色)	3 ヶ所
	-	優先駐車マーク複合型(熔融式白色)	4 ヶ所		-	優先駐車マーク複合型(熔融式白色)	4 ヶ所
	-	自転車マーク W100(熔融式白色)	2 ヶ所		-	自転車マーク W100(熔融式白色)	2 ヶ所
	㊱	物置移設(2400×1920×H2200、2770×1780×H2100)	2 ヶ所		㊱	物置移設(2400×1920×H2200、2770×1780×H2100)	2 ヶ所



アスファルト舗装（車道）

S=1/10

カラーアスファルト舗装（歩道）

S=1/10

カラー舗装の色はベンガラとする

①緑石

S=1/10

地先境界ブロック（A型）

②リッド・フェンス片開き戸 H1500

S=1/20

設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup>（10t/m<sup>2</sup>）

備考

1 外装は溶融亜鉛めっきとする。

2 本図門扉は片側180°開きとする。

①ボール型車止め

S=1/20

SUS製ボール型車止め  
（上下式クサリ内蔵型鉋付き）

クサリ内蔵型：10ヶ所  
クサリ内蔵受：1ヶ所

階段

S=1/100

⑤U型車止め

S=1/20

SUS製U型車止め  
（取外し式フタ付・鉋付き）

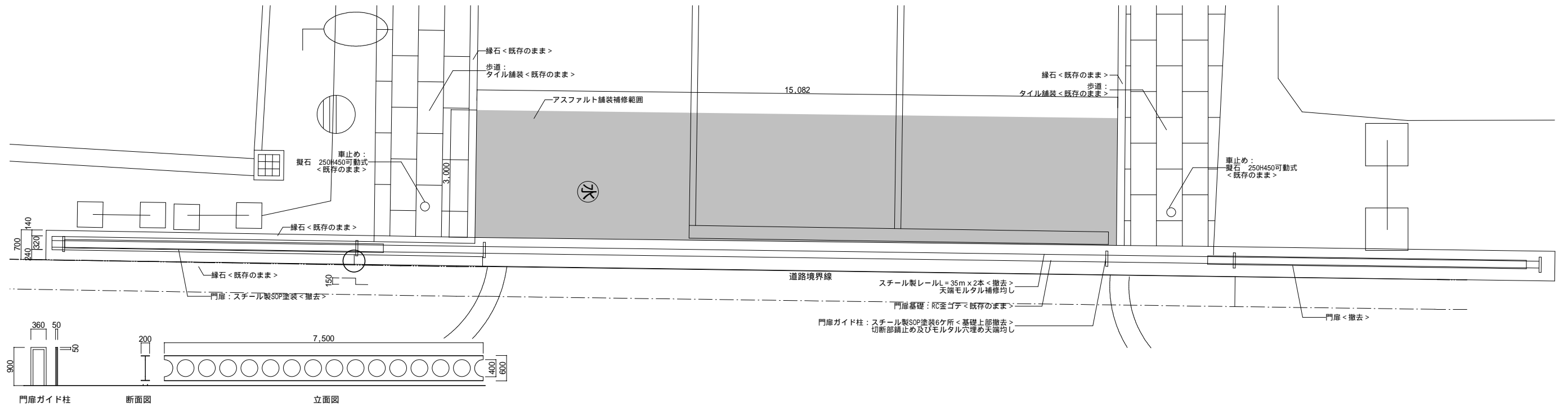
施錠部詳細図  
S=1/3

⑤U型車止め

S=1/20

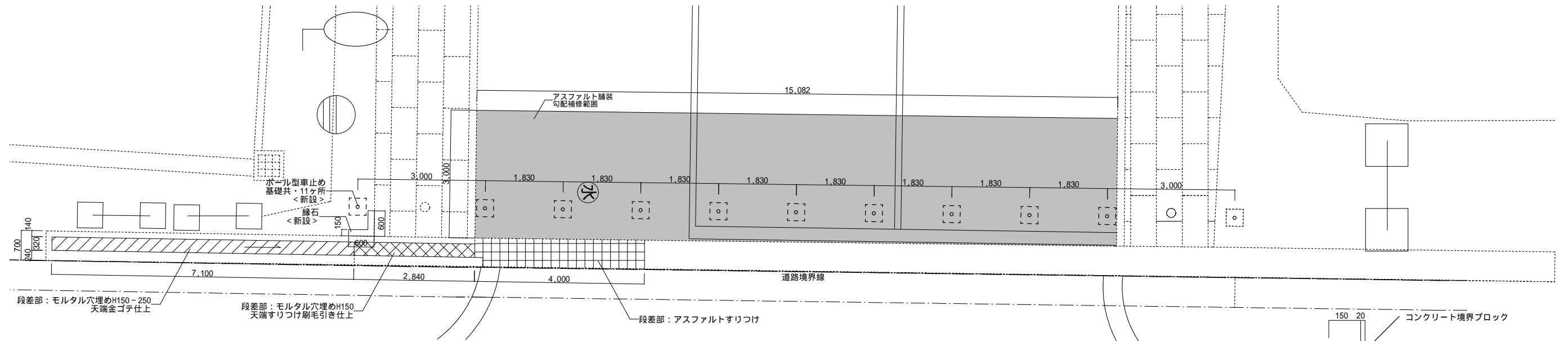
番号	品名	数量	材質	備考
1	パイプ	1	ステンレス SUS304	76.3x2.0 #400
2	埋込スリーブ	1	ポリプロピレン P.P.	最大幅寸法158 ガラス繊維入り（20%）
3	化粧カバー	1	ステンレス SUS304	141x1.5 #400
4	クサリ・クサリ端金具	1	ステンレス SUS304	5x2.0M 支柱間ピッチ

番号	品名	数量	材質	備考
1	パイプ	1	ステンレス SUS304	60.5x3.0 H.L.#240
2	横パイプ	1	ステンレス SUS304	34x2.0 H.L.#240
3	差込スリーブ	2	ステンレス SUS430	68x1.5
4	差込スリーブ蓋	2	ステンレス SUS430	76x2.0
5	ロックピン	1	ステンレス SUS304	12x9.9L



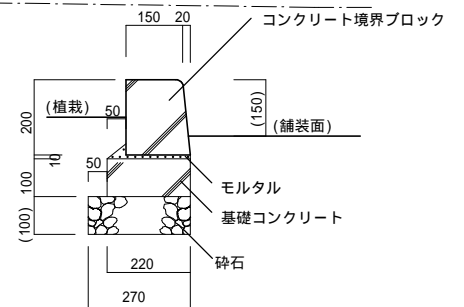
(撤去) 門扉詳細図 1/50

(改修前) 乗入れ部平面図 1/50



(改修後) 乗入れ部平面図 1/50

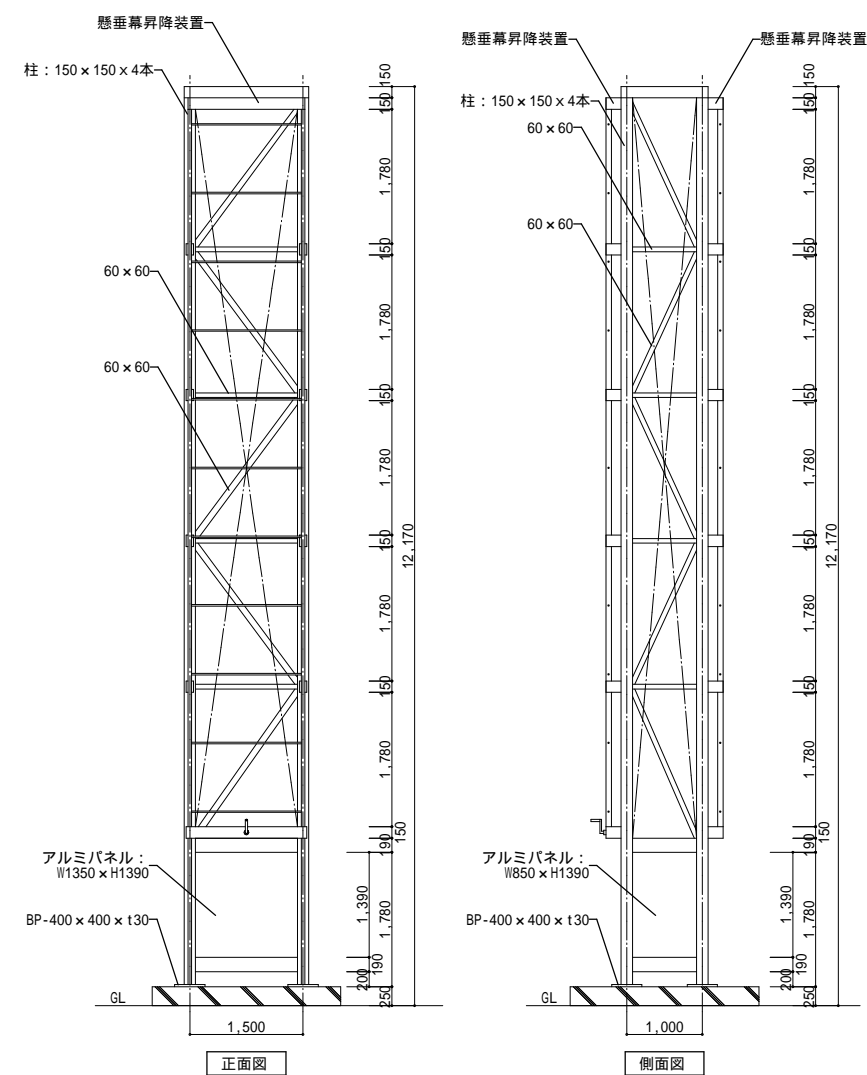
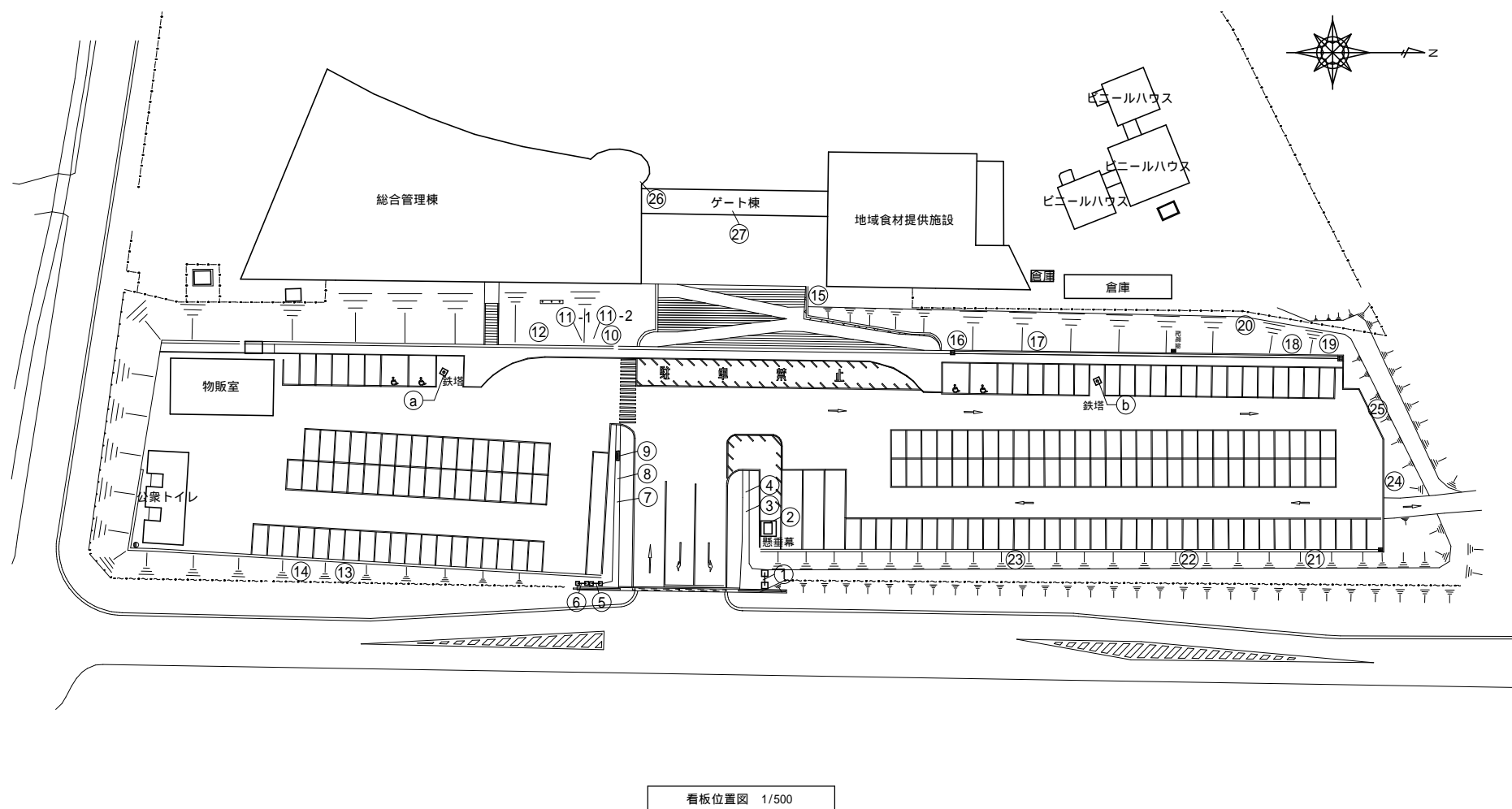
(改修後) 縁石詳細図 1/10



## 外部看板等&lt;撤去&gt; 一覧表

番号	規格・形状	単位	数 量	番号	規格・形状	単位	数 量
①	看板: スチール製 W3000×H2000×D260 支柱: スチール製 150 ×H3450×2本	ヶ所	1	⑬ ⑰	看板: 木製 W400×H660 支柱: 木製 30×40×H970×2本	ヶ所	2
②	懸垂幕: 図示	ヶ所	1	⑭ ⑲ ⑳	看板: 木製 W480×H440 支柱: 木製 30×40×H1130×2本	ヶ所	3
③ ⑨	看板: 塩ビ製 W1520×H1000 支柱: スチール製 70角×H1560×2本	ヶ所	2	⑮	看板: 木製 W330×H220 支柱: 木製 20×30×H560×2本	ヶ所	1
④ ⑧	看板: 木製 W620×H450 支柱: 木製 40×45×H1300×2本	ヶ所	2	⑯ ㉒ ㉓	看板: スチール製 W800×H450 支柱: スチール製 L40×40×H1150×2本	ヶ所	3
⑤	既存のまま	ヶ所	1	⑰ ㉑	看板: 木製 W480×H340 支柱: 木製 30×40×H1350×2本	ヶ所	2
⑥	既存のまま	ヶ所	1	㉒	看板: 木製 W450×H360 支柱: 木製 30×40×H1300×2本	ヶ所	1
⑦	看板: 木製 W430×H580 支柱: 木製 40角×H1040×1本	ヶ所	1	㉔	看板: スチール製 W5500×H1800 下地共撤去	ヶ所	1
⑩	看板: SUS製 W430×H380+300×D30	ヶ所	1	㉕	看板: スチール製 500×500×7文字 スチールアングル下地共撤去 W4200×H600	ヶ所	1
⑪-1	看板: SUS製 W900×H2000 支柱: スチール製 50角×H2100×2本	ヶ所	1				
⑪-2	看板: SUS製 W550×H2000 支柱: スチール製 50角×H2100×2本	ヶ所	1	㉖	鉄塔: スチール製 350 ×H5400 鉄塔基礎: 1000角×H250 <GLから-150カット>	ヶ所	1
⑫ ⑯	看板: 塩ビ製 W600×H450 支柱: 塩ビ製 60 ×H1000×1本	ヶ所	2	㉗	鉄塔: スチール製 350 ×H5400 鉄塔基礎: 1000角×H300 <GLから-150カット>	ヶ所	1

看板・懸垂幕の基礎は特記なき限り既存のままとする。  
支柱切断部錆止め及びモルタル穴埋め天端均し。



<撤去>懸垂幕詳細図 1/50  
基礎は既存のままとする。

## List

サインリスト(施設内)

[illegible]

## サインリスト(外構)

[illegible]

※照明: ◎=電源が必要 ○=外部照明にて照射

## サイン工事 特記事項

1.総記	本設計図書は、サインリスト、特記事項、サインプロット図、意匠図から成る。	
	樹脂板	<p>特記が無い場合以下を標準とする</p> <p>a.メタクリル樹脂板はJIS-K-6718とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.切断面、切り抜き部分の見えがかり部はバフ仕上げとする。</li> <li>2.接着材は融合型接着材を使用し、接着面に気泡、ゴミが入らないものとする。</li> <li>3.静電気防止処理は監督職員の指示による。</li> </ol> <p>b.硬質塩化ビニール板はJIS-K-6745とする。</p> <p>c.アクリル変性高衝撃塩化ビニール板の加工はメーカー仕様とする。</p> <p>d.偏光アクリル樹脂板の加工はメーカー仕様とする。</p> <p>e.アルミポリエチレン積層板の表面加工はアルミ材料に準ずる。</p> <p>f.強化ポリエステル材はガラス繊維補強法、仕上げを含めメーカー仕様及び特記による。</p> <p>g.切り文字は糸面取りとする。</p>
2.共通事項	本計画に付設される案内板・室名札等のサイン及び移動式サインの全てに適用する。	
	ガラス	<p>特記が無い場合以下を標準とする</p> <p>a.板ガラスは普通板、フロート、みがき、型板、合わせ、強化など全ての種類はJIS規格製品とする。</p> <p>b.ガラスの取付け用材のすべては見本を提出し監督職員の承諾を受ける。</p> <p>c.ガラスの接着方法は接着剤、粘着シート、テープ類を含め監督職員と協議の上決定する。</p> <p>d.人が触れる部分の仕上げに関しては安全性を十分に考慮して制作すること。</p>
官公署その他への手続き	表面処理	a.スチール鋼材は全てサビ止め塗装(2液エポキシ塗料)を施した上で、指定された仕上げを施すこと。
	塗 装	<p>a. 外部設置アイテムは指定色フッ素樹脂焼付塗装とすること。</p> <p>b. 内部設置アイテムは指定色ポリウレタン樹脂焼付塗装とすること。</p>
3.施工基準	5.表示面その他	
	文字・ピクトグラム	<p>a. サインに使用する書体はタイプフェイスの通りとする。</p> <p>b. 文字の高さについては和字は「木」の高さ,英字は「H」の高さ、数字は「1」の高さをそれぞれ基準とする。</p> <p>c. 文字間隔については文章は詰め送りとし、室名などの短い文字組は別紙のレイアウトを基本とする。</p> <p>また字の間隔は視覚的に等しく見えるように調整配列する</p>
電照型の仕様	レイアウト図	<p>図は特記の無い場合以下の要領で作成する。</p> <p>a. 文字及び図形等の拡大縮小指定原版を用い写真操作によって忠実に再現する。</p> <p>また拡大時における変形は入念に修正し監督職員の承諾を受ける。</p>
	デジタル出力	<p>デジタル出力品は特記のない場合下記による。</p> <p>a. 色については現物見本を提出して、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>b. 出力画像を保護し耐候性や耐水性、防汚性を高める専用フィルムでラミネートする。</p> <p>c. 設置する場所に応じ出力機の選定を行う。</p> <p>d. 透明フィルム使用の際はPET素材とし、白インキ対応の出力機とする。</p>
4.材料及び工法	グラフィック原稿	<p>a. 多言語表記に応じた、翻訳の費用を見込むこと。</p> <p>b. 点字サインに必要な点訳の費用を見込むこと。</p>
	グラフィックデータ作成について	<p>a. サイン表示面の製作に際しては、監督員と協議の上、専門の担当者を配置し、必要なグラフィックデータ原稿の作成と現場打合せ及び指示確認による経費を見込むこと。</p> <p>b. バックヤードサインは、設計図に基づいた版下データを施工者側で作成し、監督職員の承諾を受ける。</p>
アルミ材	6.工事範囲	
	基礎工事	サイン本体を設置するにあたり必要な基礎工事は建築工事とする。
粘着シート材	下地工事	サイン本体を設置するにあたりサインに必要な下地工事は建築工事とする。
	足場架設工事	サイン本体を設置するにあたりサインに必要な足場架設工事はサイン工事とする。
	照明工事	<p>一次側電源は別途工事(電気工事)とする(タイマー、スイッチ、コンセント設置を含む)。</p> <p>二次側結線及び配線はサイン工事とする。</p> <p>内照式サイン(照明内蔵タイプ)の二次側結線及び照明器具はサイン工事とする。</p>
<p>* 製品の取付方法は別途協議とする。</p> <p>* 表示面の内容は現場監督員と協議の上決定する。</p> <p>* ISO9001認証取得企業の管理・製造品とする。</p> <p>* 製造物責任法 (PL法)に対応した保険加入品とする。</p> <p>* 国土交通省が品質確保の重要性に基づき登録した公園施設の点検・診断を適正に実施・管理統括できる技術資格保有者 (公園施設製品安全管理士) の管理・製造品とする。</p>		

<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> JOBNO 令和7年度  ハナトピア </div> <div> (改修後)  サイン工事特記仕様書 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div> DATE  <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">構</div> <div style="margin-left: 5px;"> SCAL (A.1) 1 / (A.3) 1 </div> </div> </div> <div> DRAWN  <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">構</div> <div style="margin-left: 5px;"> CHEK </div> </div> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> A-501 </div>
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 株式会社 </div> <div> 建築設計事務所 </div> <div> 一般建築士 第 357230 号 永野ますみ </div> </div>

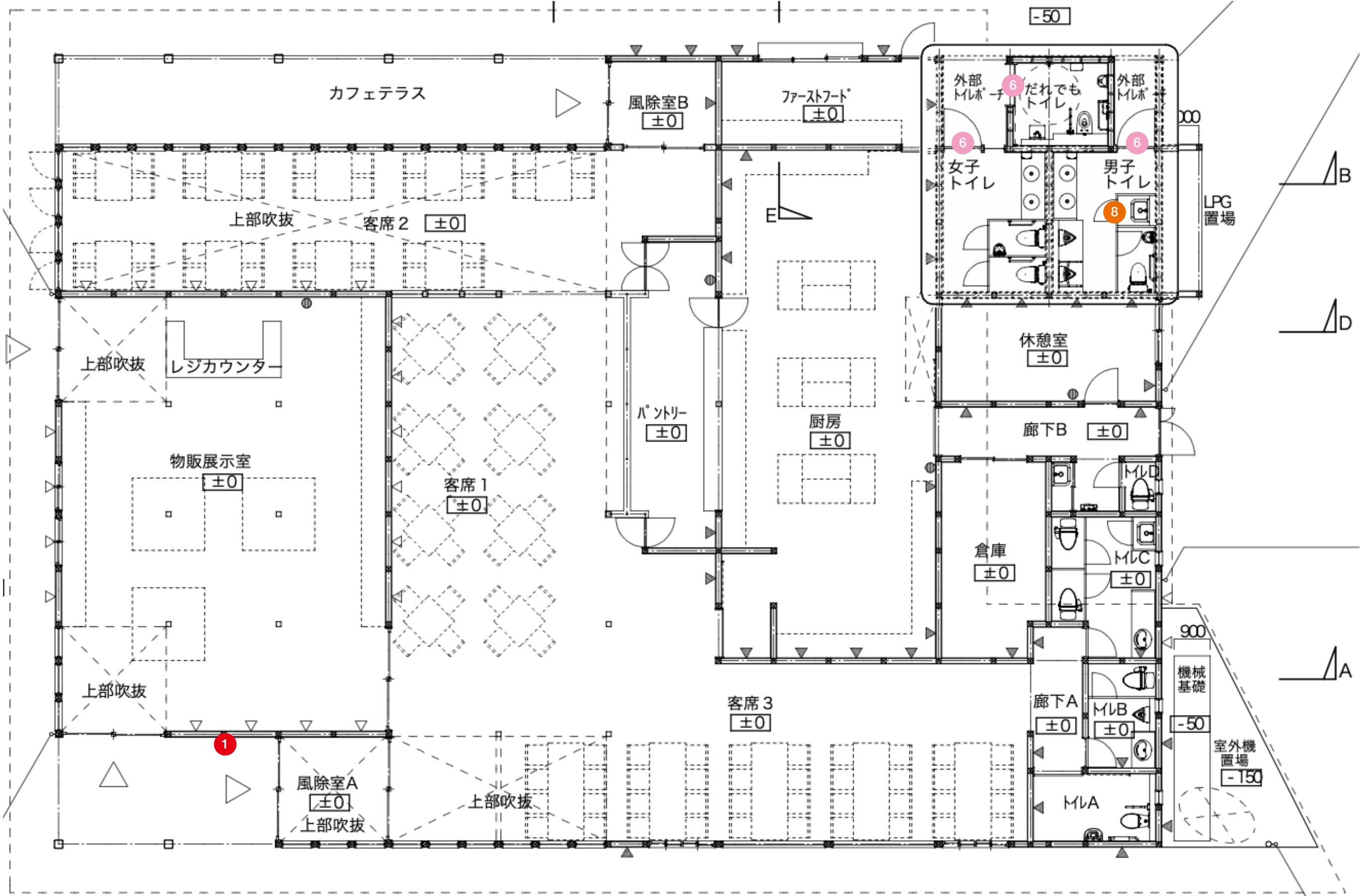


Plot

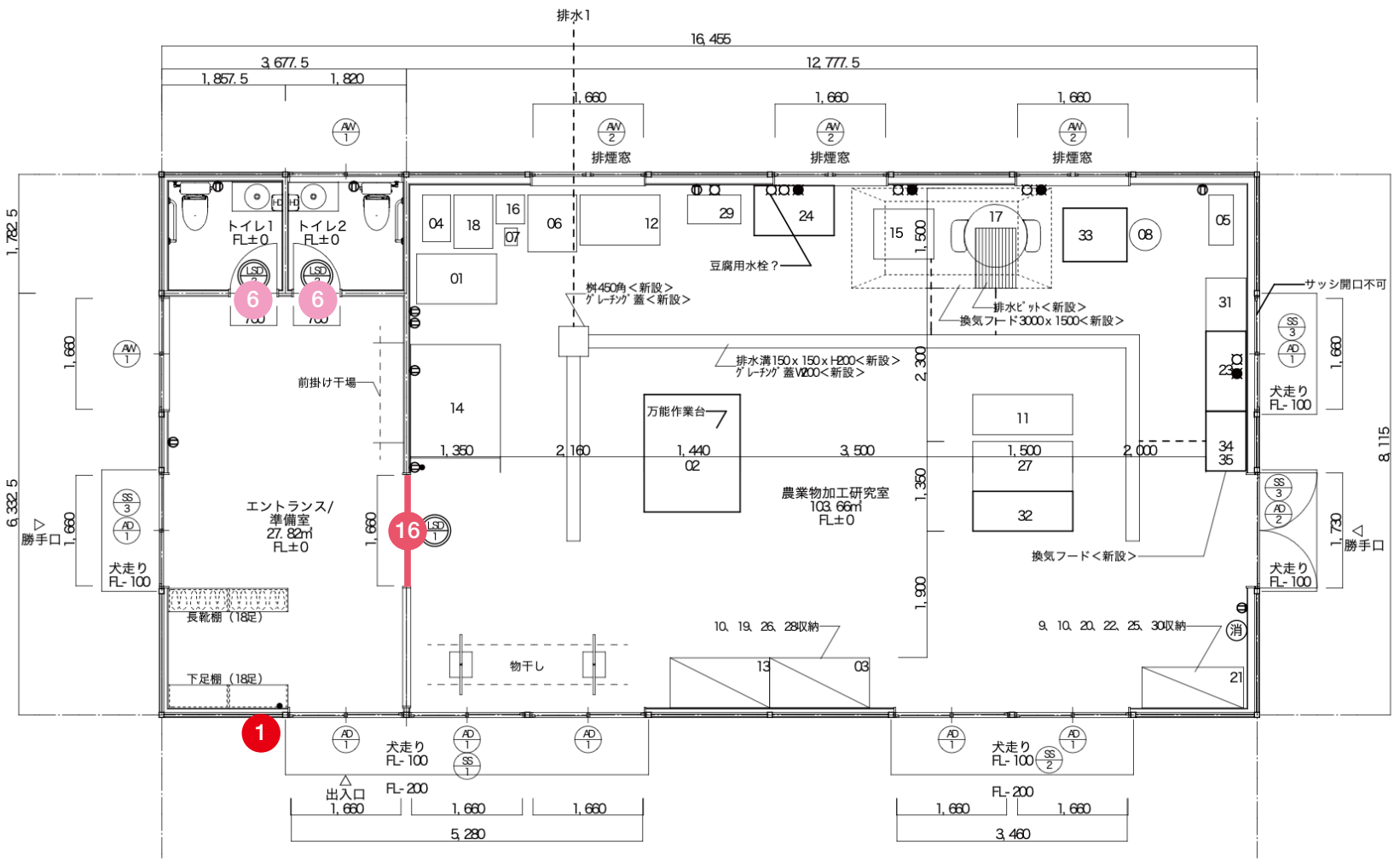
地域食材棟／物販室サインプロット図

S=1/100(A1) 1/200(A3)

- 1 棟名称サイン
- 2 総合案内サイン
- 3 エントランスサイン
- 4 誘導サイン
- 5 突出サイン
- 6 ピクトグラムサイン
- 7 室名サイン
- 8 バックヤードサイン
- 9 受付サイン
- 10 名称サイン
- 11 利用案内サイン(卓上)
- 12 利用案内サイン(壁付)
- 13 掲示板
- 14 ロッカー番号サイン
- 15 多目的スタンド
- 16 衝突防止サイン
- 17 自動扉サイン
- 18 消火器／消火栓サイン
- 19 銘板サイン



地域食材棟  
(第1工区)



物販室  
(第2工区)

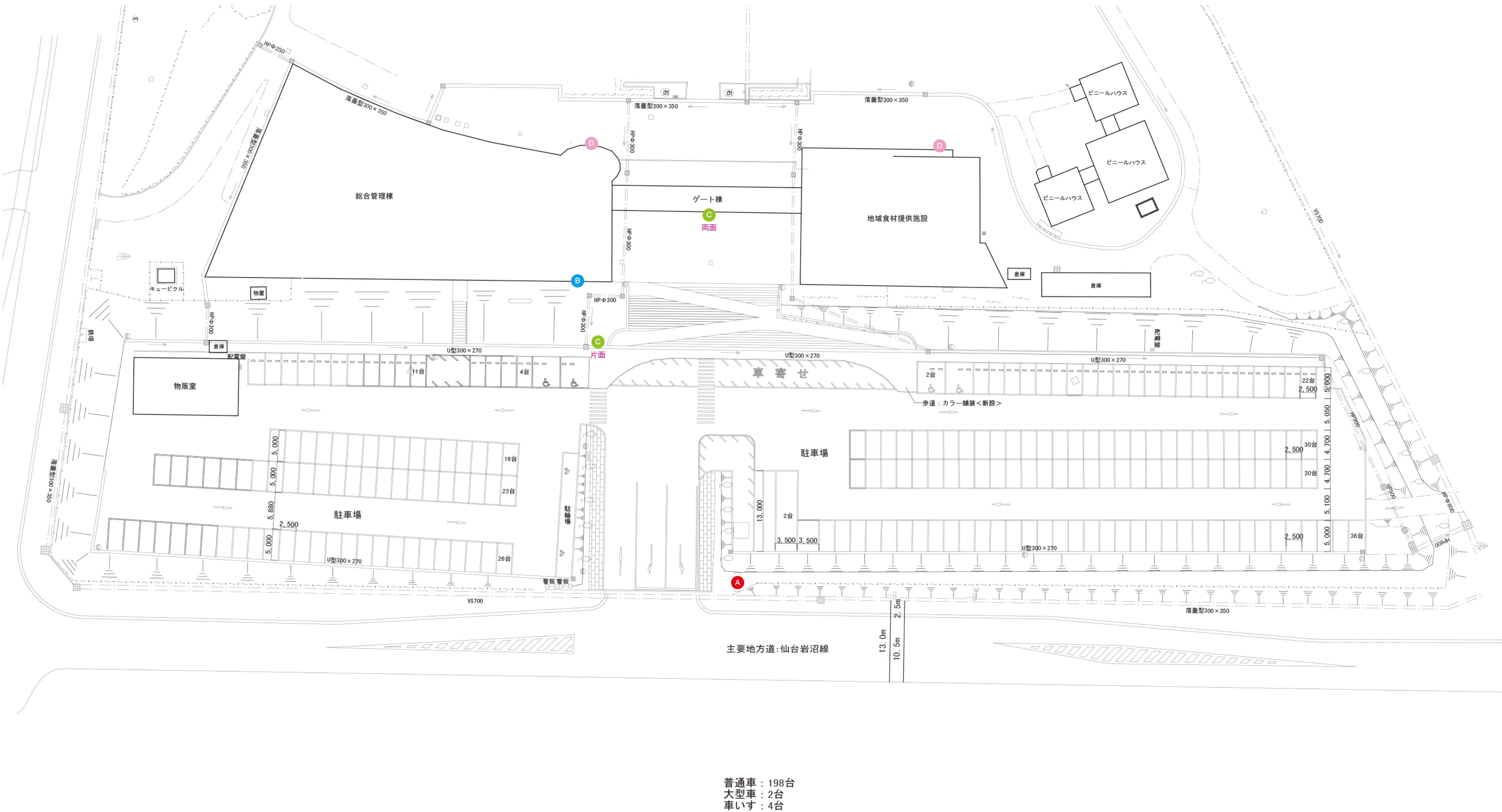
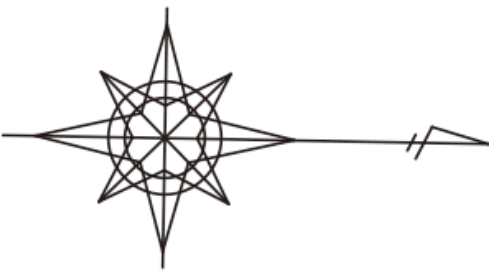


Plot\_Exterior

外構サインプロット図

S=1/350(A1) 1/700(A3)

- A 外構施設名称サイン(自立)(第2工区)
- B 外構施設名称サイン(壁付)(第1工区)
- C 外構総合案内サイン (第2工区)
- D 外構ピクトグラムサイン (第1工区)



普通車：198台  
大型車：2台  
車いす：4台

Sign\_1

標名称サイン

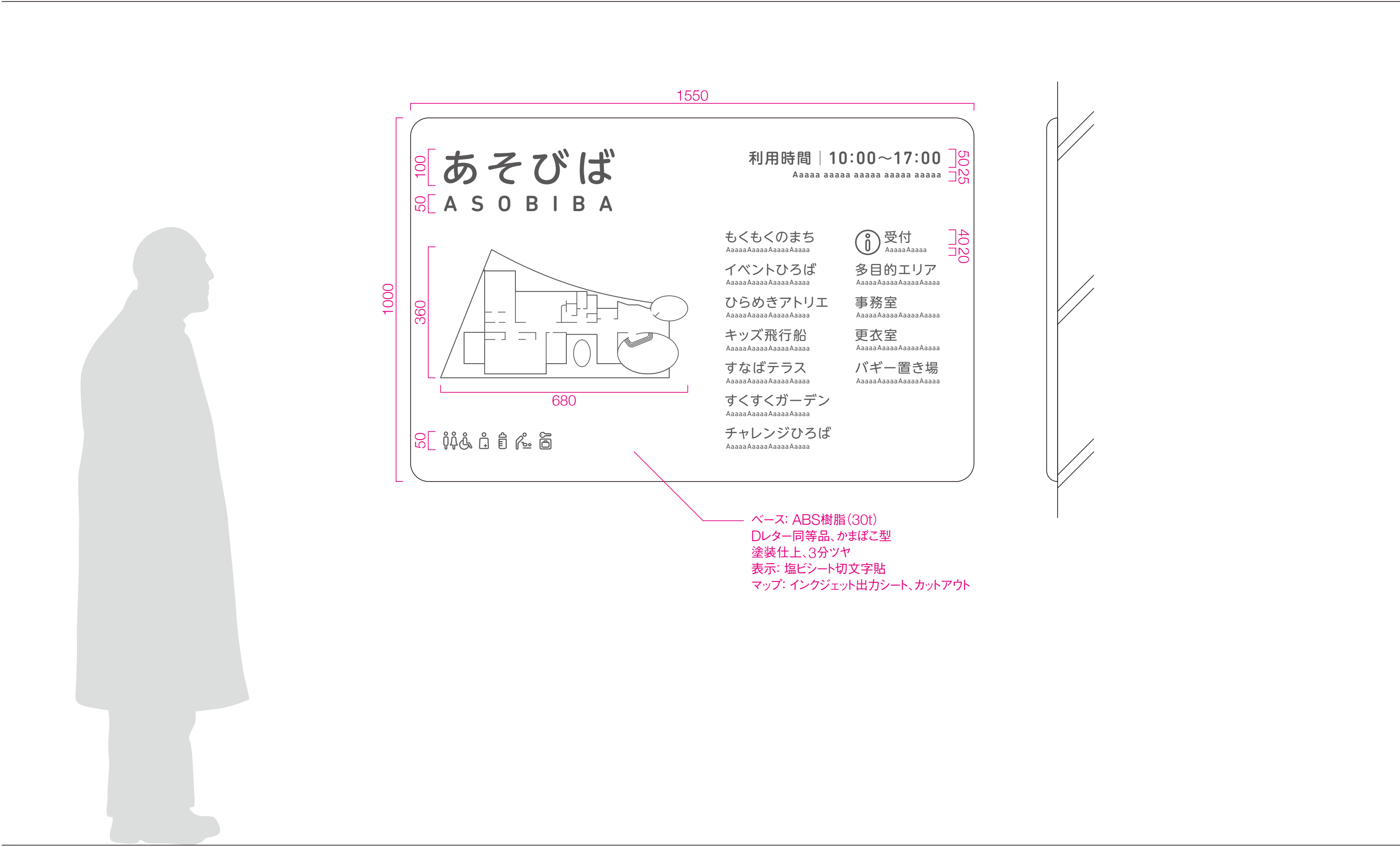
S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_2

総合案内サイン

S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_3

エントランスサイン

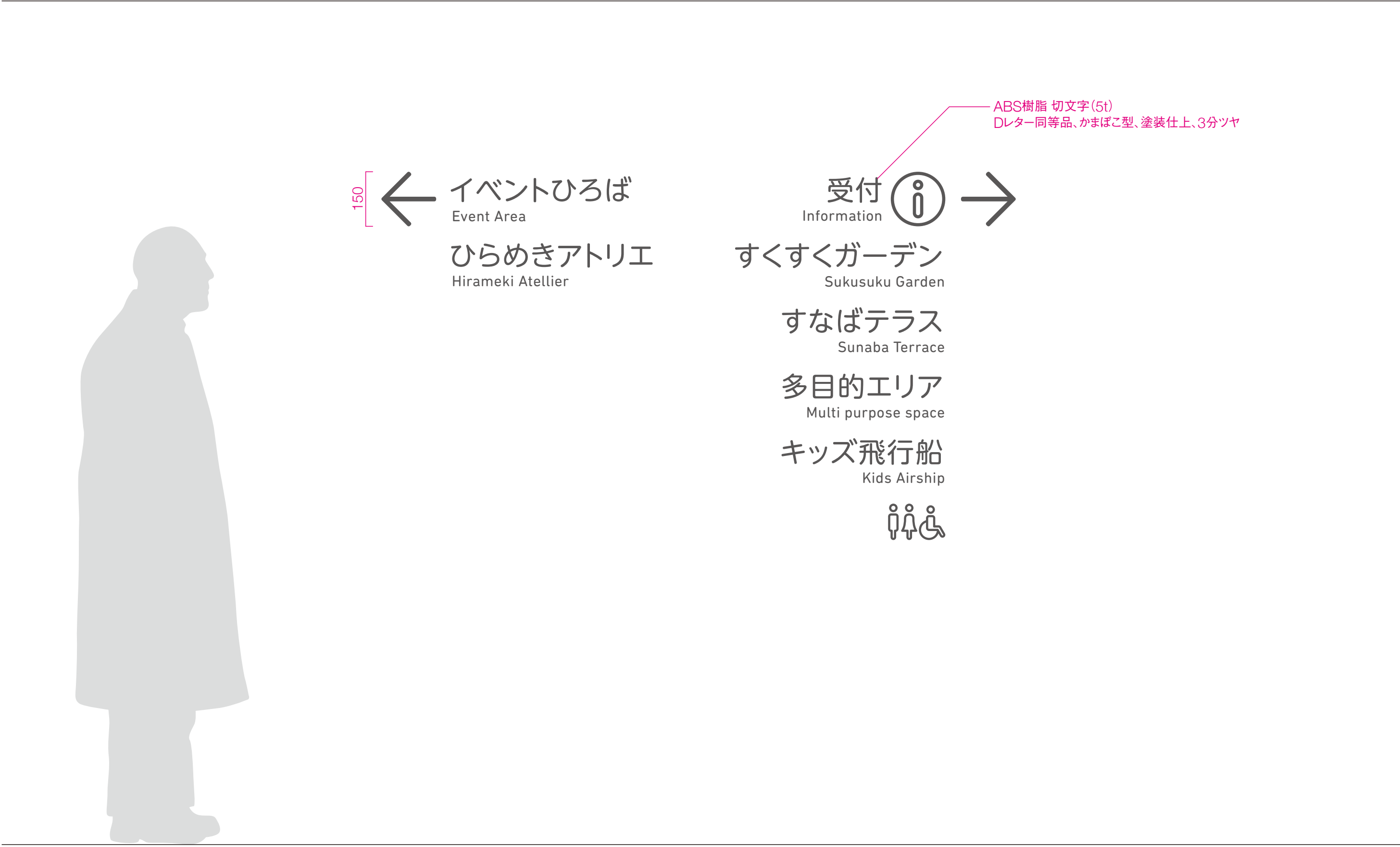
S=1/5、1/10(A1) 1/10、1/20(A3)



Sign\_4

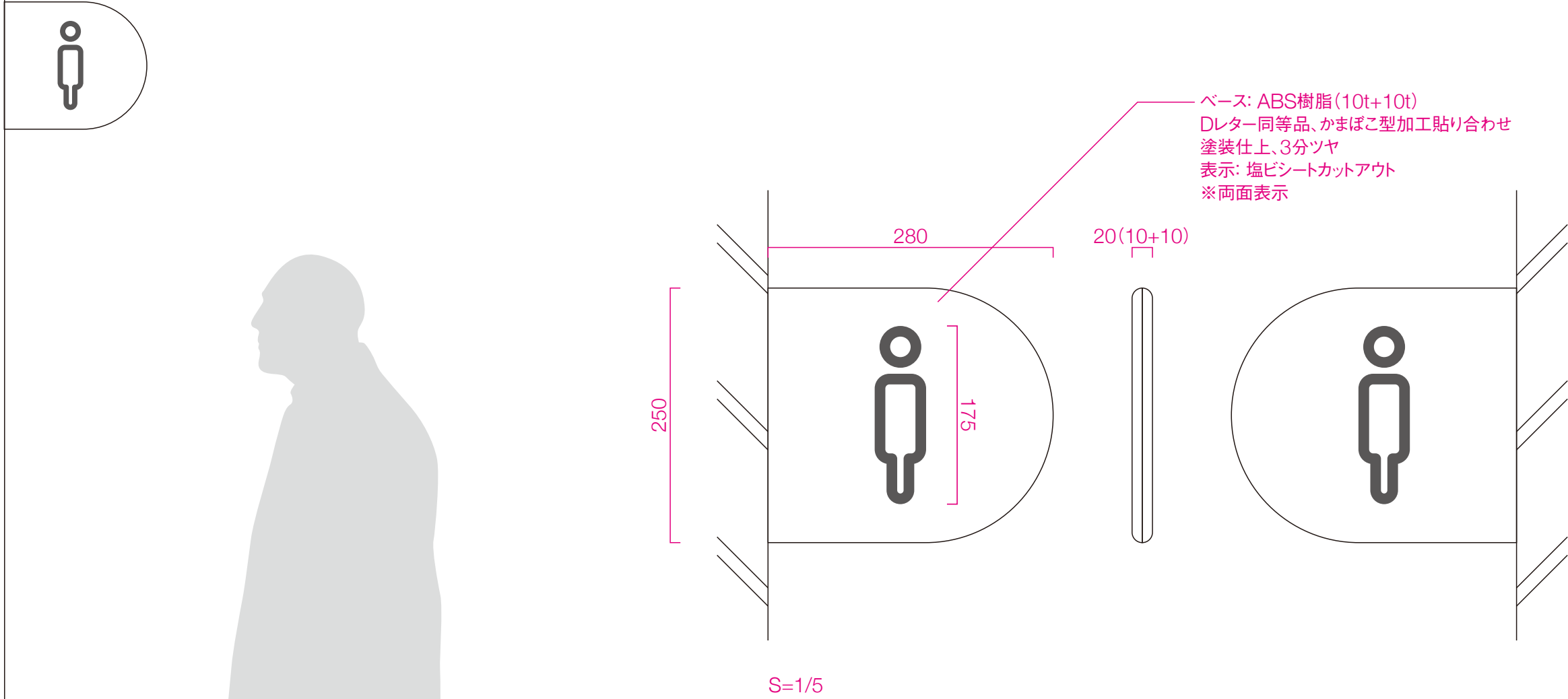
誘導サイン

S=1/10(A1) 1/20(A3)



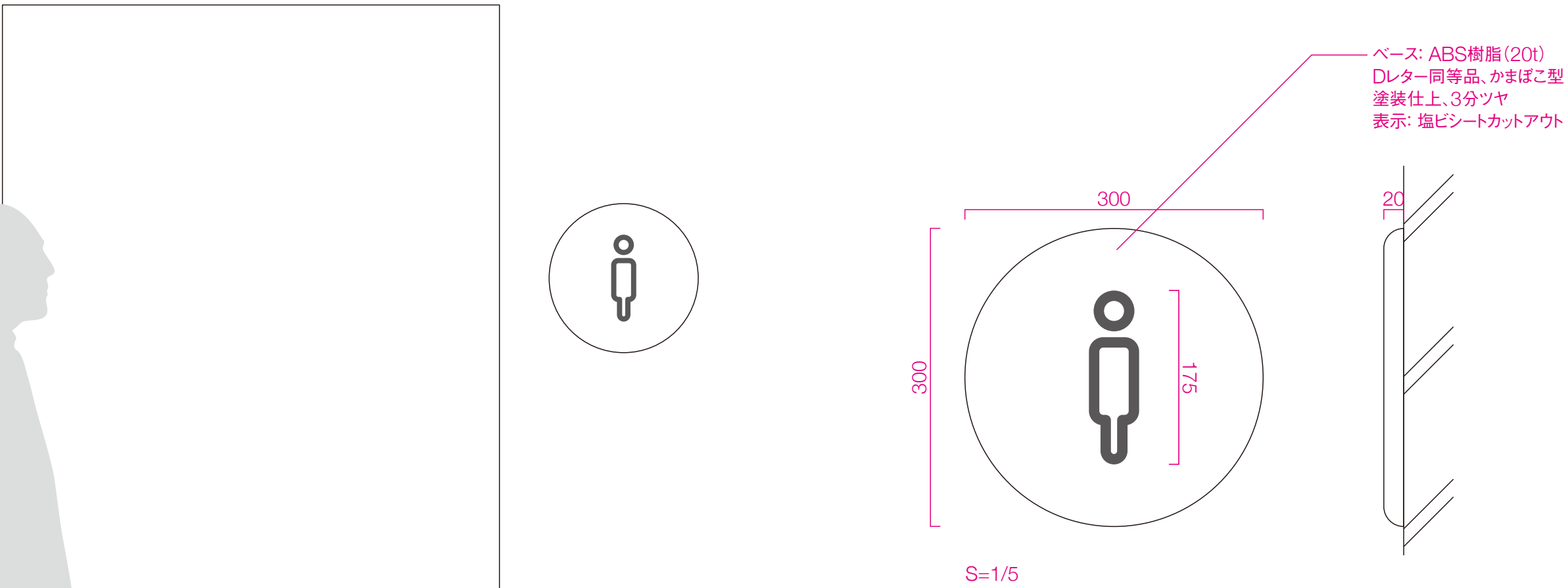
Sign\_5

突出サイン S=1/5、1/10(A1) 1/10、1/20(A3)



Sign\_6

ピクトグラムサイン S=1/5、1/10(A1) 1/10、1/20(A3)



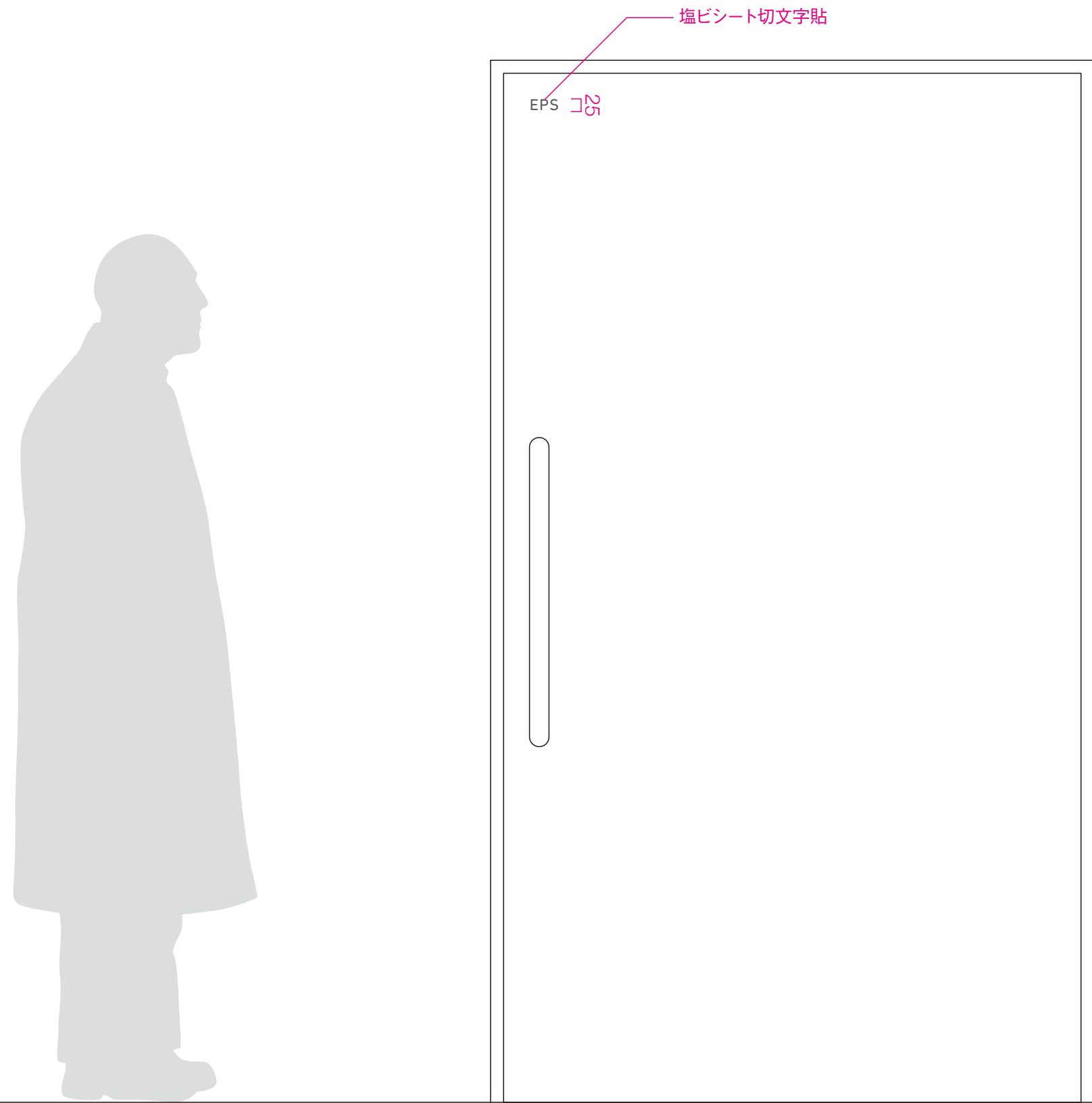
Sign\_7

室名サイン S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_8

バックヤードサイン S=1/10(A1) 1/20(A3)

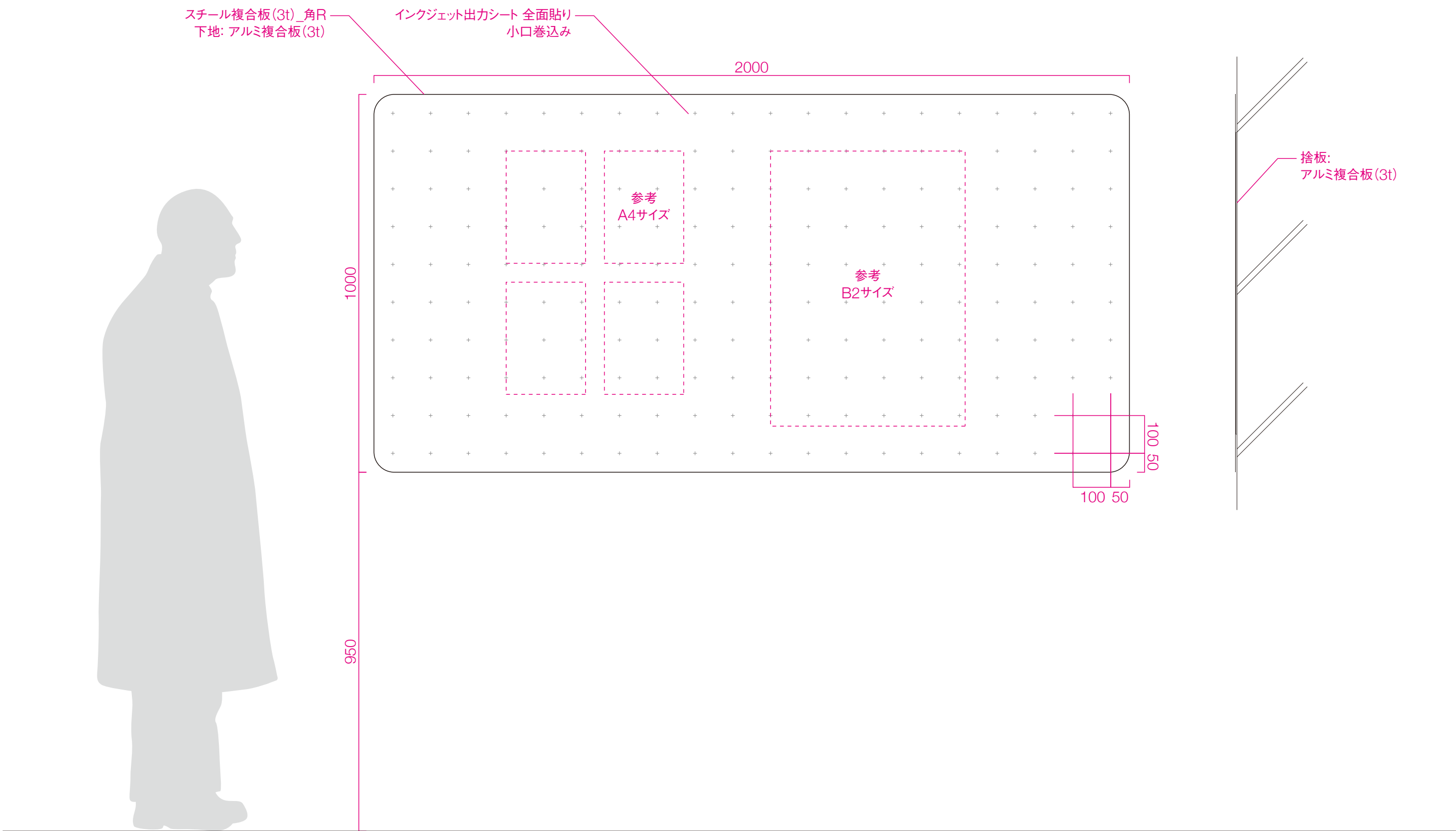




Sign\_13

掲示板

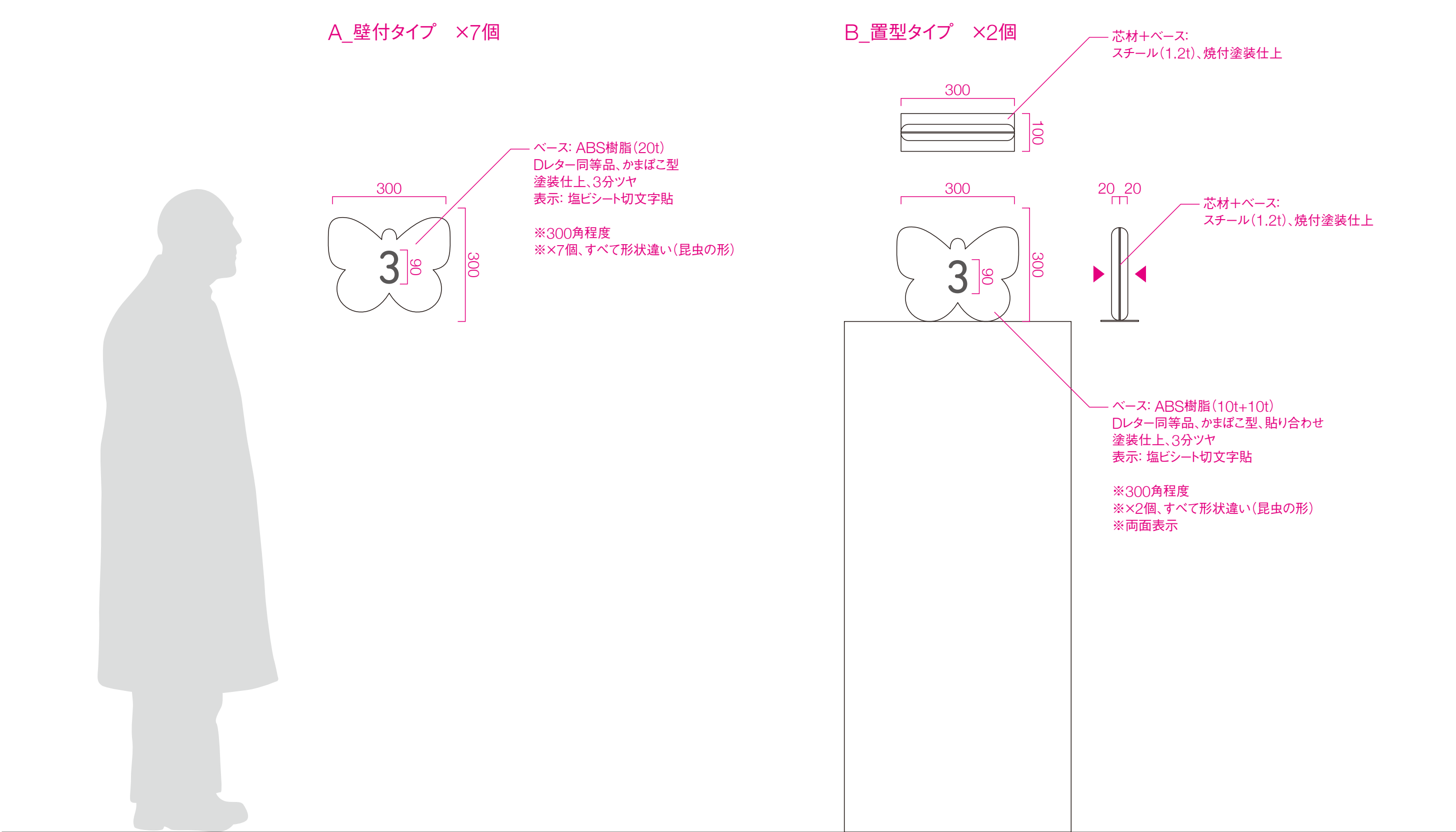
S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_14

ロッカー番号サイン

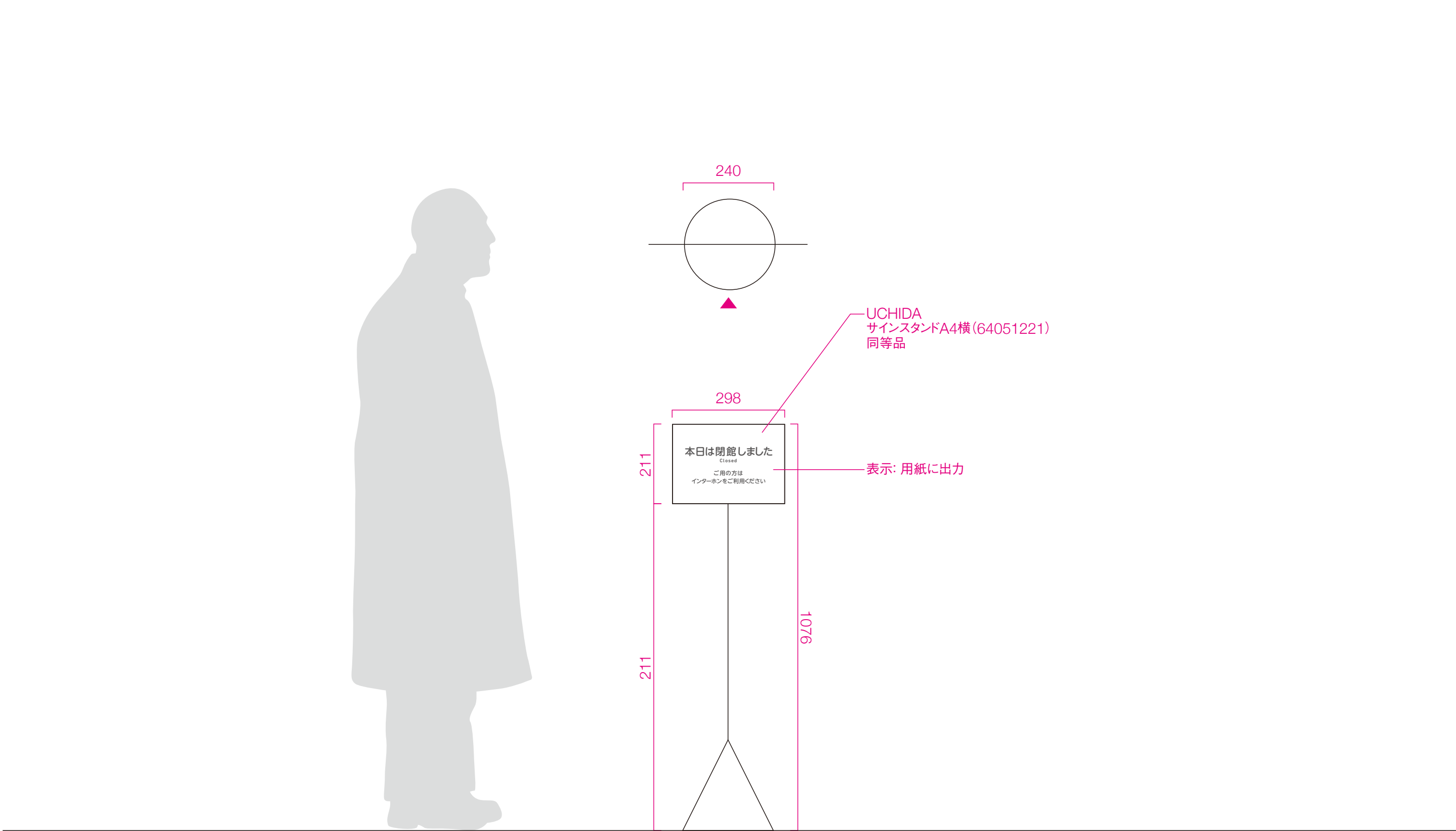
S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_15 (別途工事)

多目的スタンド

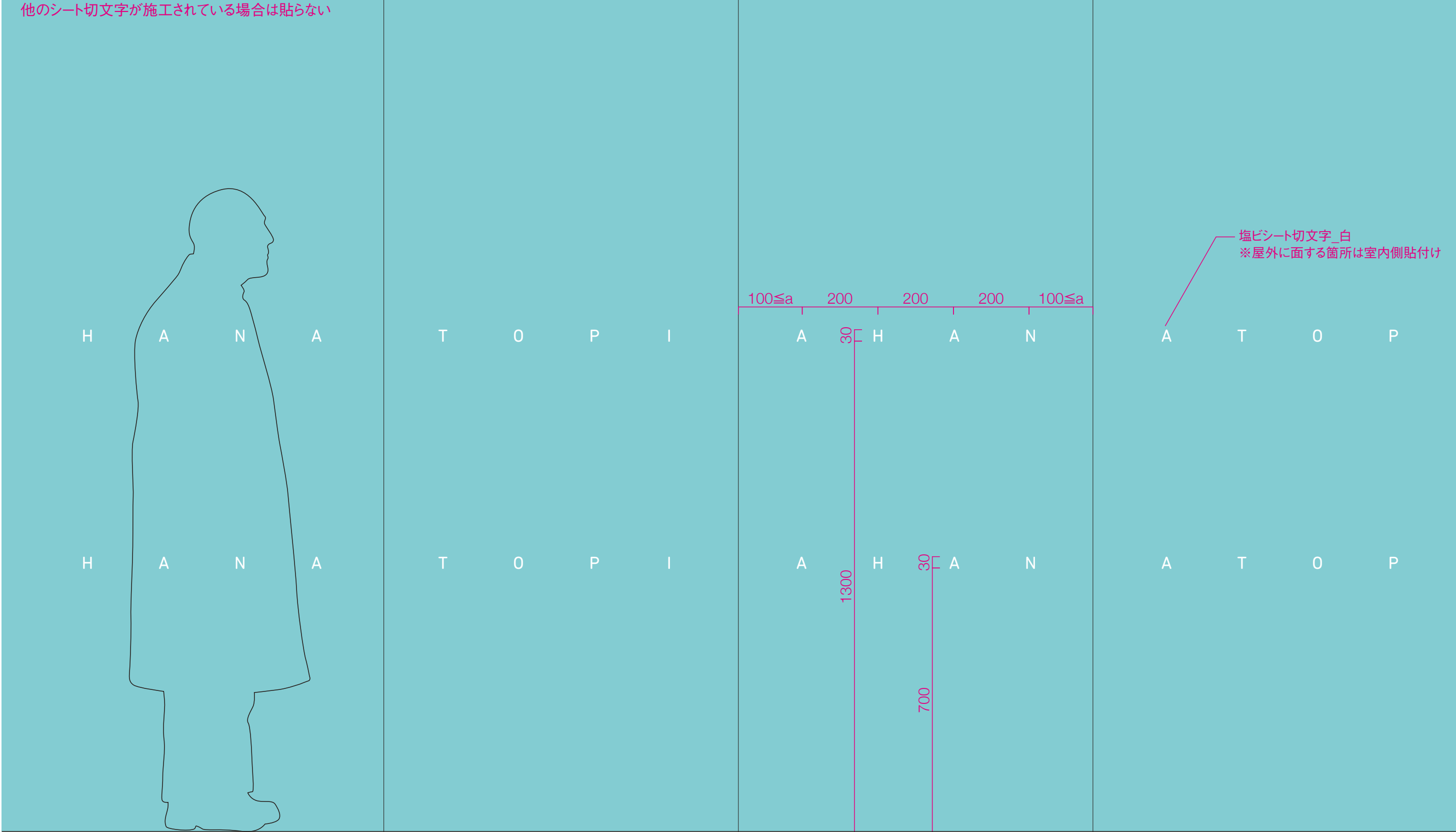
S=1/10(A1) 1/20(A3)



Sign\_16

衝突防止サイン

S=1/10(A1) 1/20(A3)



外構施設名称サイン(自立)

$$S = \frac{1}{20}(A_1) + \frac{1}{40}(A_3)$$

Technical drawing of a vertical sign for 'HANATOPIA IWANUMA'. The drawing includes a side view and a front view. The side view shows a rectangular sign with a width of 800mm and a height of 3900mm. The front view shows a rectangular sign with a width of 150mm and a height of 3900mm. The sign features the text 'HANATOPIA IWANUMA' in a stylized font, with 'HANATOPIA' in a smaller font above 'IWANUMA'. Below the text are two circular logos, each labeled 'TENANT LOGO'. The drawing includes various dimensions and material specifications:

- 角R加工 (Corner R processing)
- 表示面: 強化ガラス(8t) + 乳半シート裏貼 ※飛散防止機能付き LED内照式全面発光 (Display surface: 8mm tempered glass + semi-transparent sheet backer ※ anti-shatter function LED backlit full surface emission)
- 文字: ABS樹脂 切文字(5t)、塗装仕上、3分ツヤ (Characters: ABS resin cut characters (5mm), painted finish, 3% gloss)
- SUS(1.5t) 焼付塗装仕上 (SUS (1.5mm) baked paint finish)
- テナントロゴ: インクジェット出力シート貼 (テナント工事) (Tenant logo: Inkjet output sheet pasted (tenant work))

外構施設名称サイン(壁付)

$$S = \frac{1}{40}(A_1) + \frac{1}{80}(A_3)$$

SUS+アクリルチャンネル文字  
D50mm LED内照式 (正面発光)  
表面: グレースモークアクリル (日中: 黒表示、夜間: 白表示)  
押板: SUS. 焼付塗装仕上

600  
200  
ハナトピア 岩沼  
HANATOPIA IWANUMA

外構総合案内サイン

$$S = \frac{1}{10}(A_1) + \frac{1}{20}(A_3)$$

2100

表示面: 強化ガラス(8t) +  
乳半シート裏貼 ※飛散防止機能付き  
文字: 塩ビシート切文字貼  
マップ: インクジェット出カセット貼

## ハナトピア岩沼

### HANATOPIA IWANUMA

#### あそびば

※※※※※※※※※※※※※※

#### CAFE

※※※※※※※※※※※※※※

#### 市民農園

※※※※※※※※※※※※※※

#### 加工室

※※※※※※※※※※※※※※

#### 更衣室

※※※※※※※※※※※※※※

#### 屋外庭園

※※※※※※※※※※※※※※

#### アドベンチャーエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### わんぱくエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### どろんこエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### わくわくエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### 感覚ひろば

※※※※※※※※※※※※※※

#### 迷路

※※※※※※※※※※※※※※

#### サイクリングコース

※※※※※※※※※※※※※※

## ハナトピア岩沼

### HANATOPIA IWANUMA

#### あそびば

※※※※※※※※※※※※※※

#### CAFE

※※※※※※※※※※※※※※

#### 市民農園

※※※※※※※※※※※※※※

#### 加工室

※※※※※※※※※※※※※※

#### 更衣室

※※※※※※※※※※※※※※

#### 屋外庭園

※※※※※※※※※※※※※※

#### アドベンチャーエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### わんぱくエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### どろんこエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### わくわくエリア

※※※※※※※※※※※※※※

#### 感覚ひろば

※※※※※※※※※※※※※※

#### 迷路

※※※※※※※※※※※※※※

#### サイクリングコース

※※※※※※※※※※※※※※

外構ピクトグラムサイン

$$S = \frac{1}{10}(A_1) + \frac{1}{20}(A_3)$$

更衣室  
Changing Space

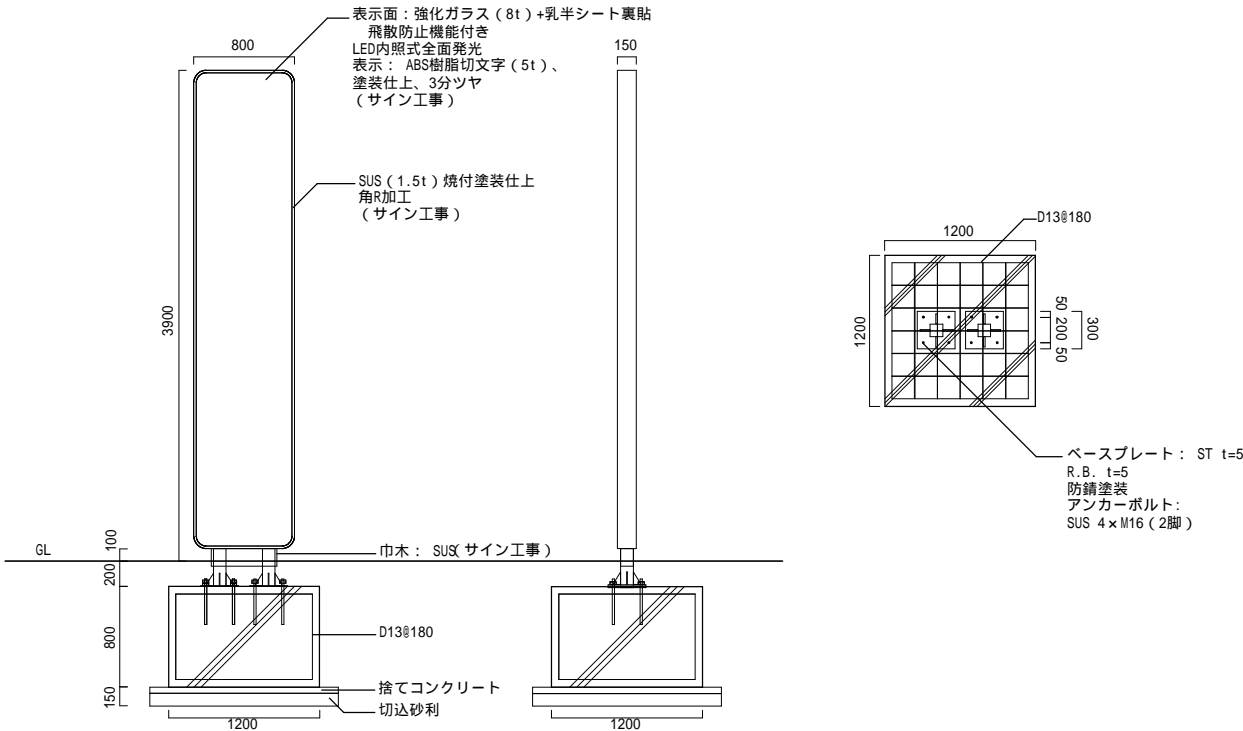
屋外トイレ  
Toilet

SUS切文字(30)、焼付塗装仕上、3分ツヤ  
スタッド取付

基礎参考図 Exterior\_A

外構施設名称サイン（自立）

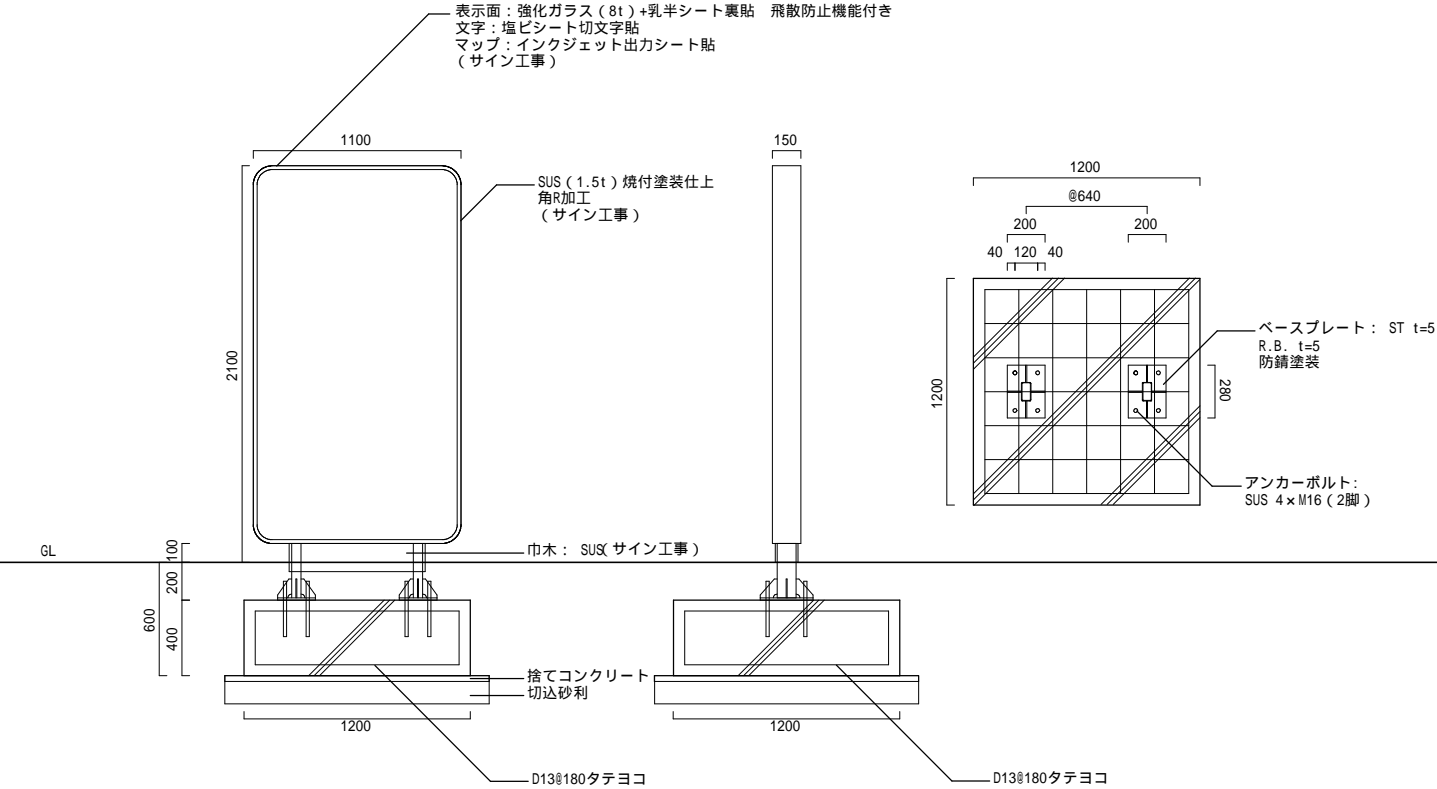
S=1/30 (A1)

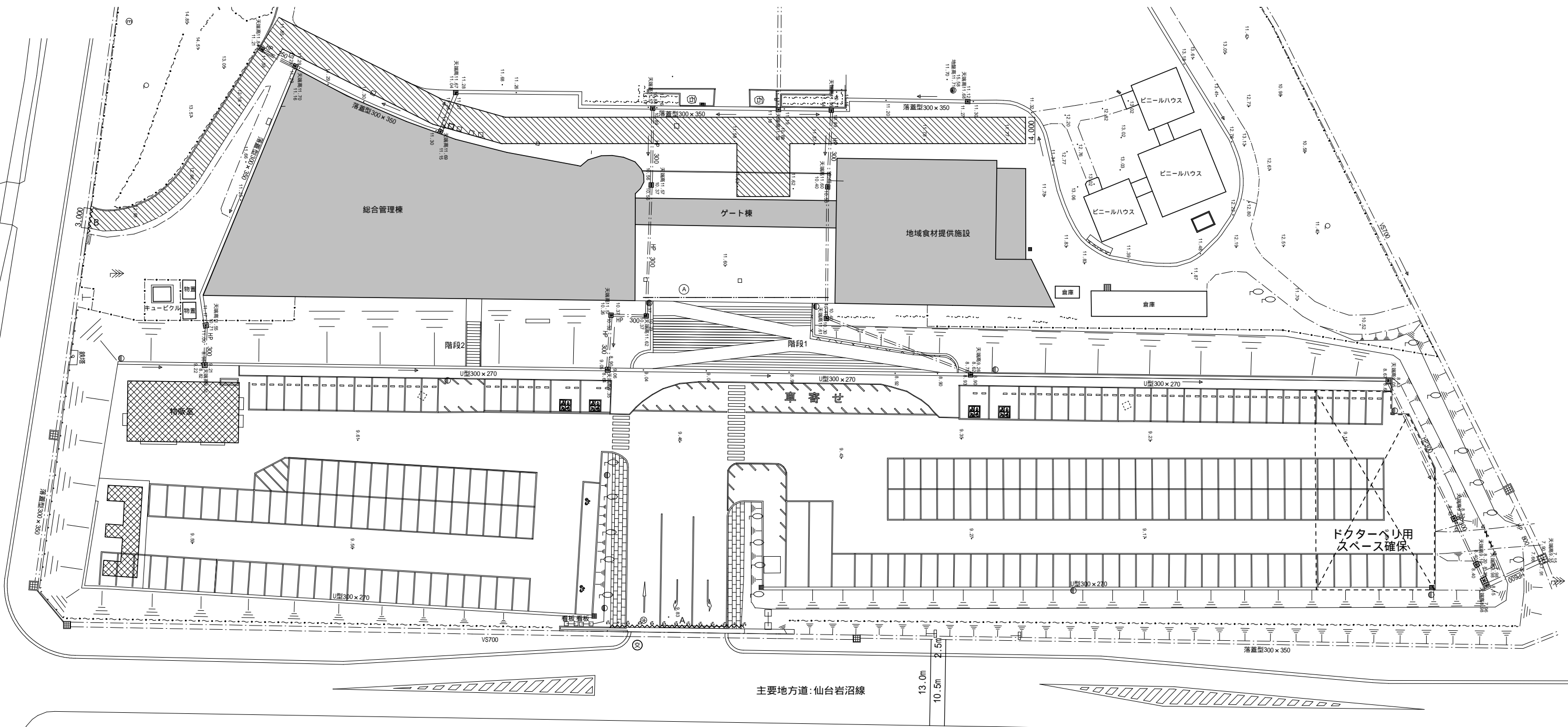
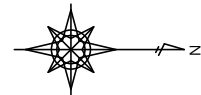


基礎参考図 Exterior\_C

外構総合案内サイン

S=1/20 (A1)





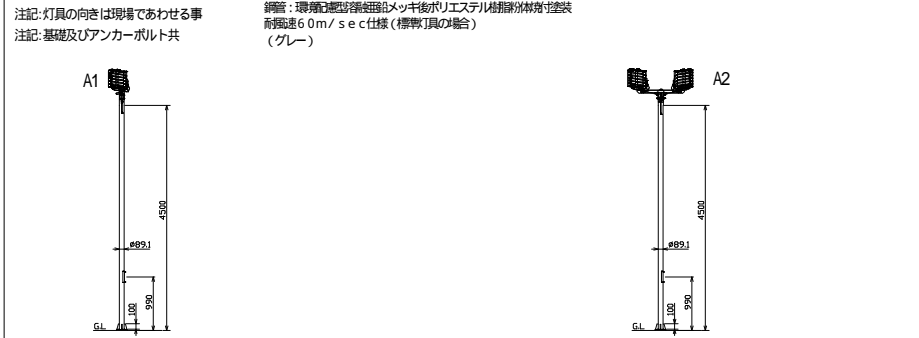
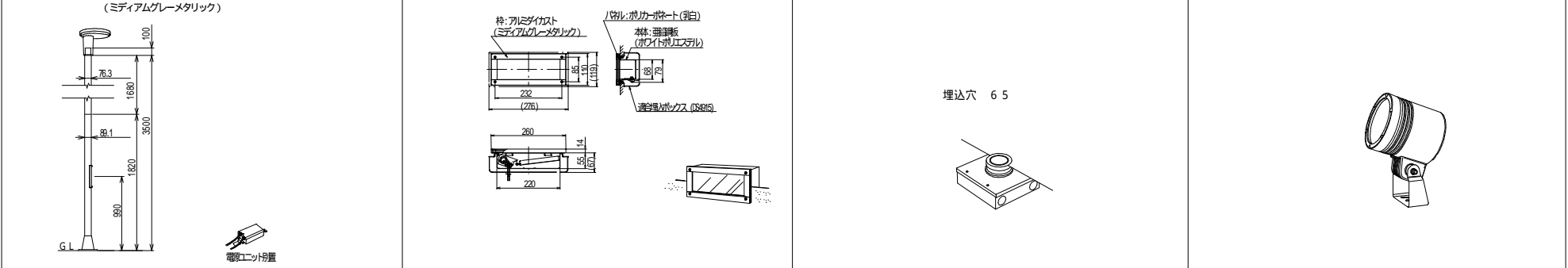
仮設計画図 1/300

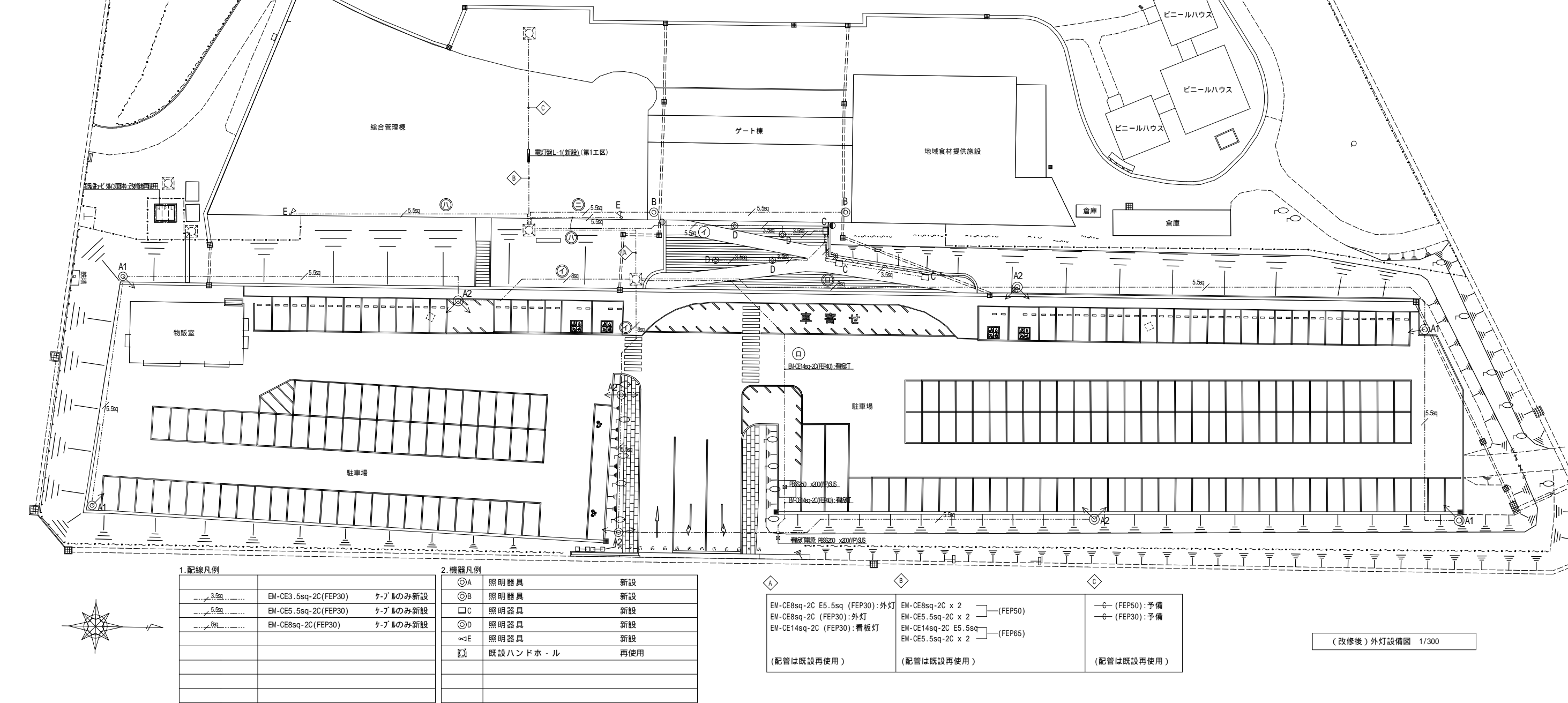
〔参考〕 本仮設工事は第 1 工区にて行う。

記号・表示	名称	仕様	数量
	A 型バリケード	H=0.8m程度	20m
	キャスターゲート	W=3.8m×H=1.8m	1ヶ所
	ガードフェンス	H=1.8m	28m
	交通誘導員	搬出入時	35人
	ゴムマット敷き	1000×2000× t 20	328枚

- 工事対象建物(1工区)
- 工事対象建物(2工区)



照明器具図				
A1	投光器 水銀灯400形相当		B	LED道路灯 水銀灯250形器具相当
A2	投光器 水銀灯400形相当 × 2		C	フットライト LED40W電球相当
注記: 灯具の向きは現場であわせる事 注記: 基礎及びアンカーボルト共		銅管: 環状配線型強磁気メッキ亜鉛付ステンレス材(標準寸法) 耐腐蝕60m/sec仕様 (標準器具の場合) (ミディアムグレースメタリック)		
				
光束108001m、消費電力86.4W、電圧100~242V LED内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・防塵型、広角タイプ配光 本体: アルミ (ミディアムグレースメタリック) パネル: ポリカーボネート (透明つや消し) 落下防止ワイヤー付、耐雷サージ: 15KV 電球色、3000K、Ra80光源寿命60000時間 (光束維持率80%) 保護等級IP65、耐風速60m/s		光束216001m、消費電力172.8W、電圧100~242V LED内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・防塵型、広角タイプ配光 本体: アルミ (ミディアムグレースメタリック) パネル: ポリカーボネート (透明つや消し) 落下防止ワイヤー付、耐雷サージ: 15KV 電球色、3000K、Ra80光源寿命60000時間 (光束維持率80%) 保護等級IP65、耐風速60m/s		





照明器具姿図 (撤去)

A

NH220W x 1

B

NHT100W x 1

C

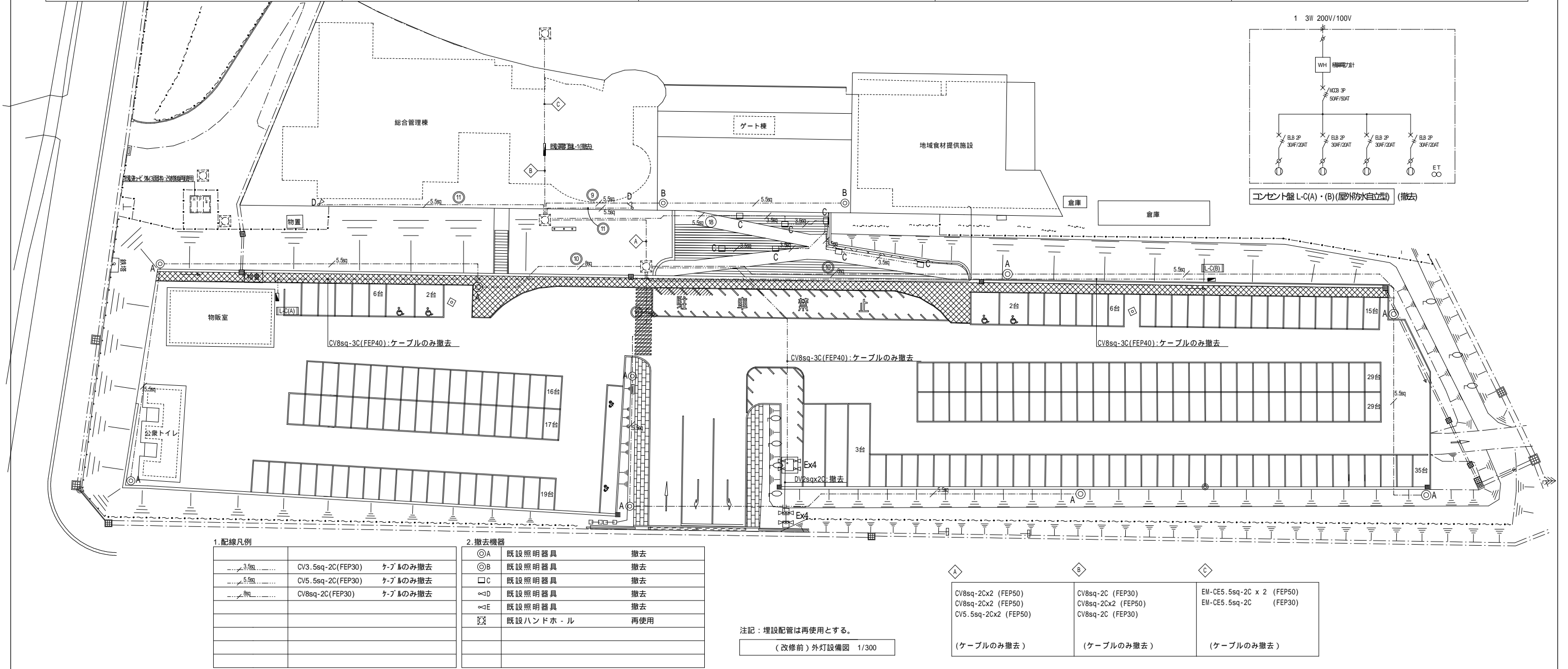
IL25W x 1

D

NHR220W x 1

E

NHT100W x 1



1. 配線凡例

3.5sq	CV3.5sq-2C(FEP30)	ケーブルのみ撤去
5.5sq	CV5.5sq-2C(FEP30)	ケーブルのみ撤去
8sq	CV8sq-2C(FEP30)	ケーブルのみ撤去

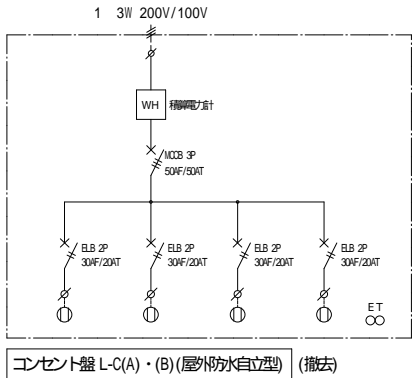
2. 撤去機器

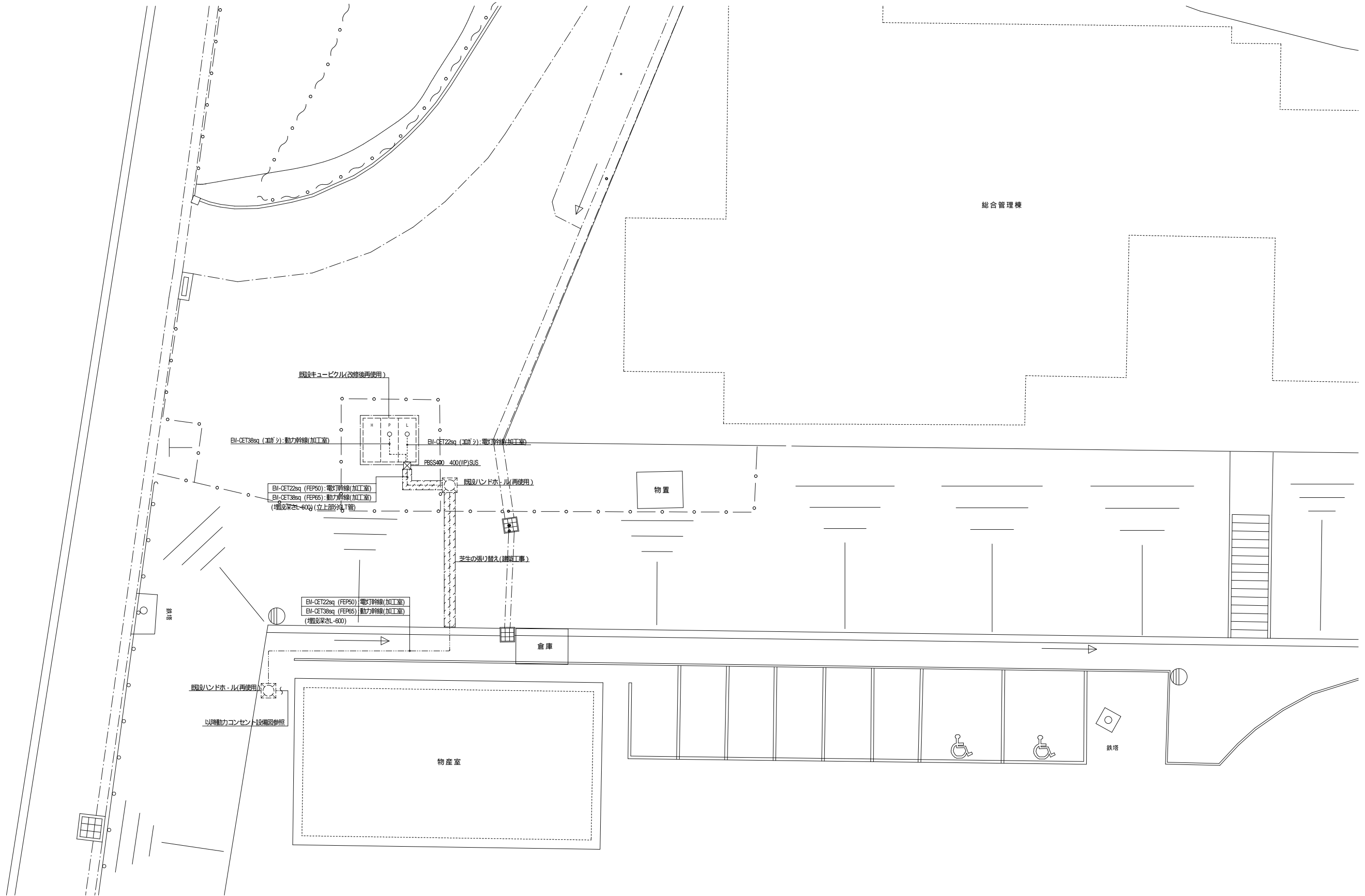
⊙A	既設照明器具	撤去
⊙B	既設照明器具	撤去
□C	既設照明器具	撤去
◁D	既設照明器具	撤去
◁E	既設照明器具	撤去
☒	既設ハンドホ-ル	再使用

注記：埋設配管は再使用とする。

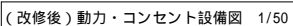
(改修前) 外灯設備図 1/300

<div>A</div> <div>CV8sq-2Cx2 (FEP50) CV8sq-2Cx2 (FEP50) CV5.5sq-2Cx2 (FEP50)  (ケーブルのみ撤去)</div>	<div>B</div> <div>CV8sq-2C (FEP30) CV8sq-2Cx2 (FEP50) CV8sq-2C (FEP30)  (ケーブルのみ撤去)</div>	<div>C</div> <div>EM-CE5.5sq-2C x 2 (FEP50) EM-CE5.5sq-2C (FEP30)  (ケーブルのみ撤去)</div>
--	--	---

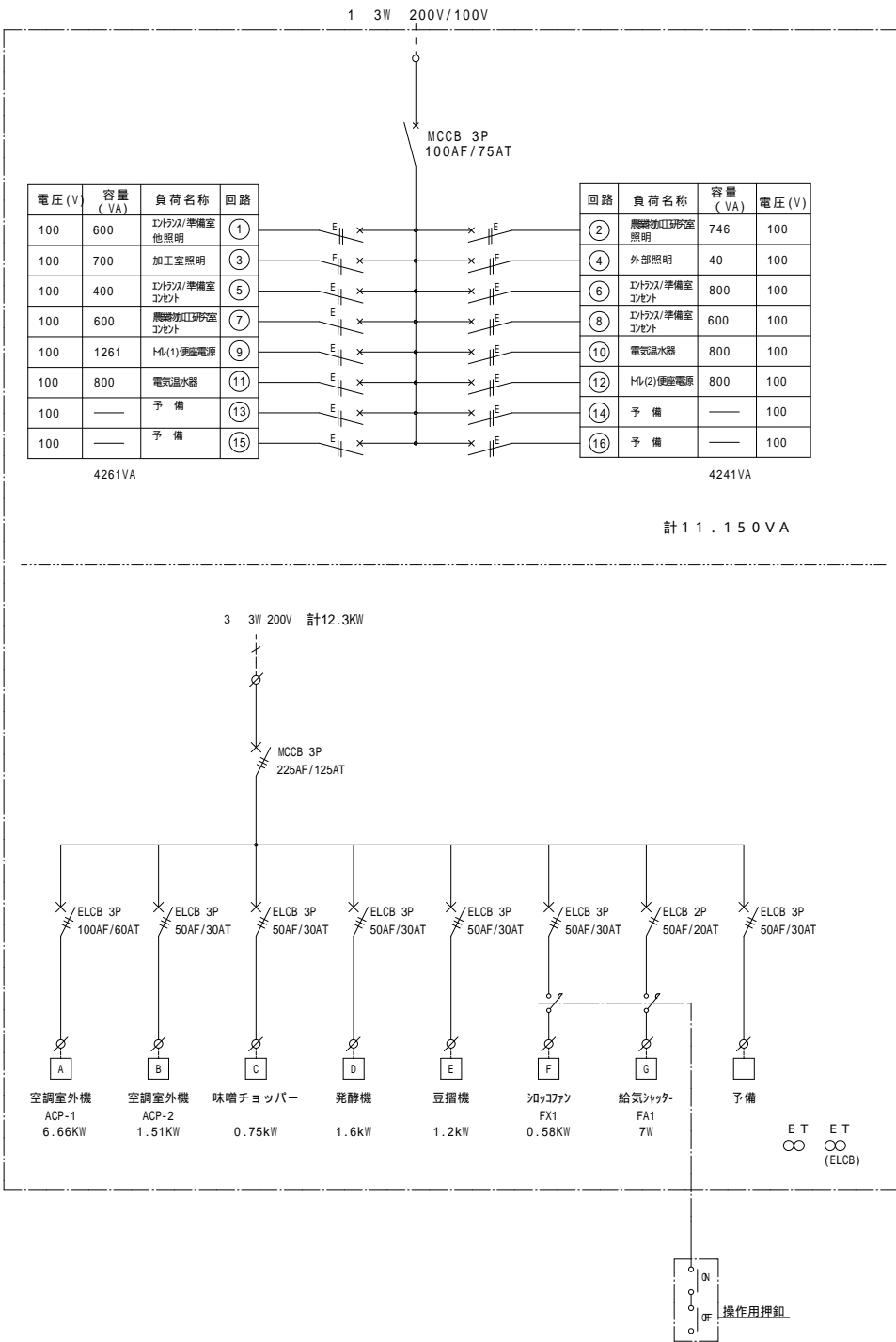


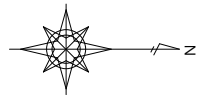











1. 配線凡例		
	EM-EEF1.6mm-3C (天井内)	新設
	EM-EEF1.6mm-3C (天井内) 1B7-2線	新設
	EM-CE3.5sq-4C (天井内)	
引下げ部分は適合 P F 管にて保護する事		

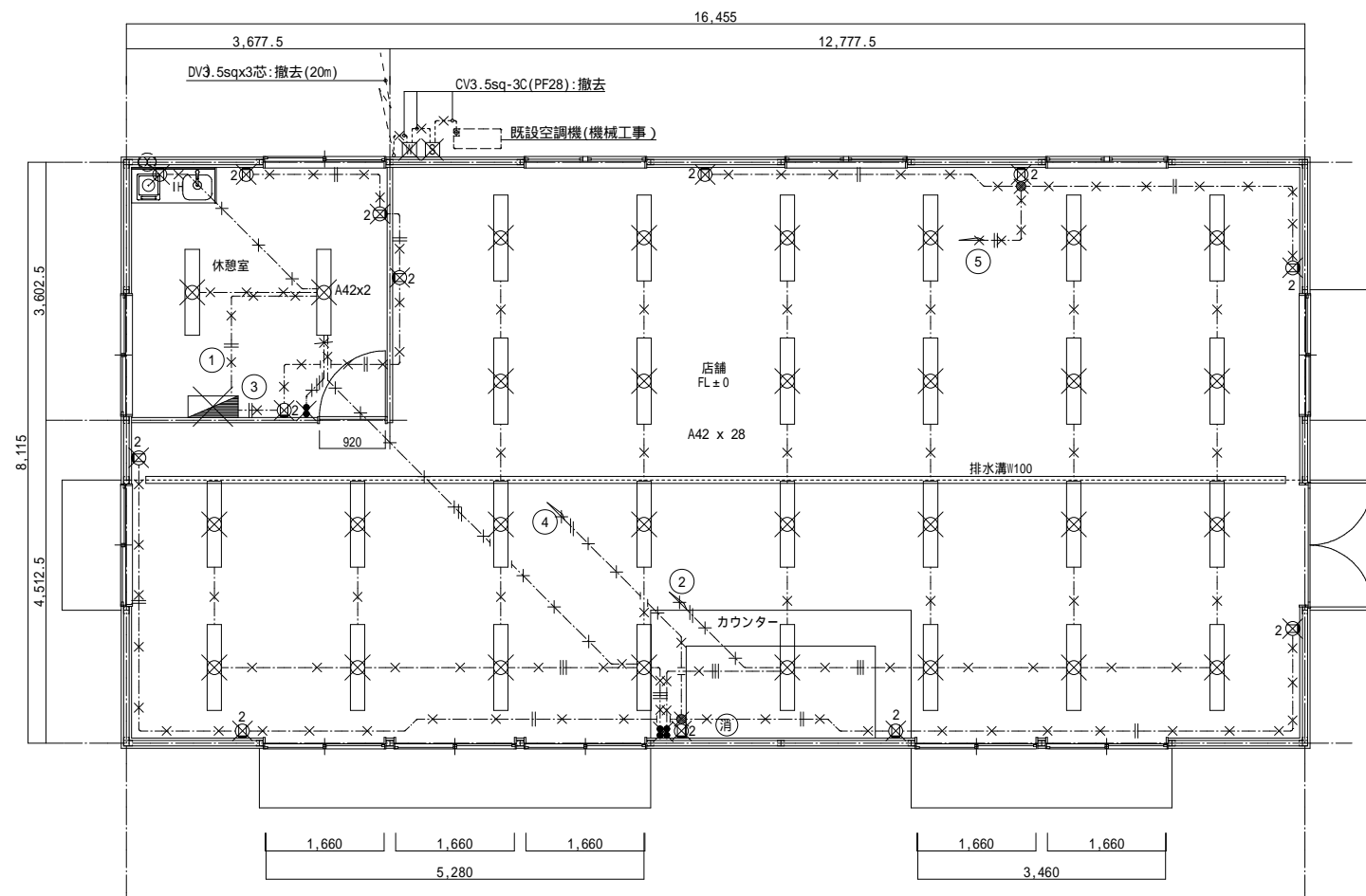
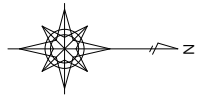




 誘導標識（避難口）

2. 機器凡例			
記 号	機 器 仕 様		
	ダウンライト	姿図参照	新設
	ベースライト	姿図参照	新設
	ベースライト	姿図参照	新設
	ブラケット	姿図参照	新設
●	埋込スイッチ 1P15A x 1	(金属プレート)	新設
●3	埋込スイッチ 3W15A x 1	(金属プレート)	新設
●AS	自動点滅器 100V 3A		新設
	換気扇	機械工事	
	埋込コンセント 2P15AE x 1	(金属プレート)	新設
	電灯動力盤	盤結線図参照	新設

構

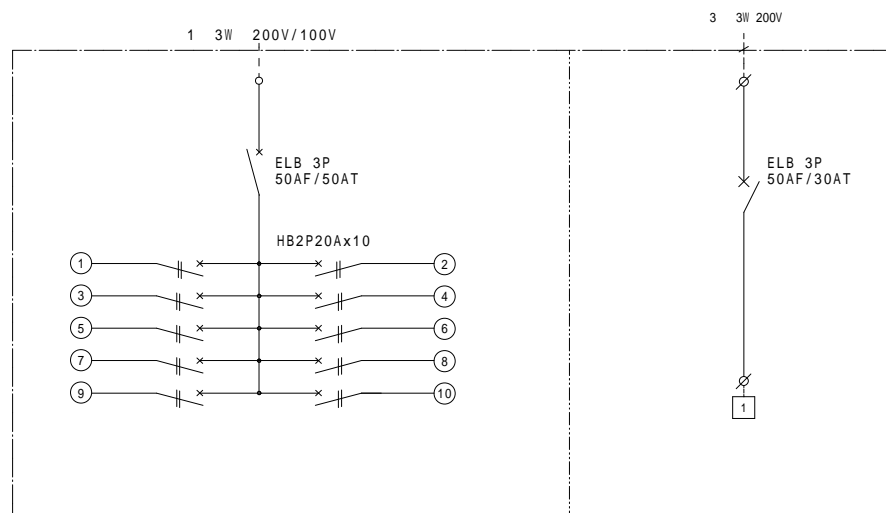


(改修前)電灯設備図 1/50



凡 例

1.配線凡例		
	VVF1.6mm-2C (天井内)	撤去
	VVF1.6mm-3C (天井内)	撤去
	VVF2.0mm-2C (天井内)	撤去
2.撤去設備		
A42	F L 40W x 2 (露出型)	撤去
	埋込スイッチ 1P15Ax2	撤去
	埋込スイッチ 1P15Ax4	撤去
	埋込コンセント 2P15Ax1	撤去
	埋込コンセント 2P15Ax2	撤去
	F用ジョイントボックス	撤去
	積算電力計 3 200V 30A	撤去
	手元開閉器 ELB3P50AF/30AT	撤去
	電灯盤	撤去
×印の付いている機器及び配線は撤去とする。		

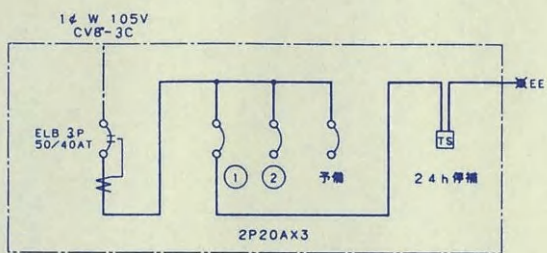
電灯動力盤 (屋内型) (撤去)



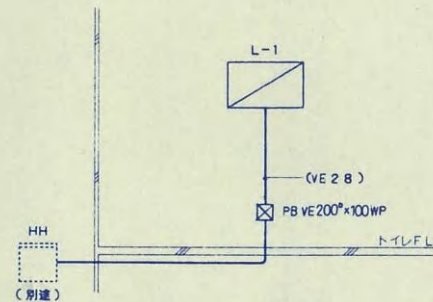
照明器具姿図

T401	FL40WX1	防水型	B13	FPL13WX1	防湿・防雨型
 					
松下 LW56127相当品					

L-1 結線図 壁掛型・市販相当品



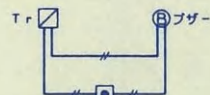
詳細図 NOSCALE



トイレ表示設備機器凡例表

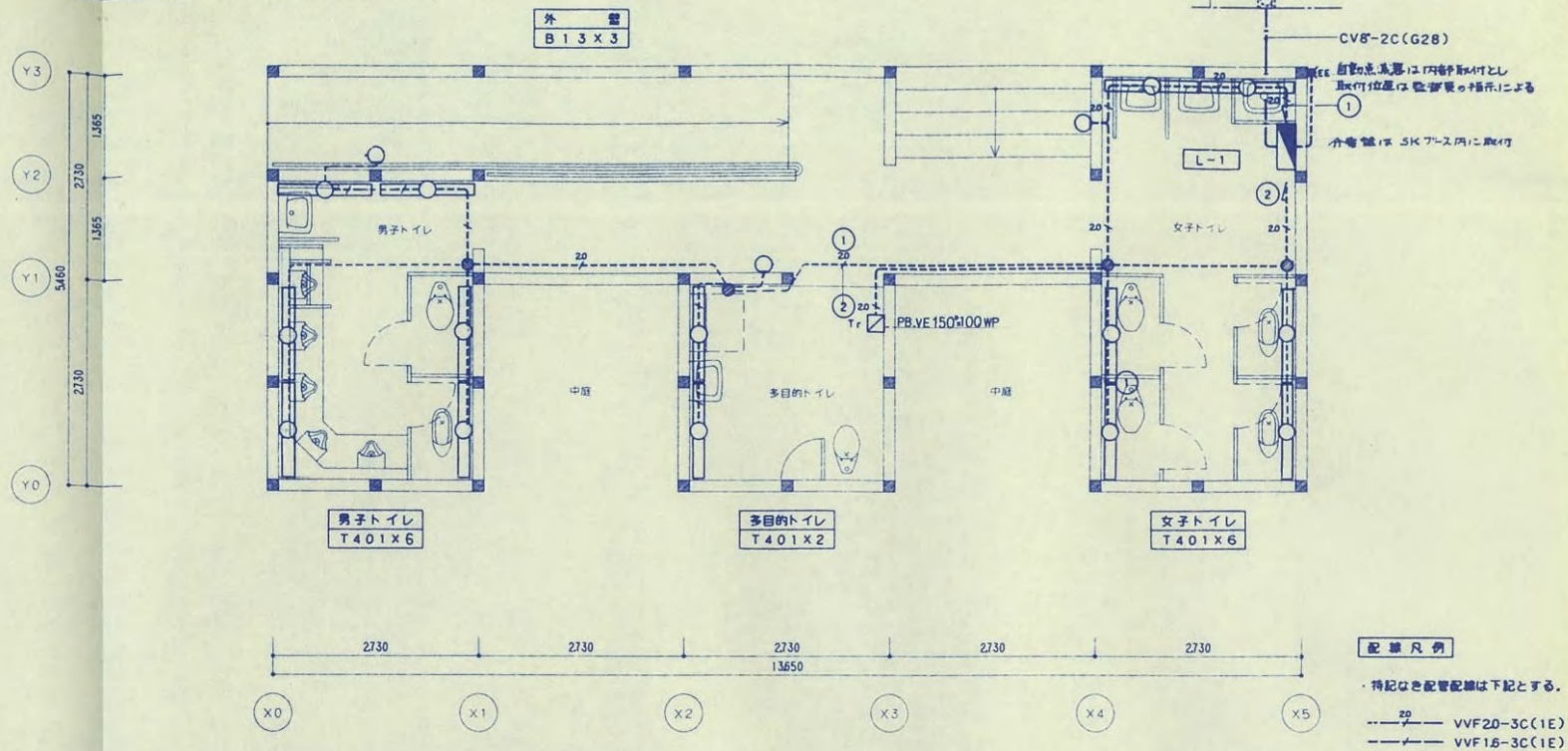
記号	名称	相当品
□	電源トランス	(松下 EC06 相当)
ⓑ	プザー	(松下 EA5424 相当)
●	防滴形プルスイッチ付押印	(松下 WS6677 相当)

トイレ表示設備系統図

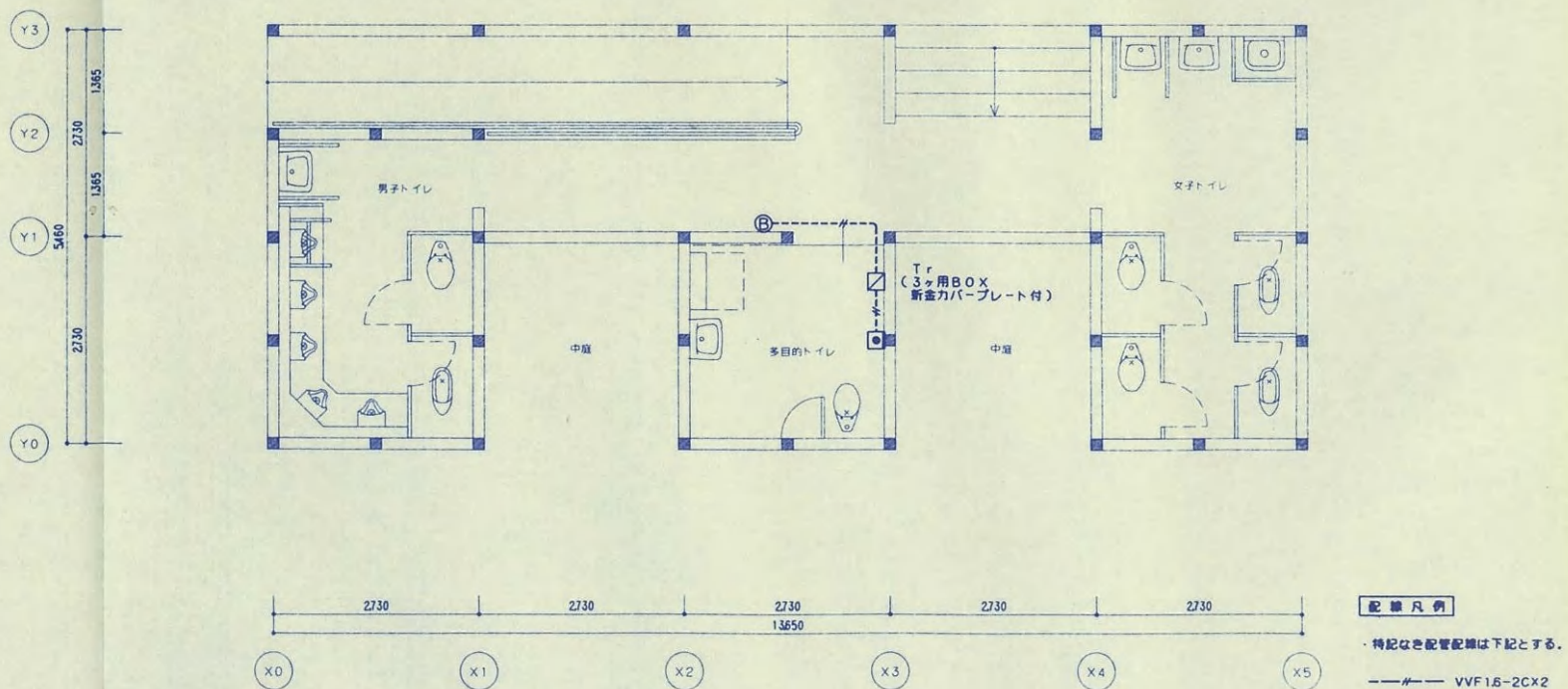


注記：機器及び配管配線は全て撤去とする。

電灯設備図 S=1:50

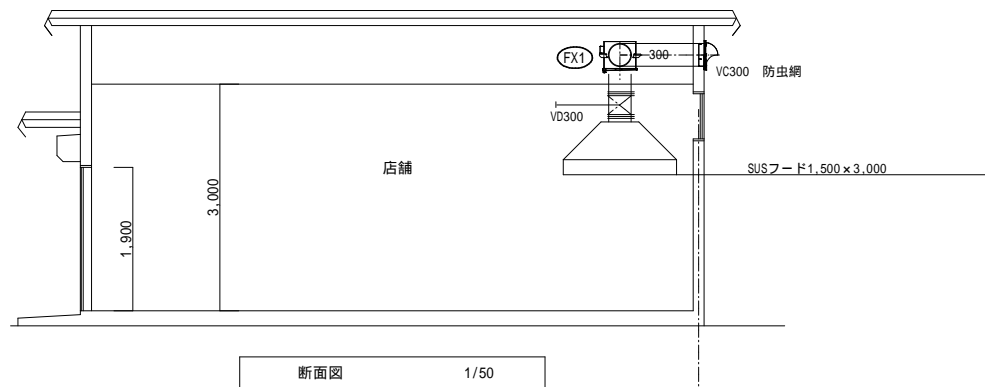
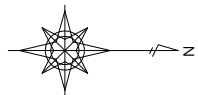
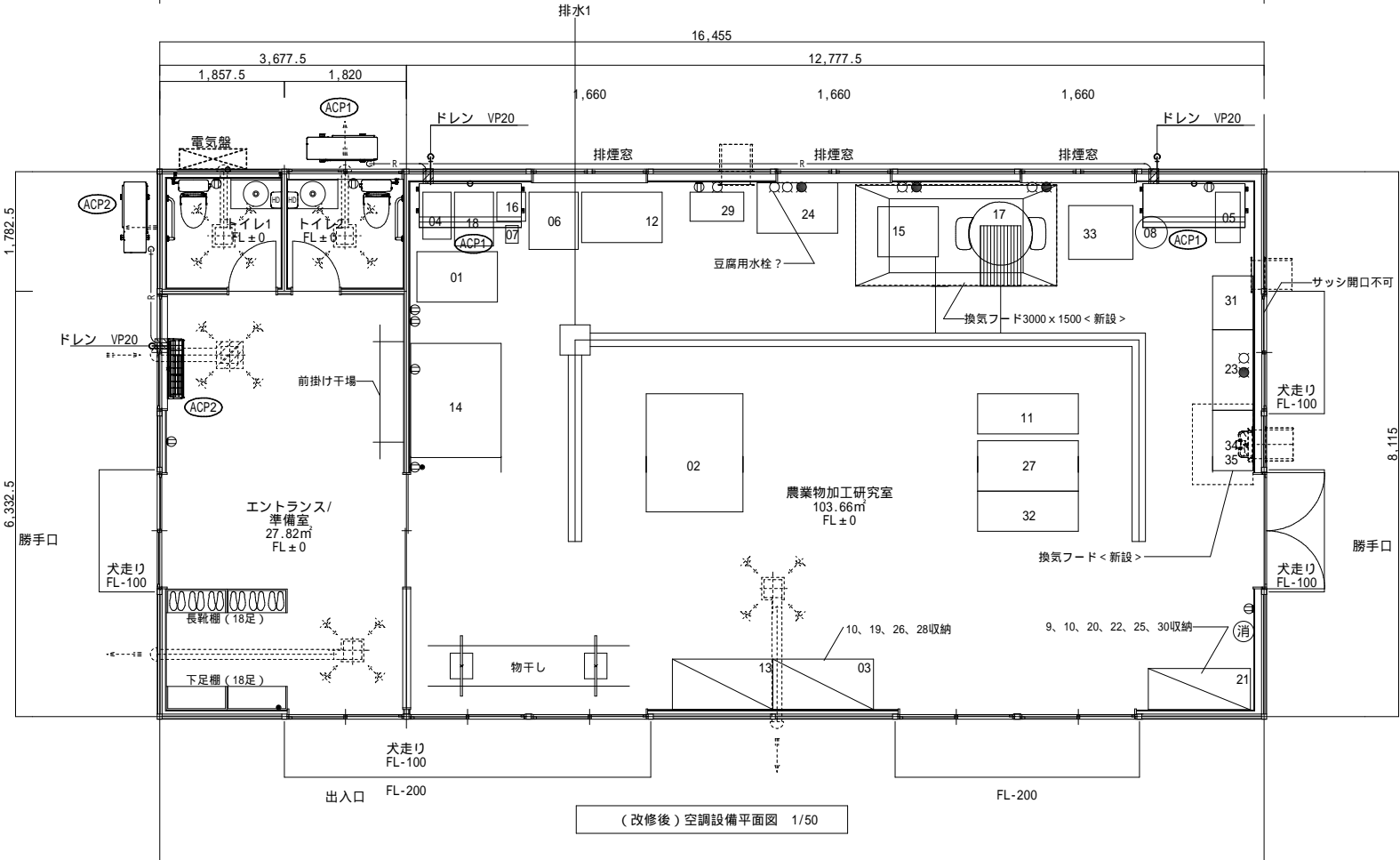
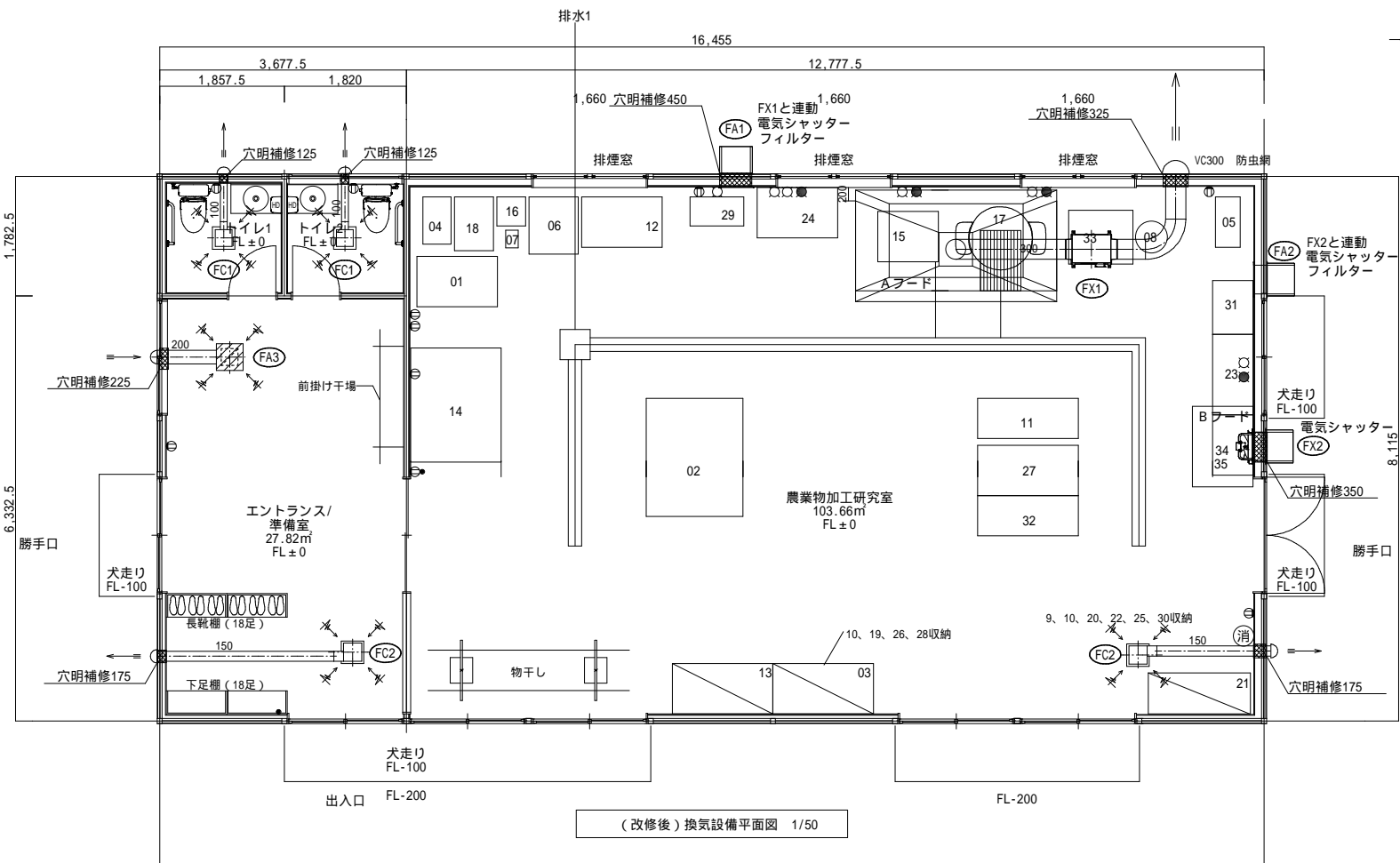


トイレ表示設備図 S=1:50









火気使用箇所換気計算

L P ガス燃料									
室名	換 気 計 算 式								
	理論排ガス量による				設計風量			使用機器形式	
	V=NKQ								
	ガス消費量 Q (KW)	係数 N	理論排ガス量 K (m3/kl/h)	必要排気量 V ( m3/ h )	安全率 1.1	決定風量 ( m3/ h )	換気方式	風量 ( m3/ h )	機器記号
農産加工研究室フードA	63.7	20	0.93	1,184.82	1,310	1,500	3種	1,500	FX1
農産加工研究室フードB	31.4	20	0.93	584.04	643	650	3種	650	FX2

新設機器リスト

記号	名称	台数	機器仕様及び型式	電源			備考
				電相	電圧V	Kw	
ACP1	パッケージ型高圧洗浄機	1	厨房用ステンレス製 ツイン 洗浄力 25.0kW 暖房能力 28.0kW 屋外機 圧縮機 送風機 屋内機 天吊露出 ステンレス製 2台 リモコンスイッチ 付属品一式	3	200	5.95 0.227+0.227 0.13 x2台	農産加工研究室
ACP2	パッケージ型高圧洗浄機	1	洗浄能力 4.0kW 暖房能力 4.5kW 屋外機 圧縮機 送風機 屋内機 壁掛露出	3	200	0.71 0.5 0.3	エントランス
FX1	ストリートシロコファン	1	厨房用 1,500m³/h x 25Pa (BFS-210TX2 三變相当)	3	200	0.58 (消費電力)	フードA FA1と連動
FX2	有圧換気扇	1	厨房用 フィルター付タイプ 600m³/h x 25Pa (BFC-30FS2 三變相当) ステンレスフード (防虫網付)	1	100	4W (消費電力)	フードB FA2と連動
FC1	天井換気扇	2	低騒音形 100 x 60m³/h 深型フード	1	100	10W (消費電力)	トイレ
FC2	天井換気扇	2	低騒音形 180 x 250m³/h x 40Pa 深型フード	1	100	3W (消費電力)	農産加工研究室 エントランス
FA1	給気シャッター	1	ステンレス製 電動シャッター 400x400 ステンレスフード 防虫網付 換気扇用 (PS-40SMTA3 三變相当)	1	200		FX1と連動
FA2	給気シャッター	1	ステンレス製 電動シャッター 300x300 ステンレスフード 防虫網付 換気扇用 (PS-30SMTA3 三變相当)	1	100		FX2と連動
FA3	自然給気口 天井埋入型	1	フィルター付給気グリル 200タイプ 深型フード 200				エントランス
Aフード	ステンレスフード	1	山形フード 3,000 x 1,500 x 700H x 1.0t 型フード				
Bフード	ステンレスフード	1	箱型フード 1,200 x 900 x 1,200H x 1.0t 型フード				

深型フード・屋外ステンレスフードは指定色柄で塗装とする。

冷媒管・渡り配線			
記号	液管	ガス管	渡り配線
	12.7	25.40	内外機操作線・動力線
	9.52	15.9	
	6.4	12.7	
	壁穴明補修150		

新設衛生機器リスト

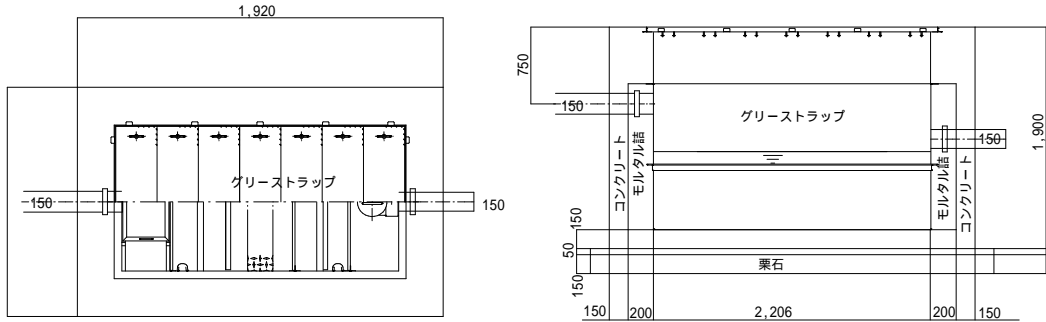
衛生器具参考図は 便宜上商品番号を使用した。

名 称	台数	機 器 仕 様 及 び 型 式	トイレ(1)	トイレ(2)	農産加工 研 究 室	屋 外	備 考
洋風便器	2	壁掛式便器 フラッシュタンク(UVC3C) 温水洗浄便座(TCF5831AP) 二重構造便器(YH701) 附属品一式	1	1			
万能ホーム水栓	5	15A(湯・水)			5		15・17・24
自在水栓	3	15A(湯・水)			3		23・29
給湯器 (GW)	1	屋外設置形 24号 強制排気形 電源 100V 48W 凍結防止ヒータ133w) 配管カバー-900L 附属品一式 (GQ-C2434WS ノーリット相当)				1	

カウンタ (洗面器) 温水機(自動水栓) 研 究 室 建 築 工 事 に 施 工 す る。

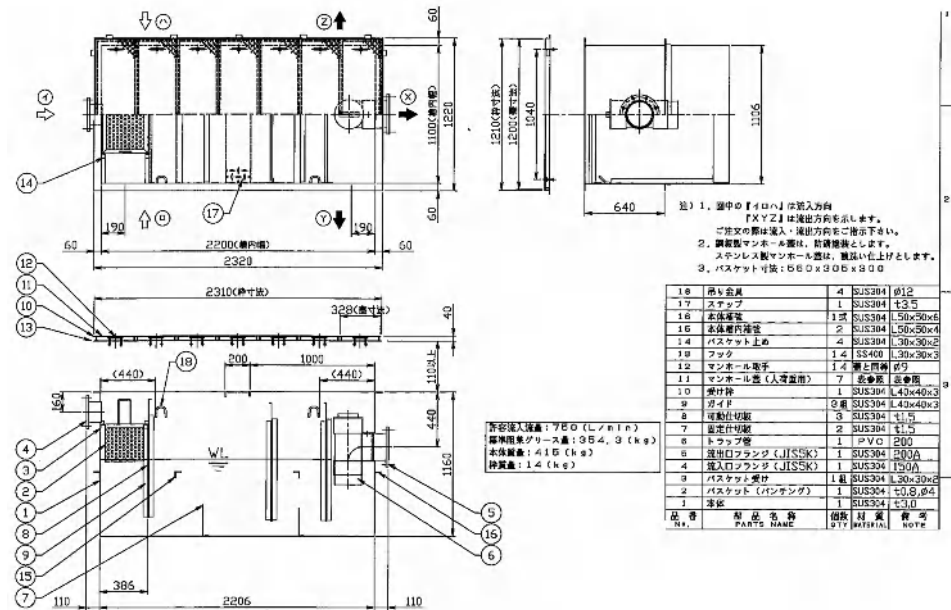
樹 リ ス ト

番 号	種 別	サ イ ズ	樹 の 深 さ (管 底)
	90Lインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	600H
	90Lインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	700H
	RCインバ - ト樹	650 MHB	1,000H
	90Lインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	300H
	45YSインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	340H
	45YSインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	380H
	45YSインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	420H
	90Lインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	450H
	90Lインバ - ト樹	100-150 塩ビ蓋	550H

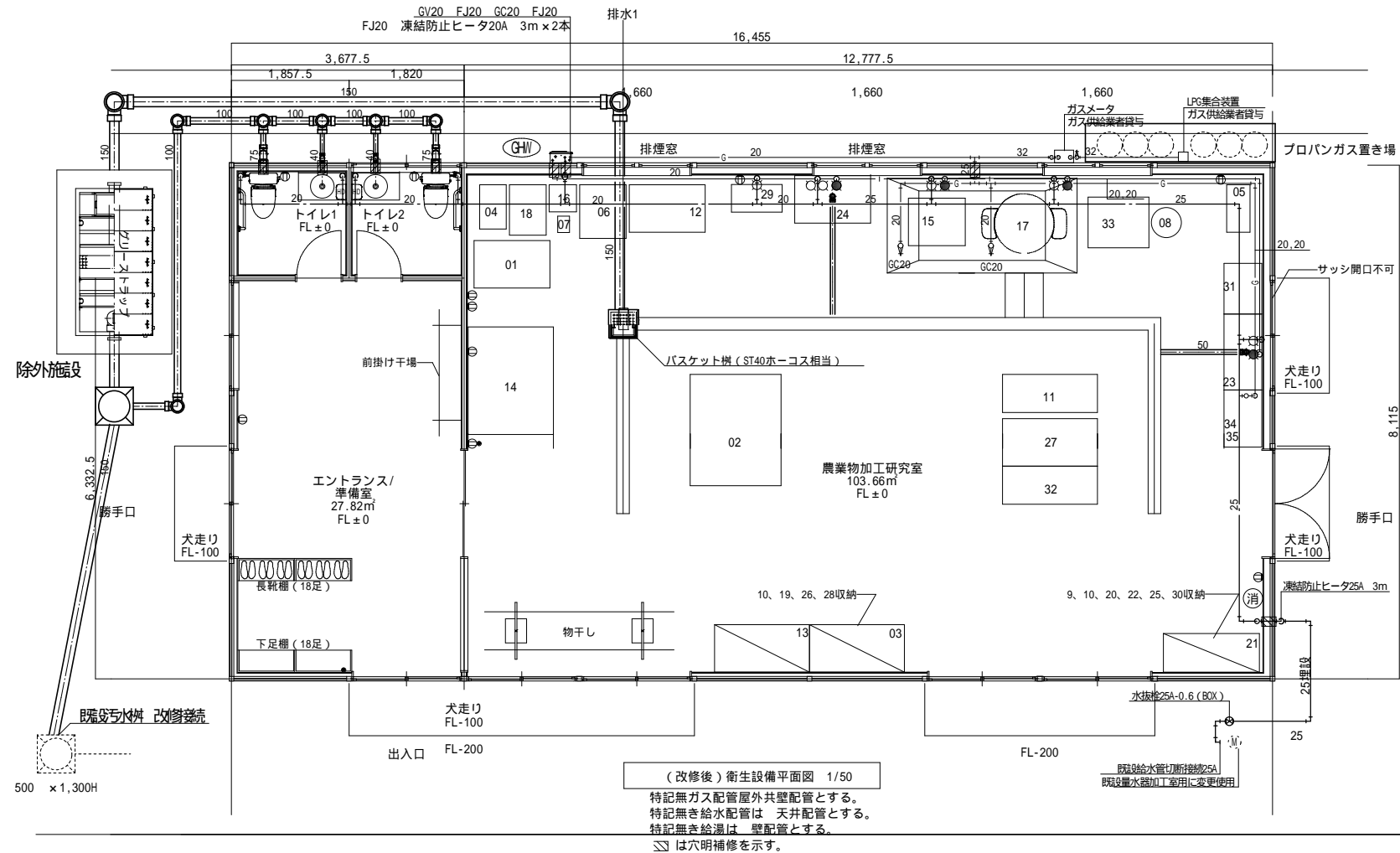


除外施設

グリーストラップ参考図 S=1/30



グリーストラップ参考図 S=NON



移設厨房機器リスト 機器移設は別途工事

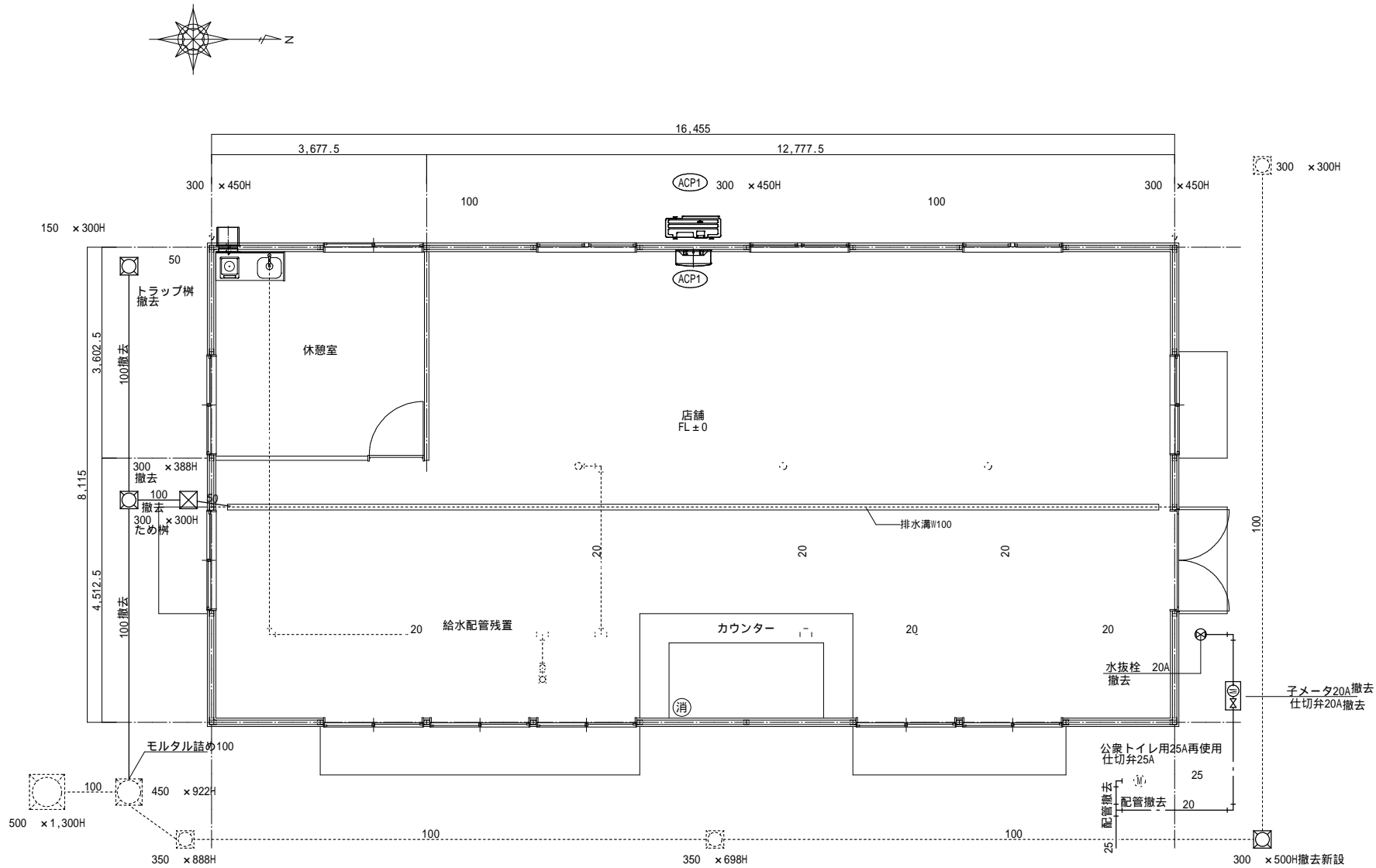
品名	数量	規格寸法mm W L H	電圧V 100V/200V	電力kW kW	ガスLP L/A	給水 給水	排水 排水	フット	取得年月日
01 洗濯水槽	1	1200 750 800				ホースにて	グレーティング		昭和63年9月30日
02 万能作業台	1	1760 1410 800					グレーティング		昭和63年9月30日
03 食器棚 (DC-157-A SUS304)	1	1500 750 1800							昭和63年9月30日
04 味噌チョッパー (MMK-232)	1	420 700 850	0.75						平成22年5月31日
05 デジタル台ばかり (DP-6000 150kg)	1	370 646 785	○						平成6年5月1日
06 扇風機 (SF-45MS-11P)	1	850 735 1230	○						平成22年10月8日
07 業務用ミキサー (MX-152SP-Ⅱ)	1	188 262 512	○						平成22年10月8日
08 呉容タンク (ステンレス製)	1	480 480 300							平成1年1月17日
09 寄せ鍋 ワンタッチ寄せ込 430 x 525 390 x 575ステンレス製	1								平成1年1月17日
10 箱型 上型・下型 (ステンレス製 22T用)	4								平成1年1月17日
11 水切り流し台 (2S型 ステンレス製)	1	1500 600 550						要調査	平成1年1月17日
12 豆腐用水槽 (ステンレス製)	1	1200 750 800						要調査	平成1年1月17日
13 食器戸棚 (DC-157-A SUS304)	1	1500 750 1800							平成1年1月17日
14 自動洗滌機 ころし君122 (120kg/回)	1	1700 1350 800	1.60			ホースにて	グレーティング		平成27年7月7日
15 大豆煮缶 (G-1F-30)	1	900 750 1300		29.3	20	ホースにて	50 (熱排水)	○	平成27年11月30日
16 豆腐機サワーボーイ (NSG-08C) 2kg/分	1	430 430 1070	0.75			指定: 専用	グレーティング		平成30年6月21日
17 間接加熱ケトル (JK-100) 100L	1	1385 960 1810		34.4	20	ホースにて	排水口	○	平成30年8月20日
18 フレッシュジュース (MFJ-1) 20kg/回	1	580 800 1400	0.60				グレーティング		平成30年11月12日
19 手押式打栓機 (HC-HW) 230 x D610	1	230 230 610							令和1年9月10日
20 セラミック磨石	1								令和1年5月20日
21 ステンレスシェルフ (P1561-1900)	1	1520 610 1900							令和3年10月8日
22 スライサー (745E) 1玉/分キャベツ	1	370 380 480	0.11						令和4年1月7日
23 一槽シンク	1	1200 600 800				○ ○	50 (熱排水)		昭和63年9月30日
24 二槽シンク	1	1200 750 800				○ ○	50 (熱排水)		昭和63年9月30日
25 特注品水製セイロ (2段 サワラ材)	1	635 585 270							平成25年9月6日
26 ステンレス製まな板立て (模型MY6)	1	400 345 190							平成25年9月12日
27 ステンレス作業台 (SUS403)	1	1500 750 800							平成26年4月21日
28 ホクア純シユウ酸味つくし鍋 (鍋44cm)	4	593 487 200							平成27年12月7日
29 2槽式洗濯機 (日立 PS-65AS2W)	1	800 434 882	○			○			令和1年5月27日
30 木製セイロ (杉材)	1	635 585 270							令和1年9月10日
31 棚	1	800 600 970							不明
32 ステンレス作業台 (SUS403)	1	1500 600 800							不明
33 圧搾機	1	960 800 1720							不明

新設厨房機器リスト 機器本体・機器設置は別途工事

34 ガステーブル 096F (LPG)	1	900 600 800							新規購入
35 ガスコンロ	1	○ ○ ○			○ ○				新規購入

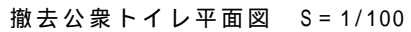
撤去機器リスト

記号	名称	台数	機器仕様及び型式	電源			備考
				電相	電圧V	Kw	
ACP1	空令ヒートポンプエアコン	1	冷房能力 14.0kw 暖房能力 16.0kW 屋内機 床置形 基礎ブロック	3	200	3.08 0.21	機器撤去 配管撤去
FX	壁掛換気扇	1	250 フード共				機器撤去



(改修前)空調・衛生設備平面図 1/50





## 器具喪

注記)器具型番は、便宜上、TOTTの型番とし同物品もしくは同物品以上とする。

撤去公衆トイレ平面図 S = 1/50

特記事項 建築工事建物解体前に 特記養生器具を撤去する。  
配管・構架類は建築工事建物解体時に同時撤去とする。